

茨城県央地域 GAP調査 報告書

2018年3月31日
株式会社 リクルートライフスタイル
じゃらん リサーチセンター



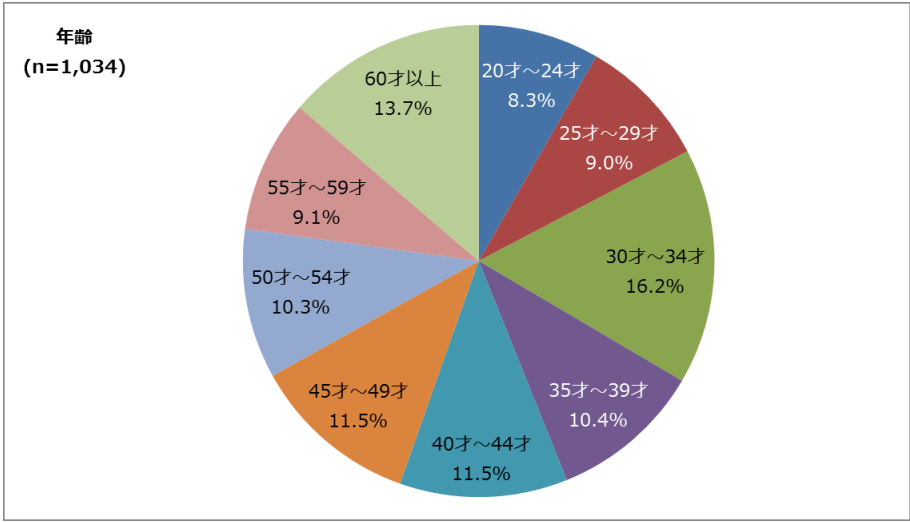
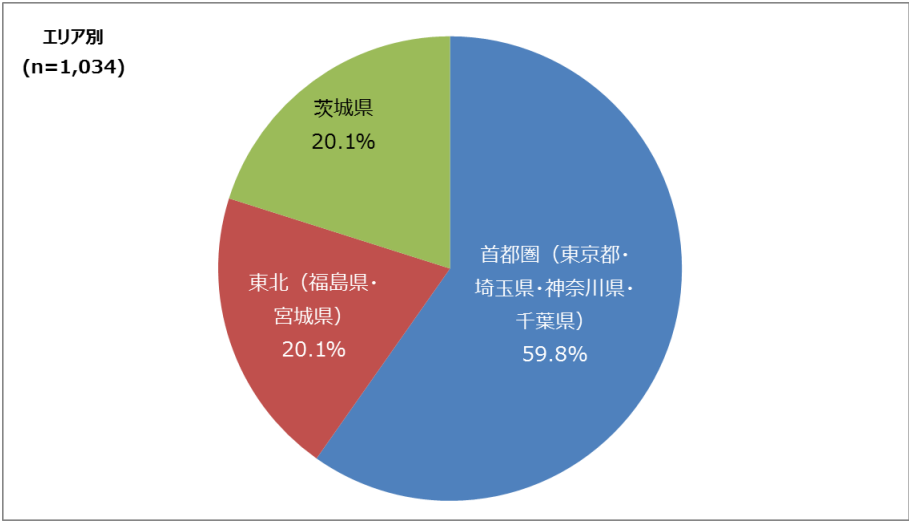
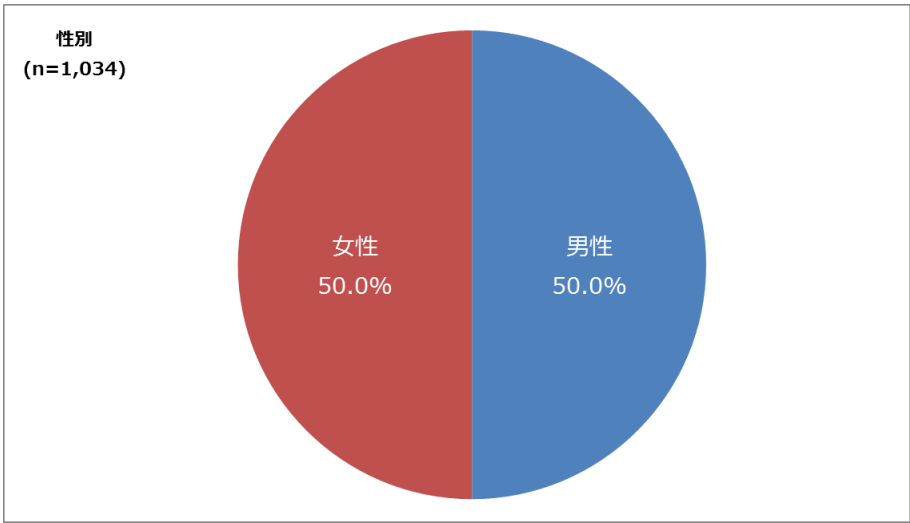
PRODUCED BY  RECRUIT

茨城県央地域 G A P 調査 対象者プロフィール

※茨城県央地域（水戸市【水】、笠間市【笠】、ひたちなか市【ひ】、那珂市【那】、小美玉市【小】、茨城町【茨】、大洗町【大】、城里町【城】、東海村【東】）

- ◆ **実査期間** 2017年11月9日(木)～2017年11月10日(金)
- ◆ **対象者** インターネットリサーチ「マクロミル」のモニタ会員 1,034名
- ◆ **ターゲット設定**
 - [年代] 20歳～34歳、35歳～49歳、50歳以上
 - [性別比] 男性 50.0% : 女性 50.0%
 - [居住都道府県]
 - ・ 首都圏（東京都・埼玉県・神奈川県・千葉県）… 618名
 - ・ 東北（福島県・宮城県）… 208名
 - ・ 茨城県 … 208名

◆ **各表における割合について**
小数点以下第2位を四捨五入して整理している為、割合の和と各表の数値が異なる場合があります。



Q 1 . 茨城県央地域への旅行経験について

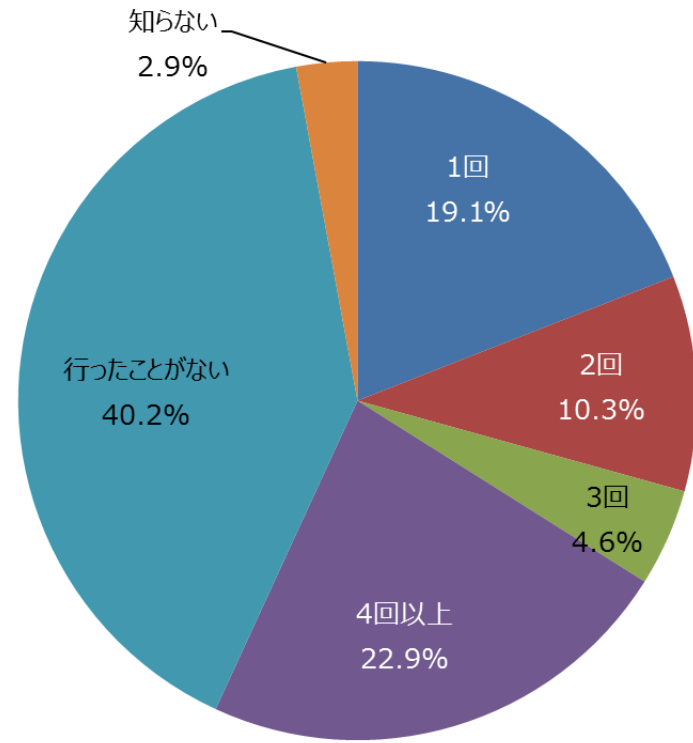
- Q1 あなたは茨城県央地域（水戸市、笠間市、ひたちなか市、那珂市、小美玉市、茨城町、大洗町、城里町、東海村）へ旅行で訪れたことがありますか。（ひとつだけ）
※旅行には日帰りも宿泊も含みます。※学校行事やビジネスでの旅行も含みます。
※対象地域に住んでいる方も、旅行についてお答えください。

1. 1回
2. 2回
3. 3回
4. 4回以上
5. 行ったことがない
6. 知らない

Q 1 . 茨城県央地域への旅行経験について

■ 茨城県央地域への旅行経験については、
行ったことがある人は全体で 約57% であった。
そのうち「4回以上」が 約23% で最も高くなっている

[Q1]
(n=1,034)



Q 1 . 茨城県央地域への旅行経験 [クロス集計]

- ✓ 女性20歳～34歳において、46.8%が「行ったことがない」と回答しており、取り込めていない。一方、男性50歳以上の「行ったことがない」という回答は30.4%となっており、最も低い数値となっている。
- ✓ ビジネス利用から男性50歳以上のリピート率が最も高くなっている。
- ✓ 福島県・宮城県からの顧客は26.9%が1回の旅行歴となっており、リピートしている比率が首都圏、茨城県と比べ低い。

		Q1 あなたは茨城県央地域（水戸市、笠間市、ひたちなか市、那珂市、小美玉市、茨城町、大洗町、城里町、東海村）へ旅行で訪れたことがありますか。（ひとつだけ） ※旅行には日帰りも宿泊も含まます。 ※学校行事やビジネスでの旅行も含まます。 ※対象地域に住んでいる方も、旅行についてお答えください。						
		全体	1回	2回	3回	4回以上	行ったことがない	知らない
全体		1034	19.1	10.3	4.6	22.9	40.2	2.9
エリア別	首都圏（東京都・埼玉県・神奈川県・千葉県）	618	19.3	12.0	5.5	12.9	47.2	3.1
	東北（福島県・宮城県）	208	26.9	9.1	2.4	11.1	46.2	4.3
	茨城県	208	10.6	6.3	4.3	64.4	13.5	1.0
性年齢別	男性・計	517	18.6	11.2	5.2	25.1	37.5	2.3
	男性20歳～34歳	173	20.8	11.6	3.5	17.3	41.6	5.2
	男性35歳～49歳	173	16.8	6.4	7.5	27.2	40.5	1.7
	男性50歳以上	171	18.1	15.8	4.7	31.0	30.4	0.0
	女性・計	517	19.5	9.3	4.1	20.7	42.9	3.5
	女性20歳～34歳	173	21.4	7.5	2.3	18.5	46.8	3.5
	女性35歳～49歳	173	19.1	8.7	4.6	21.4	43.9	2.3
	女性50歳以上	171	18.1	11.7	5.3	22.2	38.0	4.7

Q 2 . 茨城県央地域への旅行形態について

Q2 茨城県央地域へ旅行に行ったことがある方へお聞きします。今までの茨城県央地域（水戸市、笠間市、ひたちなか市、那珂市、小美玉市、茨城町、大洗町、城里町、東海村）への旅行は以下のどれにあたりますか。

※あてはまるものを全てお答えください。

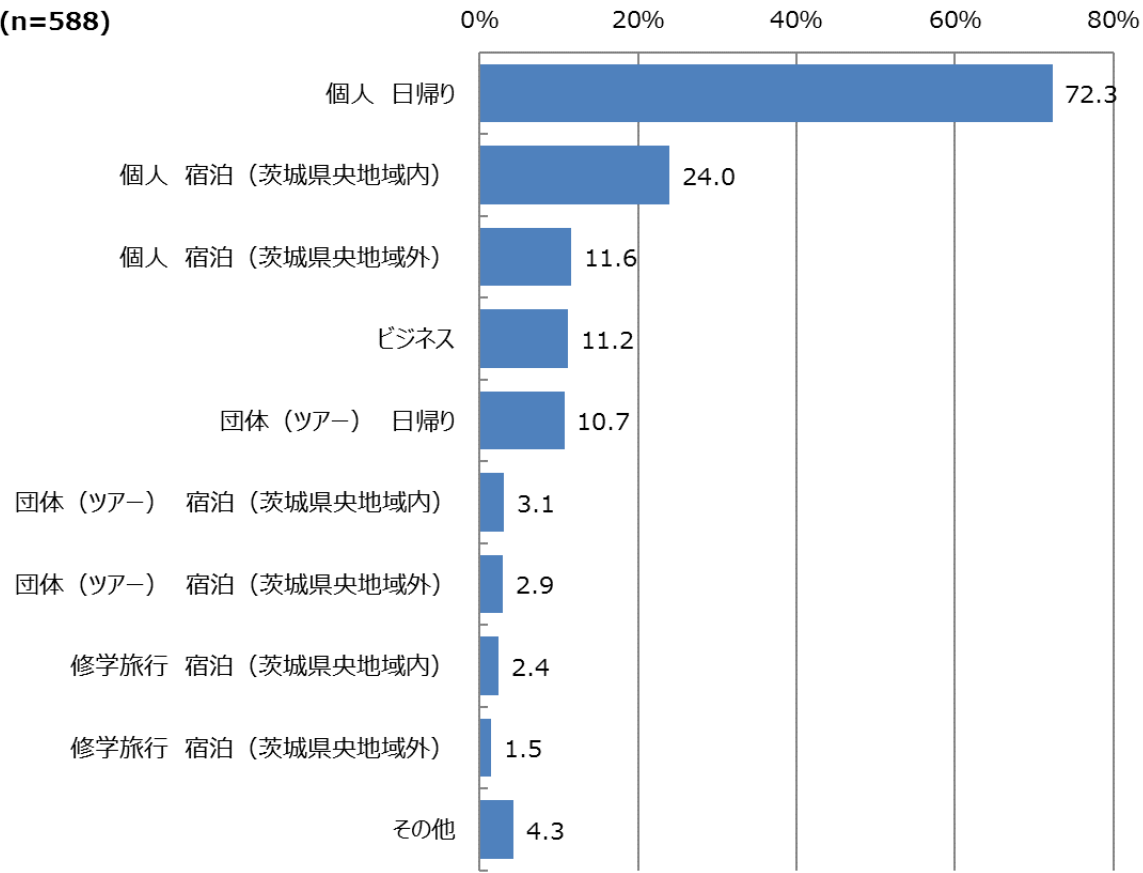
※複数回行かれたことがある方は、これまでのことをすべてお答えください。

1. 団体（ツアー） 日帰り
2. 個人 日帰り
3. 団体（ツアー） 宿泊（茨城県央地域内）
4. 団体（ツアー） 宿泊（茨城県央地域外）
5. 個人 宿泊（茨城県央地域内）
6. 個人 宿泊（茨城県央地域外）
7. ビジネス
8. 修学旅行 宿泊（茨城県央地域内）
9. 修学旅行 宿泊（茨城県央地域外）
10. その他【 】

Q 2 . 茨城県央地域への旅行形態について

■ 茨城県央地域への旅行形態については、
「個人 日帰り」が 約72% で最も高く、
次いで「個人 宿泊（茨城県央地域内）」約24%、
「個人 宿泊（茨城県央地域外）」約12% となっている。

[Q2]
(n=588)



Q 2 . 茨城県央地域への旅行形態 [クロス集計]

- ✓ 宿泊において、個人手配35.6%、ツアー6%、日帰りにおいて、個人手配72.3%、ツアー10.7%と個人手配中心の市場となっている。
- ✓ ツアー比率は男性・女性共に50歳以上が高めの比率となっており、若い世代ほど個人手配を行う傾向にある。
- ✓ 福島県・宮城県においても日帰り旅行経験率は60%以上に達し、宿泊旅行を上回る比率となっている。

		全体+10ポイント 全体 +5ポイント 全体 -5ポイント 全体-10ポイント (n=30以上の場合) Q2 茨城県央地域へ旅行に行ったことがある方へお聞きます。 今までの茨城県央地域（水戸市、笠間市、ひたちなか市、那珂市、小美玉市、茨城町、大洗町、城里町、東海村）への旅行は以下のどれにあたりますか。 ※あてはまるものを全てお答えください。 ※複数回行かれたことがある方は、これまでのことをすべてお答えください。										
		全体	団体 (ツアー) 日帰り	個人 日帰り	団体(ツアー) 宿泊 (茨城県央 地域内)	団体(ツアー) 宿泊 (茨城県央 地域外)	個人 宿泊 (茨城県央 地域内)	個人 宿泊 (茨城県央 地域外)	ビジネス	修学旅行 宿泊 (茨城県央 地域内)	修学旅行 宿泊 (茨城県央 地域外)	その他
全体		588	10.7	72.3	3.1	2.9	24.0	11.6	11.2	2.4	1.5	4.3
エリア別	首都圏（東京都・埼玉県・神奈川県・千葉県）	307	12.4	67.1	3.6	3.9	28.3	11.4	9.8	2.6	1.6	4.9
	東北（福島県・宮城県）	103	7.8	61.2	2.9	2.9	24.3	12.6	12.6	1.0	0.0	1.9
	茨城県	178	9.6	87.6	2.2	1.1	16.3	11.2	12.9	2.8	2.2	4.5
性年齢別	男性・計	311	10.9	70.1	3.2	3.2	25.4	12.5	16.4	1.3	1.0	3.2
	男性20歳～34歳	92	8.7	66.3	3.3	4.3	28.3	10.9	10.9	2.2	3.3	4.3
	男性35歳～49歳	100	10.0	74.0	3.0	2.0	24.0	9.0	17.0	2.0	0.0	4.0
	男性50歳以上	119	13.4	69.7	3.4	3.4	24.4	16.8	20.2	0.0	0.0	1.7
	女性・計	277	10.5	74.7	2.9	2.5	22.4	10.5	5.4	3.6	2.2	5.4
	女性20歳～34歳	86	5.8	75.6	2.3	2.3	24.4	12.8	5.8	5.8	3.5	8.1
	女性35歳～49歳	93	9.7	73.1	3.2	1.1	21.5	9.7	7.5	5.4	3.2	6.5
	女性50歳以上	98	15.3	75.5	3.1	4.1	21.4	9.2	3.1	0.0	0.0	2.0

Q 2. 茨城県央地域への旅行形態 [フリーコメント]

質問No	質問文
Q2	茨城県央地域へ旅行に行ったことがある方へお聞きます。 今までの茨城県央地域（水戸市、笠間市、ひたちなか市、那珂市、小美玉市、茨城町、大洗町、城里町、東海村）への旅行は以下のどれにあたりますか。 ※あてはまるものを全てお答えください。 ※複数回行かれたことがある方は、これまでのことをすべてお答えください。

10 その他【 】	
部活の遠征 × 2名	ワークショップ
スポーツ大会	観光地やショッピング
大会	遠足 日帰り
子どもの試合	帰省 × 3名
学校	住んでいる
修学旅行ではない学校の旅行	友達の結婚式
臨海学校 宿泊（茨城県央地域外）	個人 経由
校外学習	社員旅行
小学校遠足	社員旅行、宿泊(茨城県央地域外)
高校の遠足(日帰り)	友人宅に宿泊
家族 日帰り	フェス

Q 3 . 茨城県央地域への同行者について

Q3 茨城県央地域（水戸市、笠間市、ひたちなか市、那珂市、小美玉市、茨城町、大洗町、城里町、東海村）へ旅行に行ったことがある方へお聞きします。どなたと旅行へ行きましたか。

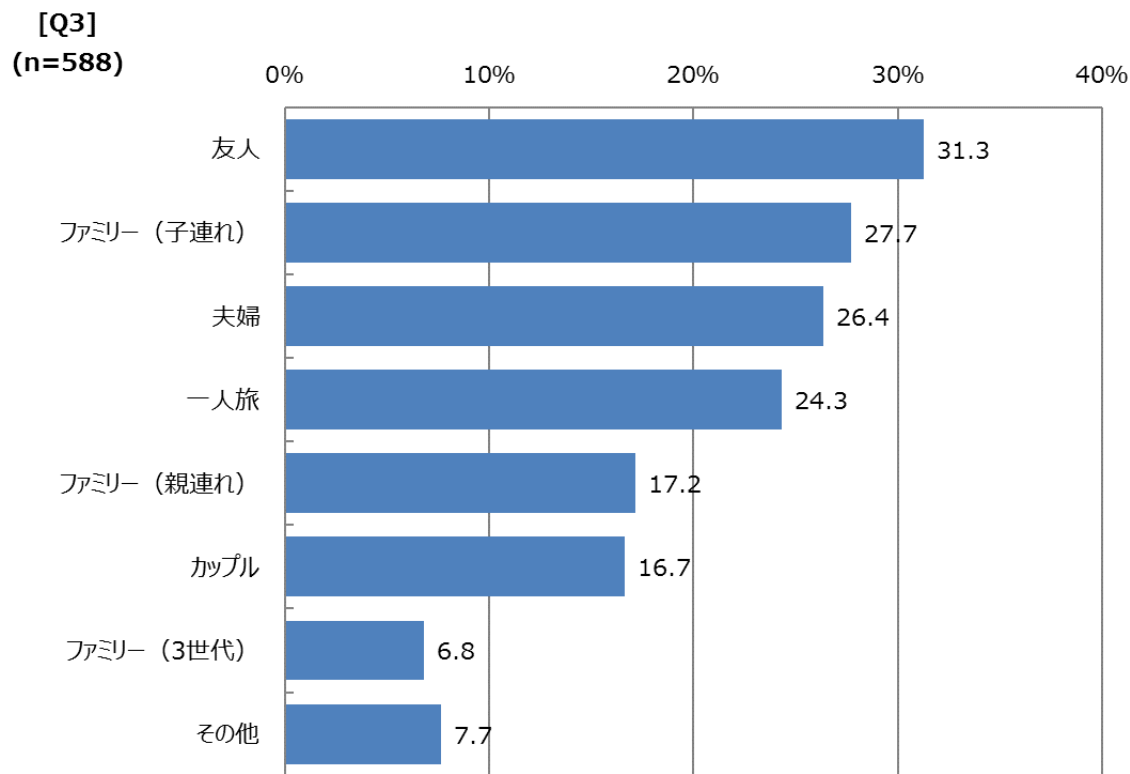
※あてはまるものを全てお答えください。

※複数回行かれたことがある方は、これまでのことをすべてお答えください。

1. 一人旅
2. カップル
3. 友人
4. 夫婦
5. ファミリー（子連れ）
6. ファミリー（親連れ）
7. ファミリー（3世代）
8. その他【 】

Q 3 . 茨城県央地域への同行者について

- 茨城県央地域への同行者については、
「友人」が 約31% で最も高く、
次いで「ファミリー（子連れ）」約28%、
「夫婦」約26% となっている。



Q 3 . 茨城県央地域への同行者 [クロス集計]

- ✓ ファミリー旅行として、「子連れ」、「親連れ」、「3世代」合わせて茨城県内では合わせて73%の実施経験がある。一方、首都圏においては「友人」、「夫婦」との比率が相対的に高くなっている。
- ✓ 年代別では50歳以上の方において、「夫婦」旅行の比率が高い。
- ✓ 「友人」との旅行においては男性が29.3%に対し、女性は33.6%とやや高めとなっている。
- ✓ 男性の一人旅比率はじゃらん宿泊旅行調査（※ビジネス客除外）より茨城県内平均は21%となっている。今回の調査では24.3%となっており、ビジネス利用の影響があると思われる。

		Q3 茨城県央地域（水戸市、笠間市、ひたちなか市、那珂市、小美玉市、茨城町、大洗町、城里町、東海村）へ旅行に行ったことがある方へお聞きします。どなたと旅行へ行きましたか。 ※あてはまるものを全てお答えください。 ※複数回行かれたことがある方は、これまでのことをすべてお答えください。								
		全体	一人旅	カップル	友人	夫婦	ファミリー（子連れ）	ファミリー（親連れ）	ファミリー（3世代）	その他
全体		588	24.3	16.7	31.3	26.4	27.7	17.2	6.8	7.7
エリア別	首都圏（東京都・埼玉県・神奈川県・千葉県）	307	24.4	12.7	30.9	25.1	19.5	17.6	3.9	8.5
	東北（福島県・宮城県）	103	15.5	23.3	22.3	18.4	27.2	13.6	5.8	8.7
	茨城県	178	29.2	19.7	37.1	33.1	42.1	18.5	12.4	5.6
性年齢別	男性・計	311	37.3	13.8	29.3	24.4	25.7	14.8	3.5	7.1
	男性20歳～34歳	92	43.5	15.2	30.4	8.7	10.9	25.0	4.3	5.4
	男性35歳～49歳	100	43.0	17.0	21.0	20.0	33.0	14.0	4.0	8.0
	男性50歳以上	119	27.7	10.1	35.3	40.3	31.1	7.6	2.5	7.6
	女性・計	277	9.7	19.9	33.6	28.5	30.0	19.9	10.5	8.3
	女性20歳～34歳	86	8.1	36.0	34.9	20.9	18.6	24.4	11.6	7.0
	女性35歳～49歳	93	14.0	17.2	30.1	24.7	34.4	19.4	9.7	8.6
	女性50歳以上	98	7.1	8.2	35.7	38.8	35.7	16.3	10.2	9.2

Q 3 . 茨城県央地域への同行者 [フリーコメント]

質問No	質問文
Q3	茨城県央地域（水戸市、笠間市、ひたちなか市、那珂市、小美玉市、茨城町、大洗町、城里町、東海村）へ旅行に行ったことがある方へお聞きします。 どなたと旅行へ行きましたか。 ※あてはまるものを全てお答えください。 ※複数回行かれたことがある方は、これまでのことをすべてお答えください。

8 その他【 】	
同僚 × 8名	生徒、先生
会社の上司や同僚 × 2名	部活動
仕事仲間 × 6名	部活仲間
職場の仲間 × 4名	所属団体
会社の忘年会	ツアー旅行
会社主催の海水浴	団体
社員旅行	水戸市に住んでいる
小学校の社会見学なので団体	道場の人達
学校行事 × 2名	OB会の慰安旅行
学校 × 3名	親戚
学校の同級生	ファミリー（きょうだい）
高校の同学年全員	姉妹 × 2名
学生	

Q 4 . 茨城県央地域への来訪未経験理由について

Q4 茨城県央地域（水戸市、笠間市、ひたちなか市、那珂市、小美玉市、茨城町、大洗町、城里町、東海村）へ旅行に行ったことのない方にお尋ねします。

行ったことのない理由について教えてください。（いくつでも）

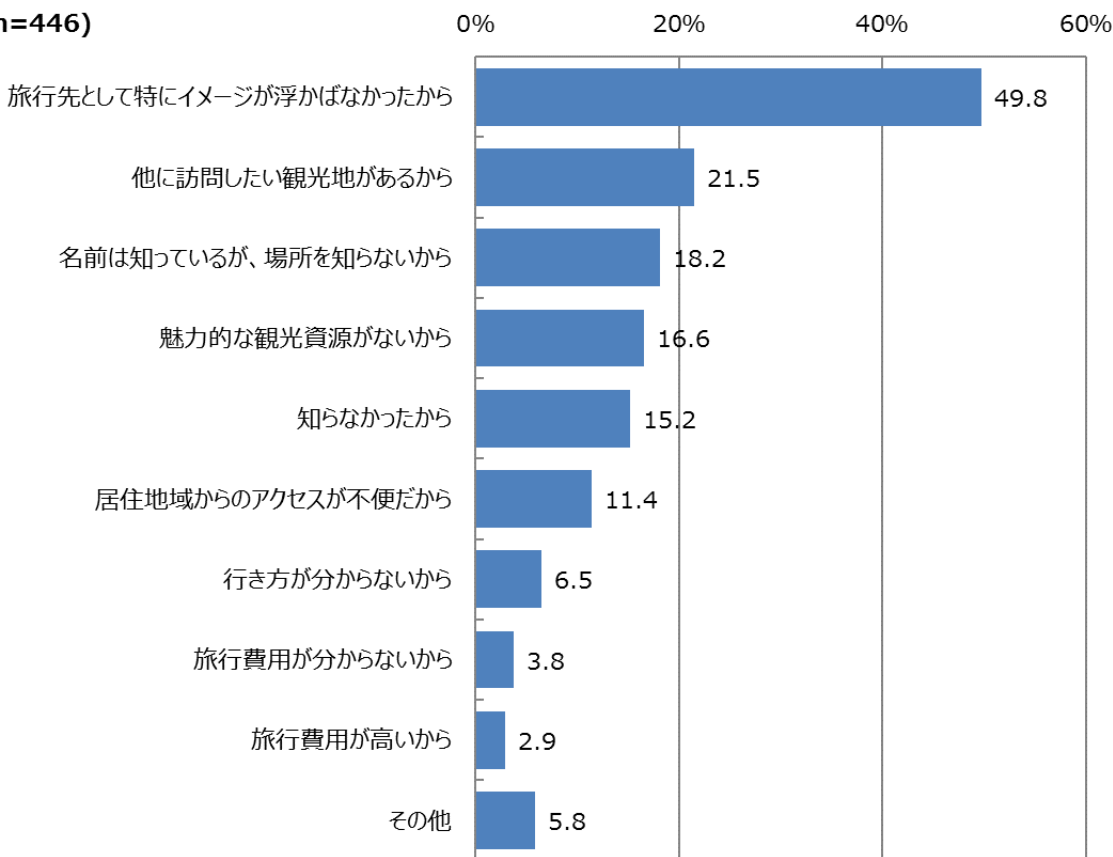
※旅行には日帰りも宿泊も含みます。

1. 名前は知っているが、場所を知らないから
2. 行き方が分からないから
3. 居住地域からのアクセスが不便だから
4. 他に訪問したい観光地があるから
5. 旅行費用が分からないから
6. 旅行費用が高いから
7. 旅行先として特にイメージが浮かばなかったから
8. 魅力的な観光資源がないから
9. 知らなかったから
10. その他【 】

Q 4 . 茨城県央地域への来訪未経験理由について

- 茨城県央地域への来訪未経験理由については、
「旅行先として特にイメージが浮かばなかったから」が 約50% で最も高く、
次いで「他に訪問したい観光地があるから」 約22%、
「名前は知っているが、場所を知らないから」 約18% となっている。

[Q4]
(n=446)



Q 4 . 茨城県央地域への来訪未経験理由 [クロス集計]

- ✓ 「旅行先としてイメージしなかった」層が最も多く、中でも福島県、宮城県の方においては52.1%がそもそもの旅先として選択肢に入っていない。
- ✓ 男性20歳～34歳においては「知らなかった」と答える層が29.6%あり、認知も行き届いていないことがうかがえる。
- ✓ 「アクセス」や「観光資源の魅力」の影響の前段階として、同地域にある観光資源の点の整備、線として認知を広げられていない可能性がある。

		Q4 茨城県央地域（水戸市、笠間市、ひたちなか市、那珂市、小美玉市、茨城町、大洗町、城里町、東海村）へ旅行に行ったことのない方にお尋ねします。 行ったことのない理由について教えてください。（いくつでも） ※旅行には日帰りも宿泊も含まれます。										
		全体	名前は 知っているが、 場所を 知らないから	行き方が 分からない から	居住地域 からの アクセスが 不便だから	他に訪問 したい 観光地が あるから	旅行費用 が分からない から	旅行費用が 高いから	旅行先として 特にイメージ が浮かばな かったから	魅力的な 観光資源が ないから	知らなかつた から	その他
全体		446	18.2	6.5	11.4	21.5	3.8	2.9	49.8	16.6	15.2	5.8
エリア別	首都圏（東京都・埼玉県・神奈川県・千葉県）	311	18.0	6.8	11.6	20.9	2.6	2.3	52.1	13.8	16.7	4.8
	東北（福島県・宮城県）	105	23.8	7.6	13.3	22.9	8.6	4.8	45.7	22.9	13.3	3.8
	茨城県	30	0.0	0.0	3.3	23.3	0.0	3.3	40.0	23.3	6.7	23.3
性年齢別	男性・計	206	20.4	8.3	10.7	16.5	5.3	5.3	49.5	18.0	17.5	6.3
	男性20歳～34歳	81	18.5	7.4	12.3	9.9	7.4	7.4	39.5	19.8	29.6	4.9
	男性35歳～49歳	73	21.9	8.2	5.5	19.2	4.1	2.7	60.3	13.7	4.1	9.6
	男性50歳以上	52	21.2	9.6	15.4	23.1	3.8	5.8	50.0	21.2	17.3	3.8
	女性・計	240	16.3	5.0	12.1	25.8	2.5	0.8	50.0	15.4	13.3	5.4
	女性20歳～34歳	87	23.0	5.7	12.6	23.0	5.7	1.1	48.3	19.5	9.2	5.7
	女性35歳～49歳	80	16.3	7.5	13.8	28.8	1.3	1.3	51.3	10.0	17.5	3.8
	女性50歳以上	73	8.2	1.4	9.6	26.0	0.0	0.0	50.7	16.4	13.7	6.8

Q 4 . 茨城県央地域への来訪未経験理由 [フリーコメント]

質問No	質問文
Q4	茨城県央地域（水戸市、笠間市、ひたちなか市、那珂市、小美玉市、茨城町、大洗町、城里町、東海村）へ旅行に行ったことのない方にお尋ねします。 行ったことのない理由について教えてください。（いくつでも） ※旅行には日帰りも宿泊も含みます。

10 その他【 】	
通過地点だから	原子力関連施設が密集していて、行くのに抵抗を感じるから
大洗町に住んでいるため	行きたいがなかなか時間がないから
対象地域に住んでいるので旅行ではない	忙しいから
住んでいる	行ったかもしれないが記憶が曖昧だから。
近場だから旅行しない	行きたい気持ちはありますが、北茨城にしかまだ行ってません。
県民なのであえていくことはないかな	特に理由はありません。機会がないだけです。
居住地圏内だから	機会がなかった
子供を連れていくには遠すぎる	用事がなかった
地名は知っていても、観光名所は知らない	行く理由がなかったから。
忙しいのと、場所が遠い理由から（でも、興味はあります）。	行く必要がないから
体が不自由で旅行ができないから	旅行に行かないので
生活、労働、介護で旅行はできない	休みが取れないから
いきたいと思っている	金銭的な理由で旅行に行く余裕が無い

Q 5 × Q 7 . 茨城県央地域の観光資源に関する認知度・興味度について

Q5 茨城県央地域（水戸市【水】、笠間市【笠】、ひたちなか市【ひ】、那珂市【那】、小美玉市【小】、茨城町【茨】、大洗町【大】、城里町【城】、東海村【東】）に関して以下の事をご存知ですか？

よく知 っている	だいた い知っ ている	聞いた ことが ある	知ら ない
-------------	-------------------	------------------	----------

Q7 茨城県央地域（水戸市【水】、笠間市【笠】、ひたちなか市【ひ】、那珂市【那】、小美玉市【小】、茨城町【茨】、大洗町【大】、城里町【城】、東海村【東】）に関して以下の事に興味関心はありますか？

とても興 味があ る	やや興 味があ る	どち らとも いえ ない	あ まり興 味が ない	ま ったく興 味は ない
------------------	-----------------	-----------------------	----------------------	-----------------------

Q 5 × Q 7 . 茨城県央地域の観光資源に関する認知度・興味度について

1	● 【水】地酒（梅酒、日本酒）	150年以上の歴史がある酒蔵が造る梅酒や日本酒は、様々な料理に良く合います。水戸で味わうのはもちろんのこと、お土産やギフトにも最適です。各種品評会で様々な賞を取った水戸の地酒は飲み比べる価値あります。
2	● 【水・茨】うなぎ	涸沼は県内屈指のうなぎの名産地。ミネラル豊富な水で育った鰻は肉厚で油がのっていて美味しさ格別！また、日本で初めてうなぎを食ったのは水戸藩士。料亭で味わう鰻は水戸ならではの、知る人ぞ知る鰻の名店もたくさん。
3	● 【水・ひ】スタミナラーメン	夏は「冷やし」冬は「ホット」で。キャベツ、ニラ、かぼちゃなどのたっぷり野菜とレバーは、甘辛あんのこつてりスープとの相性抜群！地元で愛され続けている連日行列絶品ソウルフード！一度食べたらクセになります。
4	● 【水・小】納豆	納豆といえば茨城。水戸市は支出金額日本一！わら納豆や切干大根が入ったそぼろ納豆などお土産の種類も豊富です。シェア1位「おかめ納豆」で有名なタカノフーズの工場は小美玉市にあり、工場見学も楽しめます。
5	● 【水・大】あんこう鍋	茨城の冬を代表する“あんこう”。そのあんこうを余すところなく使った料理があんこう鍋です。コラーゲンたっぷりの皮やヒレ、高たんぱく低カロリーの身などをあん肝が溶けこんだスープで戴きます。メの雑炊も絶品！
6	● 【大】月の井酒造	創業は慶応元年の老舗酒蔵。代表銘柄の「月の井」は、港町・大洗で古くから地元の漁師たちに“祝い酒”として愛されてきました。近年では地元農家と契約し、地元産米による大洗ならではの酒造にも力を入れています。
7	● 【茨・大】大和じみ	穴道湖、十三湖と並ぶじみの三大産地、涸沼。昔ながらの手掻き漁のため、ストレスや傷を与えず、新鮮で良質なじみが採取されています。黒いダイヤモンドといわれる大きいじみはここでしか味わえない美味しさ。
8	● 【笠】笠間いなり寿司	笠間稲荷神社にちなんだご当地名物。笠間いなり寿司はそばや、笠間稲荷神社のご神木であるくるみ、その他旬の素材を使った変わり種いなり寿司。店ごとに異なる特色を、食べ歩きをしながら楽しめる。
9	● 【笠】笠間市の地酒	豊かな風土に澄んだ水、笠間はうま味深い酒作りに適した街。市内には4つの酒蔵があり、個性豊かな味わいを楽しめる。「笠間市地酒を笠間焼で乾杯する条例」が制定されており、美味しい地酒を粋な笠間焼で楽しめる。
10	● 【笠】笠間の栗	年間を通して穏やかで昼夜の温度差のある気候や火山灰土壌に育くまれ、早生から晩生までふっくらとして薫り高い栗を栽培している。10月上旬の「笠間新栗まつり」は、栗をふんだんに使った料理が並ぶ大人気イベント。
11	● 【ひ・東】ほしいも	さつまいも栽培の北限地、茨城県で作られるほしいも。太陽の光と冬の海から吹く乾燥した冷たい風によってできるほしいもは国内生産の9割を誇る。ほしいもスイーツが充実しているのも生産量日本一の本場ならではの。
12	● 【ひ】那珂湊焼きそば	もっちりとした食感の“手延べせいろ蒸し麺”が魅力のご当地グルメで、「B-1グランプリ」にもたびたび出場しています。50年以上前から地元で愛されている、ひたちなか市民のソウルフードです。
13	● 【ひ】サザコーヒー「徳川将軍珈琲」	江戸幕府最後の将軍徳川慶喜公が愛飲していた珈琲を、その曾孫にあたる慶朝氏が再現した「徳川将軍珈琲」は、インドネシア産最高級マンデリンを深煎りし、濃厚できめ細やかな甘さが魅力。お土産にお薦めです。
14	● 【那】那珂かぼちゃ	那珂市を代表するブランドかぼちゃ。ホクホクとした食感、濃厚な甘さが特徴で、「みやこかぼちゃ」を有機栽培で完熟させてから収穫するため、色、つや、糖度の高さどれをとっても一級品のかぼちゃです。

* 『 ● 』… 写真掲載項目（P.25～参照）

Q 5 × Q 7 . 茨城県央地域の観光資源に関する認知度・興味度について

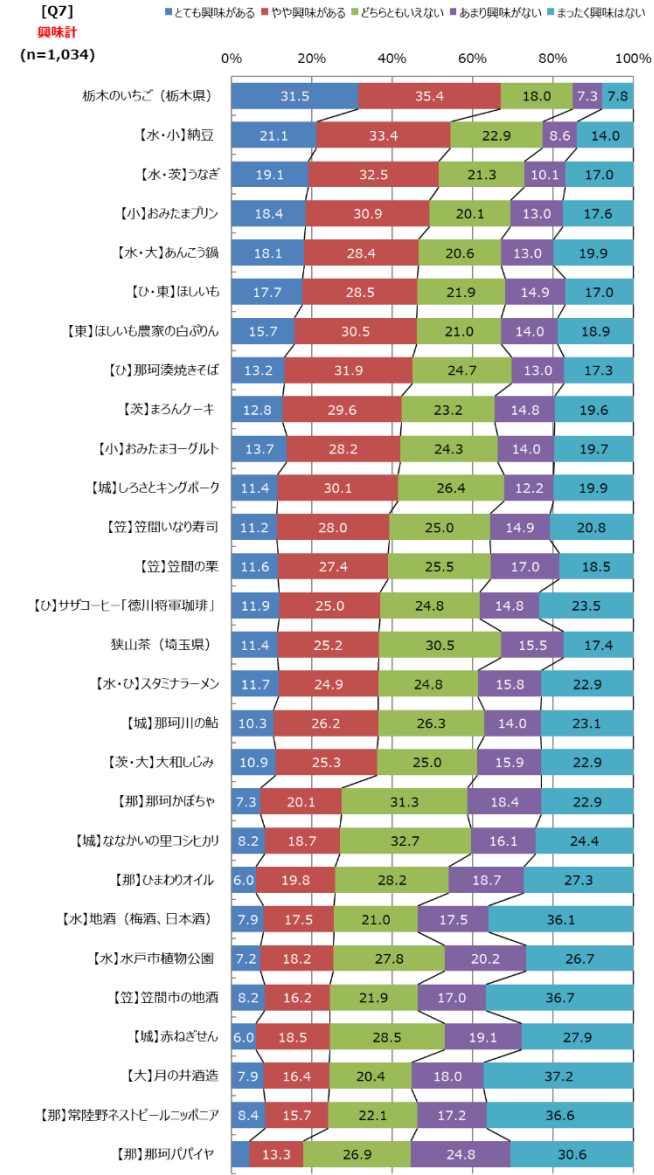
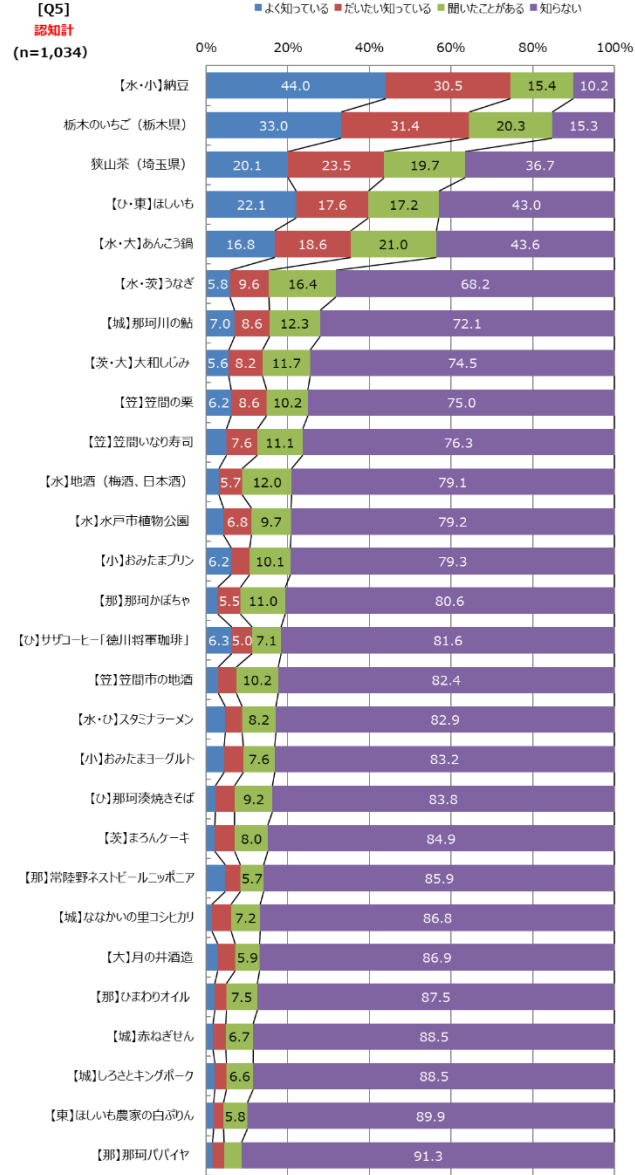
15	● 【那】ひまわりオイル	なかひまわりフェスティバルのひまわりの種から生まれたオイル。一面のひまわり畑が目に見え、美しい黄色のオイルは、薬品不使用、オレイン酸・ビタミンEが豊富な栄養満点のひまわりオイル。
16	● 【那】常陸野ネストビールニッポニア	日本酒造りの経験から生まれた世界の「常陸野ネストビール」。日本で開発されたビール麦の原種「金子ゴールド」と日本生まれの「ソラチエース」ホップを使用。柑橘系の香り、複雑で深い味わいが特徴で世界20か国で愛される。
17	● 【那】那珂パパイア	北限の露地栽培から生まれた栄養満点のパパイアです。無農薬・完全有機栽培で北限の露地栽培から生まれた「那珂パパイア」。カレーやサラダ等多様な料理に合う、酵素やビタミンたっぷり栄養満点の健康野菜です。
18	● 【東】ほしいも農家の白ぶりん	茨城県固有品種である「玉豊」を使用した、さつまいもの豊かな風味に満たされたプリンです。卵の代わりに寒天を使用しており、アレルギーの人でも安心です。茨城おみやげ大賞2016最高金賞を受賞しました。
19	● 【城】赤ねぎせん	城里町特産品を使用したおせんべい。城里町産のうるち米を使用し、町特産品の赤ねぎをちりばめた歯ごたえが調度いいおせんべい。それが「赤ねぎせん」です。
20	● 【城】ななかいの里コシヒカリ	七会地区は古くから良質米の生産地として知られ、厳しい管理のもと作られたブランド米で献上米に選ばれていました。のどかな里山で、竹にわらを干す「おだげ」でゆっくり天日干しされる、日本一の称号を持つお米。
21	● 【城】しろさとキングポーク	希少価値の高い豚肉。いばらきうまいもんどころに認定されていて、生産頭数が限られあまり市場に出まわらない希少価値の高い豚肉です。それが「しろさとキングポーク」です。
22	● 【城】那珂川の鮎	日本最大級の漁獲量、中でも天然あゆの遡上日本一！シーズンには地元の民宿で、焼いたり煮たりさまざまな調理法で1人10匹出されることもある。関東の嵐山と呼ばれている御前山をのぞみながら、河原でBBQが出来る。
23	● 【水】水戸市植物公園	季節ごとの花や温室が1年中楽しめる癒しの空間。養命酒製造（株）との協働によるハーブ園は一見の価値あり。園内のハーブを使ったヘルシー薬膳料理や黄門様も愛用した杖の体験を楽しめるのは水戸市の植物公園だけです。
24	● 【茨】まるんケーキ	お店のオーナーは茨城町へ移住して2年目。茨城町へ菓子店をオープンして、地元でとれた小麦粉、卵、栗を使用したスイーツで地元のケーキ屋さんの愛称で親しまれている。今後も若きオーナーの発想を期待していく。
25	● 【小】おみたまプリン	セレブ御用達、“おみたまプリン”はリピート必至の極上スイーツ。素材から製法に至るまでこだわり抜いた逸品。桐箱入りはなんと一万円！プラスチック入りでも515円！あの“有名人”も大絶賛！ぜひご賞味を！
26	● 【小】おみたまヨーグルト	小美玉市は茨城県内でも有数の酪農の里です。そこで絞られた新鮮な生乳を使ったヨーグルトは生乳本来の風味を活かし、コクのある自然な味わいに仕上げています。ご当地の果実を使ったフルーツヨーグルトも人気です。
27	● 栃木のいちご（栃木県）	「栃木のいちご」は49年連続生産量日本一！いちご大国栃木では、高級いちご「スカイベリー」や、多くの人に親しまれている「とちおとめ」のほか、夏秋用「なつおとめ」など、一年中おいしいいちごが楽しめます。
28	● 狭山茶（埼玉県）	狭山茶は、主に埼玉県西部地域で生産され、日本三大銘茶の一つに数えられています。埼玉県は、産地としては寒冷であるため、他の産地では5回行っている葉の摘み取りを2回に絞り、品質の高いお茶を製造しています。

* 『 ● 』… 写真掲載項目（P.25～参照）

Q 5 × Q 7 . 茨城県央地域の観光資源に関する認知度・興味度[全体値]

【 認知度 】 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」の合計値の高い順

【 興味度 】 「とても興味がある」「やや興味がある」の合計値の高い順

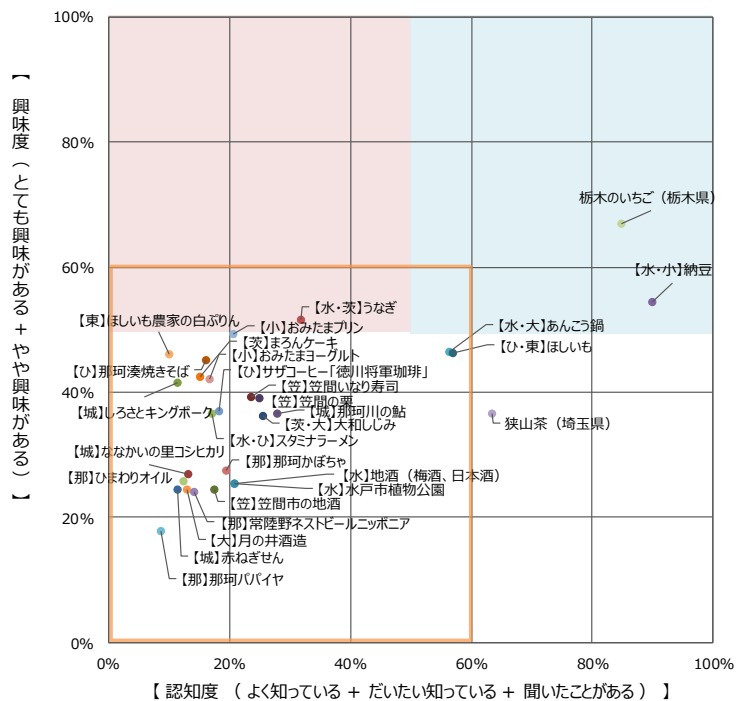


Q 5 × Q 7. 茨城県央地域の観光資源に関する認知度・興味度[散布図]

「認知」は低い
「興味」は高い
今後のお宝項目

「認知」「興味」
共に高い
現在の人気項目

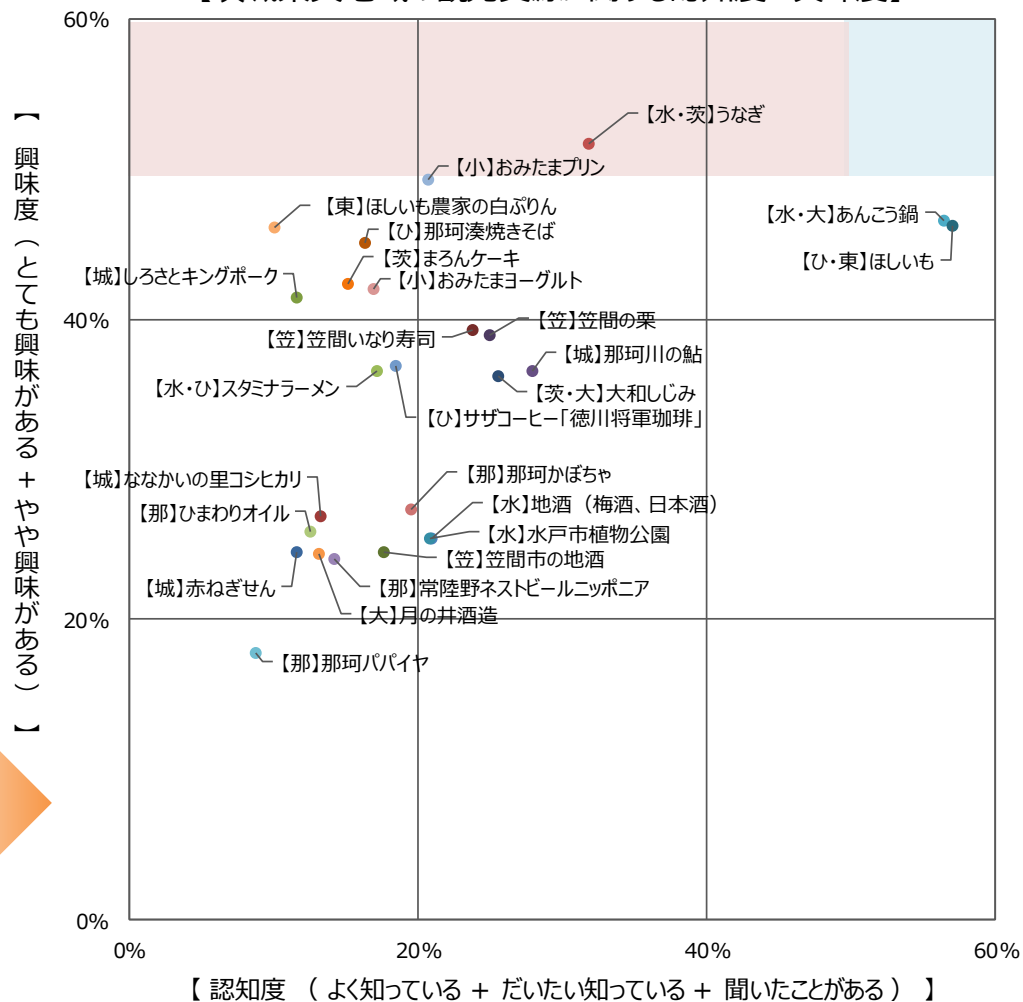
【茨城県央地域の観光資源に関する認知度×興味度（全体）】



拡大

<拡大図>

【茨城県央地域の観光資源に関する認知度×興味度】



Q 5. 茨城県央地域の観光資源に関する認知度 [クロス集計]

- ✓ 「納豆」が「栃木のいちご」を超える圧倒的な認知率を示す。「あんこう鍋」、「ほしいも」は50%を超える認知率を示すものの茨城県外においての認知率は全体的に低めとなっている。

全体+10ポイント 全体+5ポイント 全体-5ポイント 全体-10ポイント (n=30以上の場合)		Q5（食・認知計）茨城県央地域（水戸市【水】、笠間市【笠】、ひたちなか市【ひ】、那珂市【那】、ひま美玉市【小】、茨城町【茨】、大洗町【大】、城里町【城】、東海村【東】）に 関して口以下の事をご存知ですか？ [1 よく知っている] [2 だいたい知っている] [3 聞いたことがある]の合計値														
		全体	【水】 地酒 （梅酒、 日本酒）	【水・茨】 うなぎ	【水・ひ】 スタミナ ラーメン	【水・小】 納豆	【水・大】 あんこう鍋	【大】 月の井 酒造	【茨・大】 大和 しじみ	【笠】 笠間 いなり寿司	【笠】 笠間市 の地酒	【笠】 笠間の栗	【ひ・東】 ほしいも	【ひ】 那珂湊 焼きそば	【ひ】 サザンヒー 「徳川將軍 珈琲」	【那】 那珂 かぼちゃ
全体		1034	20.9	31.8	17.1	89.8	56.4	13.1	25.5	23.7	17.6	25.0	57.0	16.2	18.4	19.4
エリア別	首都圏（東京都・埼玉県・神奈川県・千葉県）	618	16.2	26.1	10.7	88.7	51.0	8.7	17.8	17.2	12.3	18.3	48.4	12.6	11.8	15.4
	東北（福島県・宮城県）	208	14.4	21.2	7.2	87.5	40.4	10.6	19.2	9.1	9.6	9.6	51.0	11.1	8.2	9.6
	茨城県	208	41.3	59.6	46.2	95.7	88.5	28.4	54.8	57.7	41.3	60.1	88.5	32.2	48.1	41.3
性年齢別	男性・計	517	22.8	35.4	19.9	87.0	61.3	15.5	25.5	25.5	20.3	26.5	53.0	18.6	18.2	19.7
	男性20歳～34歳	173	22.0	36.4	24.9	79.2	51.4	16.2	16.2	21.4	19.7	21.4	41.6	16.2	22.5	20.2
	男性35歳～49歳	173	19.7	27.2	19.1	89.0	58.4	15.0	26.0	23.1	22.0	22.0	50.9	22.0	17.3	17.3
	男性50歳以上	171	26.9	42.7	15.8	93.0	74.3	15.2	34.5	32.2	19.3	36.3	66.7	17.5	14.6	21.6
	女性・計	517	19.0	28.2	14.3	92.6	51.5	10.6	25.5	21.9	14.9	23.4	60.9	13.9	18.6	19.1
	女性20歳～34歳	173	21.4	30.1	16.8	87.9	42.2	8.7	19.1	15.0	14.5	16.8	50.9	12.7	17.9	17.9
	女性35歳～49歳	173	17.9	23.7	16.2	92.5	54.3	14.5	24.3	20.2	14.5	22.0	61.8	15.0	21.4	19.7
	女性50歳以上	171	17.5	31.0	9.9	97.7	57.9	8.8	33.3	30.4	15.8	31.6	70.2	14.0	16.4	19.9

		全体	【那】 ひまわり オイル	【那】 常陸野 ネストビール ニッポニア	【那】 那珂 パパイア	【東】 ほしいも 農家の 白ぶりん	【城】 赤ねぎせん	【城】 ななか いの里 コシヒカリ	【城】 しろさ とキング パーク	【城】 那珂川 の鮎	【水】 水戸市 植物公園	【茨】 まろん ケーキ	【小】 おみた プリン	【小】 おみた ヨーグルト	栃木の いちご (栃木県)	狭山茶 (埼玉県)
全体		1034	12.5	14.1	8.7	10.1	11.5	13.2	11.5	27.9	20.8	15.1	20.7	16.8	84.7	63.3
エリア別	首都圏 (東京都・埼玉県・神奈川県・千葉県)	618	11.0	10.0	5.7	7.6	8.1	9.9	8.4	23.5	15.0	10.2	12.8	9.9	83.0	67.8
	東北 (福島県・宮城県)	208	8.2	4.8	4.8	5.3	7.7	9.6	6.7	20.7	12.0	9.1	10.1	9.6	83.7	44.2
	茨城県	208	21.2	35.6	21.6	22.1	25.5	26.9	25.5	48.1	46.6	35.6	54.8	44.7	90.9	69.2
	全体	1034	12.5	14.1	8.7	10.1	11.5	13.2	11.5	27.9	20.8	15.1	20.7	16.8	84.7	63.3
性年齢別	男性・計	517	13.2	15.1	11.8	12.8	12.2	14.7	13.9	31.5	22.2	17.4	20.1	15.9	81.2	62.3
	男性20歳~34歳	173	14.5	17.3	13.3	16.2	13.9	16.2	15.0	25.4	20.2	18.5	22.5	17.3	75.1	46.2
	男性35歳~49歳	173	12.1	15.6	11.0	13.3	11.6	13.9	14.5	28.9	19.7	13.3	19.7	16.8	83.2	64.7
	男性50歳以上	171	12.9	12.3	11.1	8.8	11.1	14.0	12.3	40.4	26.9	20.5	18.1	13.5	85.4	76.0
	女性・計	517	11.8	13.2	5.6	7.4	10.8	11.8	9.1	24.2	19.3	12.8	21.3	17.8	88.2	64.4
	女性20歳~34歳	173	12.7	12.7	4.6	7.5	11.0	11.0	9.8	19.1	17.3	8.7	17.9	15.6	89.6	43.9
	女性35歳~49歳	173	11.0	15.0	6.4	8.1	12.1	12.7	9.8	23.7	19.7	13.9	24.9	20.2	86.7	70.5
	女性50歳以上	171	11.7	11.7	5.8	6.4	9.4	11.7	7.6	29.8	21.1	15.8	21.1	17.5	88.3	78.9

Q 7. 茨城県央地域の観光資源に関する興味度 [クロス集計]

- ✓ 「おみたまプリン」、「ほしいも農家の白プリン」、「おみたまヨーグルト」、「まるんケーキ」が女性を中心に高い支持を得ている。

		Q7（食・興味計）茨城県央地域（水戸市【水】、笠間市【笠】、ひたちなか市【ひ】、那珂市【那】、ひ美玉市【小】、茨城町【茨】、大洗町【大】、城里町【城】、東海村【東】）に関して以下の事に興味関心はありますか？【1 とても興味がある】【2 やや興味がある】の合計値														
		全体	【水】 地酒 （梅酒、 日本酒）	【水・茨】 うなぎ	【水・ひ】 スタミナ ラーメン	【水・小】 納豆	【水・大】 あんこう鍋	【大】 月の井 酒造	【茨・大】 大和 しじみ	【笠】 笠間 いなり寿司	【笠】 笠間市 の地酒	【笠】 笠間の栗	【ひ・東】 ほしいも	【ひ】 那珂湊 焼きそば	【ひ】 サザンヒー 「徳川將軍 珈琲」	【那】 那珂 かぼちゃ
全体		1034	25.4	51.6	36.6	54.4	46.5	24.4	36.3	39.3	24.5	39.0	46.2	45.1	36.9	27.4
エリア別	首都圏（東京都・埼玉県・神奈川県・千葉県）	618	24.8	51.3	34.5	55.3	46.4	23.9	32.2	38.0	23.6	39.6	43.0	44.3	34.3	27.8
	東北（福島県・宮城県）	208	24.0	49.5	38.9	54.3	41.3	20.7	38.0	37.0	22.1	31.3	46.2	44.7	35.1	24.0
	茨城県	208	28.8	54.8	40.4	51.9	51.9	29.3	46.6	45.2	29.3	44.7	55.8	47.6	46.6	29.3
性年齢別	男性・計	517	25.7	53.0	36.9	49.3	49.3	25.7	34.2	33.3	25.0	29.8	36.4	41.0	30.8	16.1
	男性20歳～34歳	173	23.1	48.6	38.2	43.9	47.4	22.5	22.0	30.1	24.3	27.2	30.1	38.2	32.9	19.7
	男性35歳～49歳	173	24.3	51.4	35.8	53.2	44.5	23.7	32.9	30.6	23.1	22.5	32.4	41.0	30.6	13.3
	男性50歳以上	171	29.8	59.1	36.8	50.9	56.1	31.0	48.0	39.2	27.5	39.8	46.8	43.9	28.7	15.2
	女性・計	517	25.1	50.3	36.2	59.6	43.7	23.0	38.3	45.3	24.0	48.2	56.1	49.1	43.1	38.7
	女性20歳～34歳	173	26.6	48.6	34.7	53.8	41.6	23.7	28.3	42.8	24.3	43.4	53.2	53.2	39.9	42.8
	女性35歳～49歳	173	25.4	53.8	42.2	61.8	48.0	23.7	37.6	45.7	25.4	46.8	57.2	52.6	48.6	34.7
	女性50歳以上	171	23.4	48.5	31.6	63.2	41.5	21.6	49.1	47.4	22.2	54.4	57.9	41.5	40.9	38.6

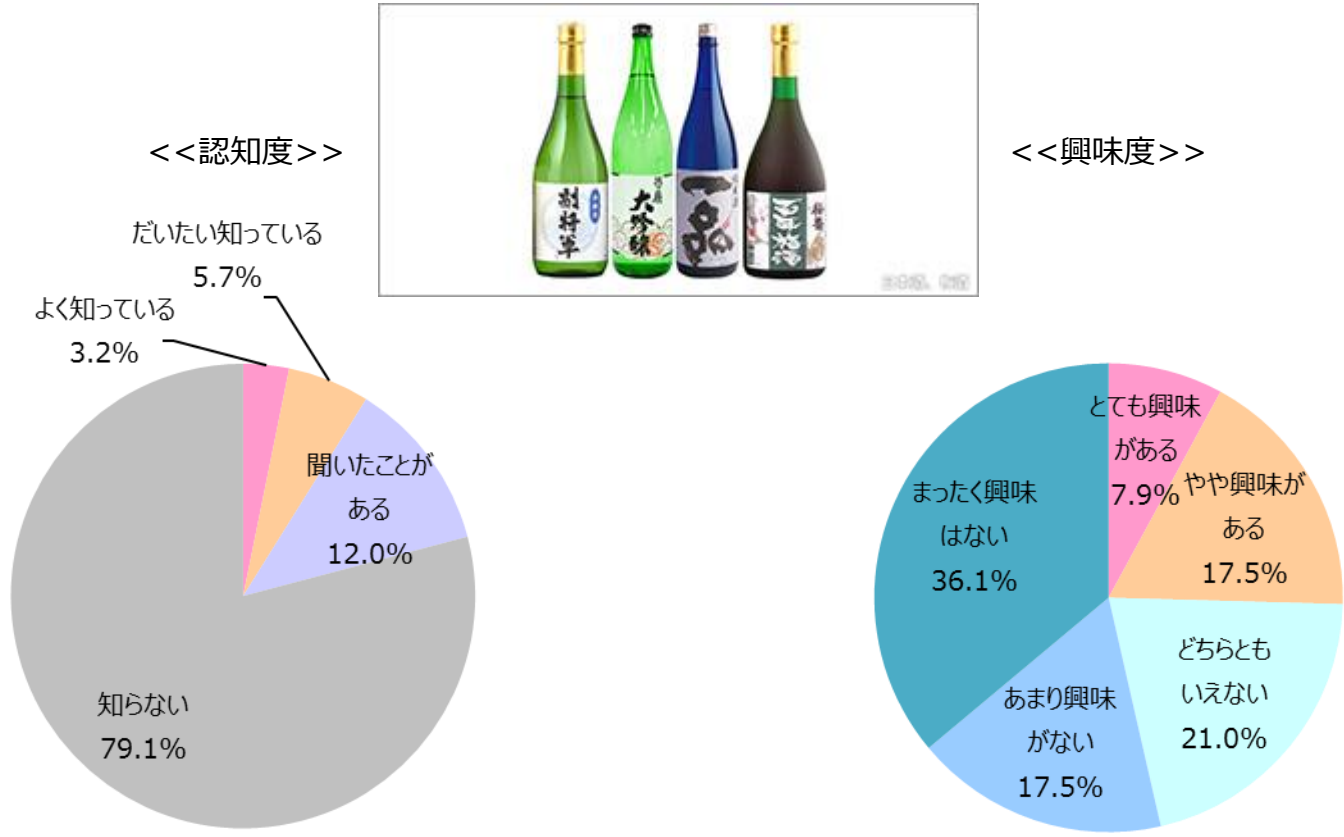
		全体	【那】 ひまわり オイル	【那】 常陸野 ネストビール ニッポニア	【那】 那珂 パパイア	【東】 ほしいも 農家の 白ぶりん	【城】 赤ねぎせん	【城】 ななかいの 里 コシヒカリ	【城】 しろさと キングパーク	【城】 那珂川の 鮎	【水】 水戸市 植物公園	【茨】 まるん ケーキ	【小】 おみたま プリン	【小】 おみたま ヨーグルト	栃木の いちご (栃木県)	狭山茶 (埼玉県)
全体		1034	25.8	24.1	17.8	46.1	24.5	26.9	41.5	36.6	25.3	42.4	49.3	42.0	66.9	36.7
エリア別	首都圏 (東京都・埼玉県・神奈川県・千葉県)	618	25.9	23.0	16.3	44.2	23.3	29.0	41.3	35.1	24.8	41.7	47.2	40.8	67.2	38.5
	東北 (福島県・宮城県)	208	23.1	19.7	18.3	49.0	27.4	19.2	38.9	32.7	17.8	39.9	47.1	38.5	66.8	34.1
	茨城県	208	28.4	31.7	21.6	49.0	25.0	28.4	44.7	44.7	34.6	46.6	57.7	49.0	66.3	33.7
性年齢別	男性・計	517	13.9	23.0	14.3	34.6	18.2	22.1	35.0	37.1	19.5	33.8	38.5	31.9	56.1	31.3
	男性20歳~34歳	173	11.6	24.9	13.3	38.7	17.3	22.5	37.6	36.4	20.8	34.1	40.5	32.4	53.2	25.4
	男性35歳~49歳	173	15.6	22.0	12.7	35.3	17.9	23.1	33.5	38.7	16.2	33.5	39.9	31.2	52.6	29.5
	男性50歳以上	171	14.6	22.2	17.0	29.8	19.3	20.5	33.9	36.3	21.6	33.9	35.1	32.2	62.6	39.2
	女性・計	517	37.7	25.1	21.3	57.6	30.8	31.7	48.0	36.0	31.1	50.9	60.2	52.0	77.8	42.0
	女性20歳~34歳	173	35.8	24.3	20.2	63.0	29.5	34.7	50.3	38.2	32.9	48.6	65.9	54.9	80.9	42.8
	女性35歳~49歳	173	35.8	26.6	20.2	60.1	31.8	29.5	50.9	34.7	28.9	51.4	65.3	57.2	72.3	38.2
	女性50歳以上	171	41.5	24.6	23.4	49.7	31.0	31.0	42.7	35.1	31.6	52.6	49.1	43.9	80.1	45.0

Q 5 × Q 7 . 茨城県央地域の観光資源に関する認知度・興味度[全体値比較]

1. 【水】地酒（梅酒、日本酒）

150年以上の歴史がある酒蔵が造る梅酒や日本酒は、様々な料理に良く合います。水戸で味わうのはもちろんのこと、お土産やギフトにも最適です。各種品評会で様々な賞を取った水戸の地酒は飲み比べる価値あります。

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」をあわせた認知度は 約21% であった。
- 「とても興味がある」「やや興味がある」をあわせた興味度は 約25% であった。



Q 5 × Q 7 . 茨城県央地域の観光資源に関する認知度・興味度[全体値比較]

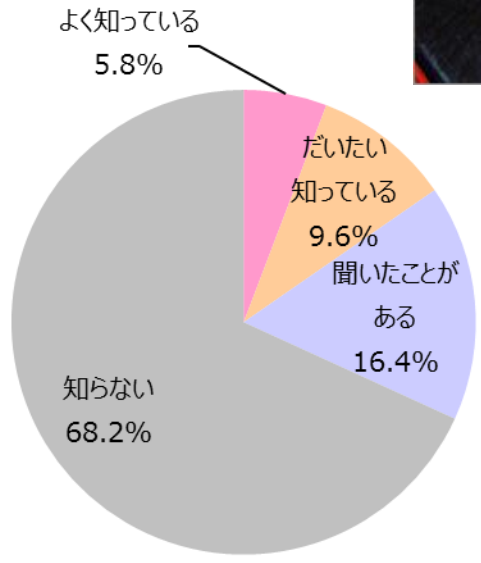
2. 【水・茨】うなぎ

涸沼は県内屈指のうなぎの名産地。ミネラル豊富な水で育った鰻は肉厚で油がのっていて美味しさ格別！また、日本で初めてうなぎ丼を食べたのは水戸藩士。料亭で味わう鰻は水戸ならではの。知る人ぞ知る鰻の名店もたくさん。

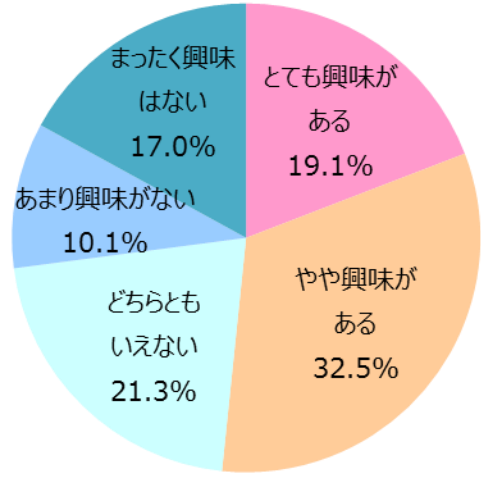
- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」をあわせた認知度は 約32% であった。
- 「とても興味がある」「やや興味がある」をあわせた興味度は 約52% であった。



<<認知度>>



<<興味度>>

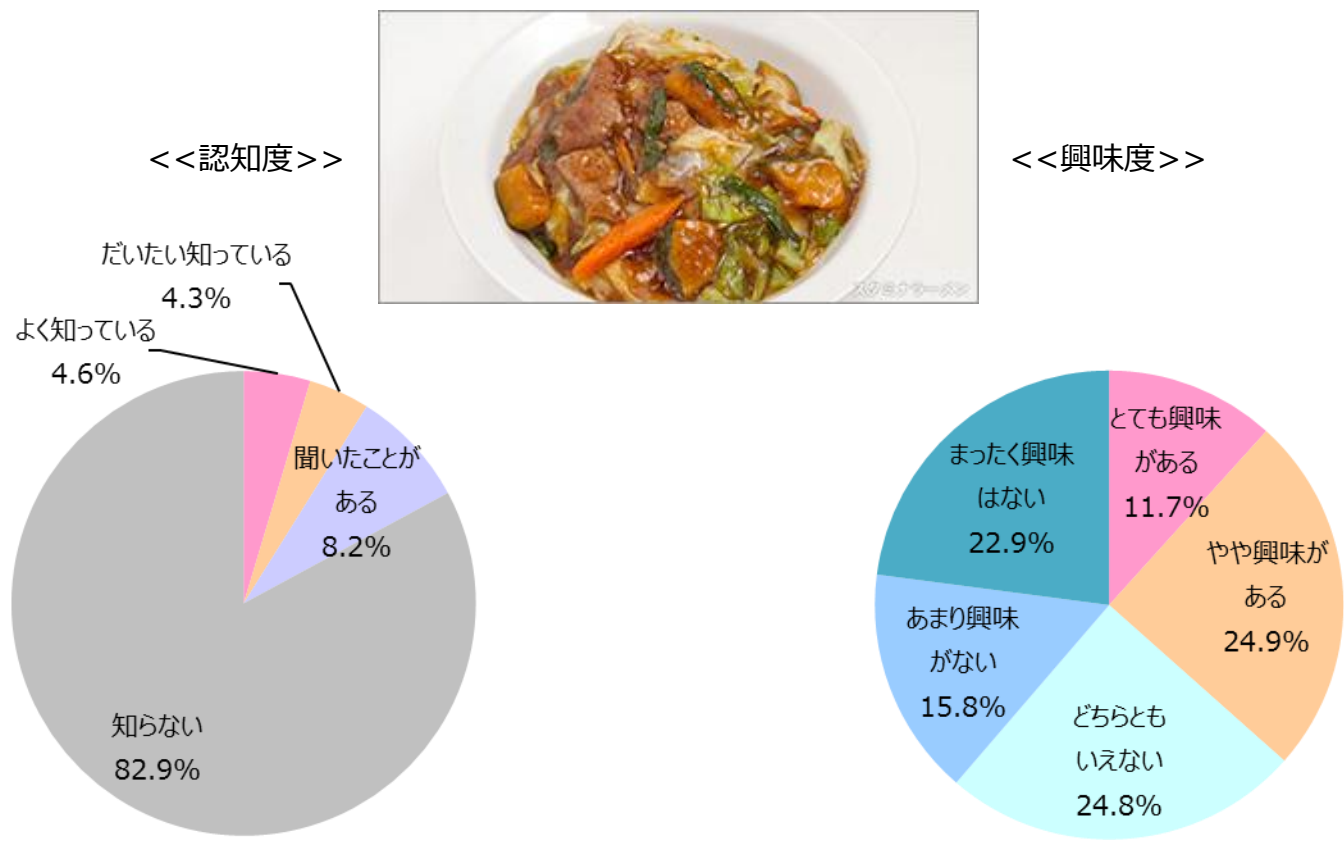


Q 5 × Q 7 . 茨城県央地域の観光資源に関する認知度・興味度[全体値比較]

3. 【水・ひ】スタミナラーメン

夏は「冷やし」冬は「ホット」で。キャベツ、ニラ、かぼちゃなどのたっぷり野菜とレバーは、甘辛あんのこってりスープとの相性抜群！地元で愛され続けている連日行列絶品ソウルフード！一度食べたらクセになります。

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」をあわせた認知度は 約17% であった。
- 「とても興味がある」「やや興味がある」をあわせた興味度は 約37% であった。



Q 5 × Q 7 . 茨城県央地域の観光資源に関する認知度・興味度[全体値比較]

4. 【水・小】納豆

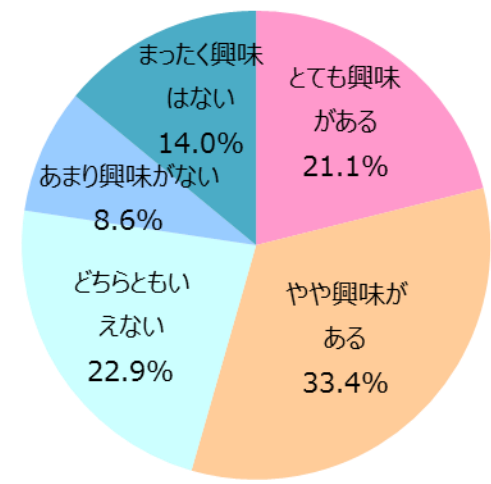
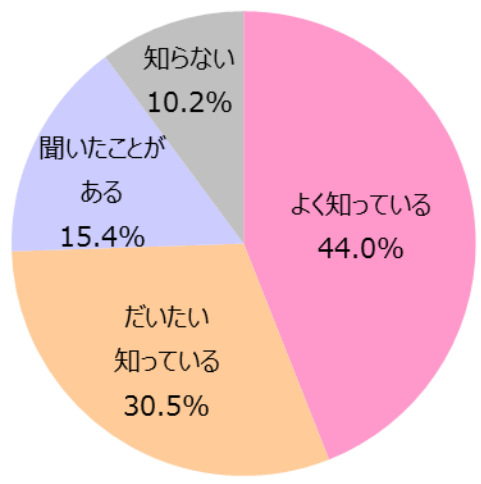
納豆といえば茨城。水戸市は支出金額日本一！わら納豆や切干大根が入ったそばろ納豆などお土産の種類も豊富です。シェア 1 位「おかめ納豆」で有名なタカノフーズの工場は小美玉市にあり、工場見学も楽しめます。

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」をあわせた認知度は 約90% であった。
- 「とても興味がある」「やや興味がある」をあわせた興味度は 約55% であった。

<<認知度>>



<<興味度>>



Q 5 × Q 7 . 茨城県央地域の観光資源に関する認知度・興味度[全体値比較]

5. 【水・大】あんこう鍋

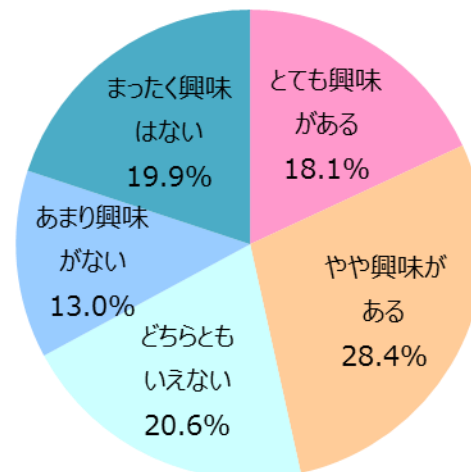
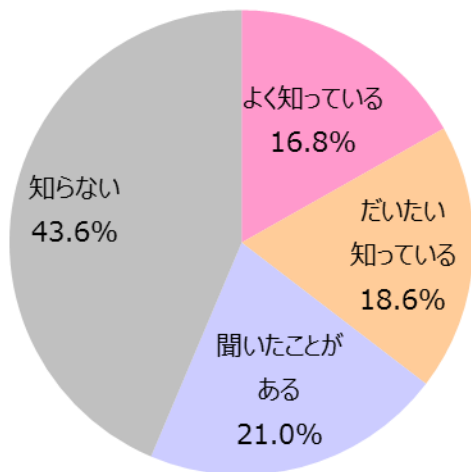
茨城の冬を代表する“あんこう”。そのあんこうを余すところなく使った料理があんこう鍋です。コラーゲンたっぷりの皮やヒレ、高たんぱく低カロリーの身などをあん肝が溶けこんだスープで戴きます。メの雑炊も絶品！

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」をあわせた認知度は 約56% であった。
- 「とても興味がある」「やや興味がある」をあわせた興味度は 約47% であった。

<<認知度>>



<<興味度>>

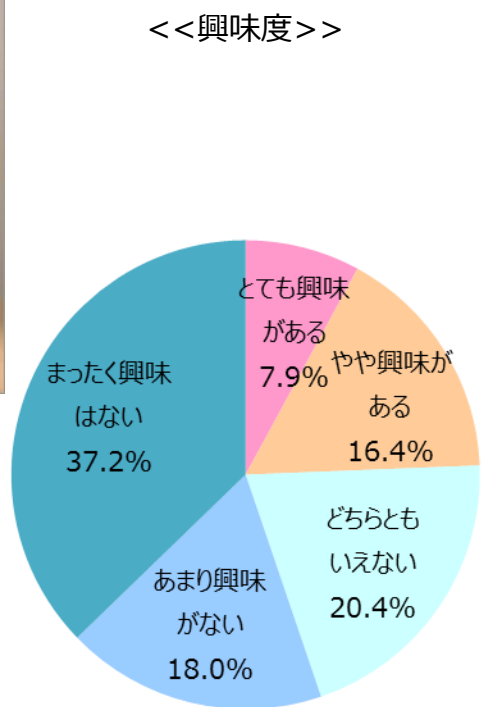
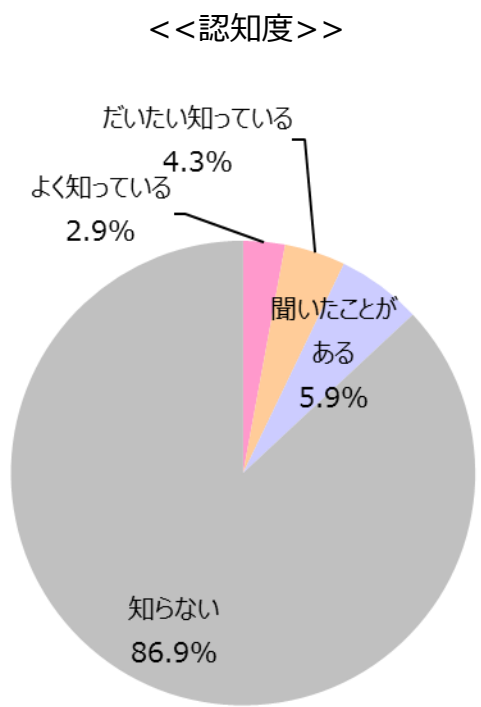


Q 5 × Q 7 . 茨城県央地域の観光資源に関する認知度・興味度[全体値比較]

6. 【大】月の井酒造

創業は慶応元年の老舗酒蔵。代表銘柄の「月の井」は、港町・大洗で古くから地元の漁師たちに“祝い酒”として愛されてきました。近年では地元農家と契約し、地元産米による大洗ならではの酒造にも力を入れています。

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」をあわせた認知度は 約13% であった。
- 「とても興味がある」「やや興味がある」をあわせた興味度は 約24% であった。



Q 5 × Q 7 . 茨城県央地域の観光資源に関する認知度・興味度[全体値比較]

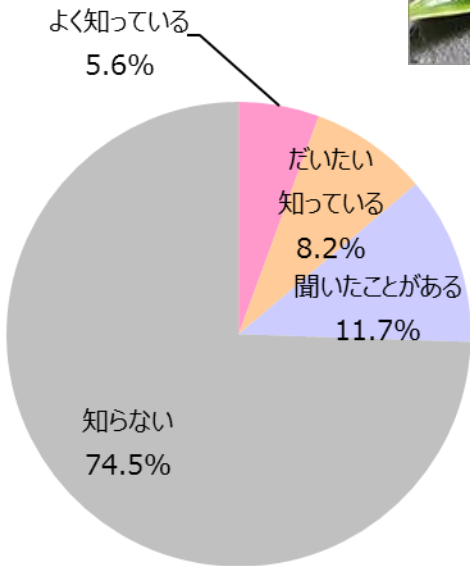
7.【茨・大】大和しじみ

宍道湖、十三湖と並ぶしじみの三大産地、涸沼。昔ながらの手掻き漁のため、ストレスや傷を与えず、新鮮で良質なしじみが採取されています。黒いダイヤモンドといわれる大きいしじみはここでしか味わえない美味しさ。

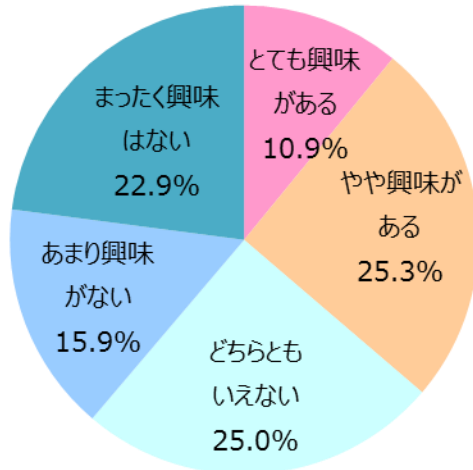
- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」をあわせた認知度は 約26% であった。
- 「とても興味がある」「やや興味がある」をあわせた興味度は 約36% であった。



<<認知度>>



<<興味度>>

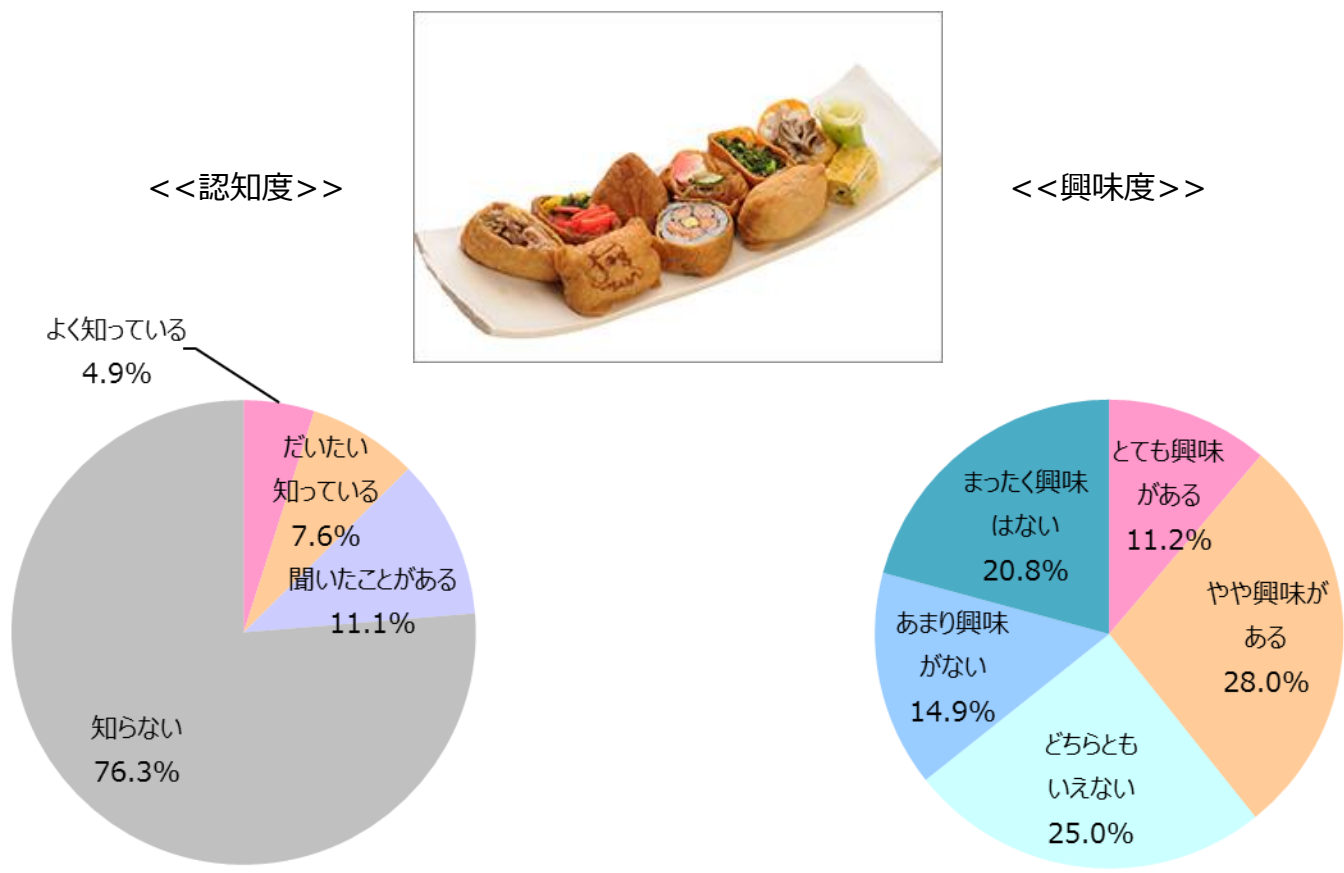


Q 5 × Q 7 . 茨城県央地域の観光資源に関する認知度・興味度[全体値比較]

8. 【笠】笠間いなり寿司

笠間稲荷神社にちなんだご当地名物。笠間いなり寿司はそばや、笠間稲荷神社のご神木であるくるみ、その他旬の素材を使った変わり種いなり寿司。店ごとに異なる特色を、食べ歩きをしながら楽しめる。

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」をあわせた認知度は 約24% であった。
- 「とても興味がある」「やや興味がある」をあわせた興味度は 約39% であった。

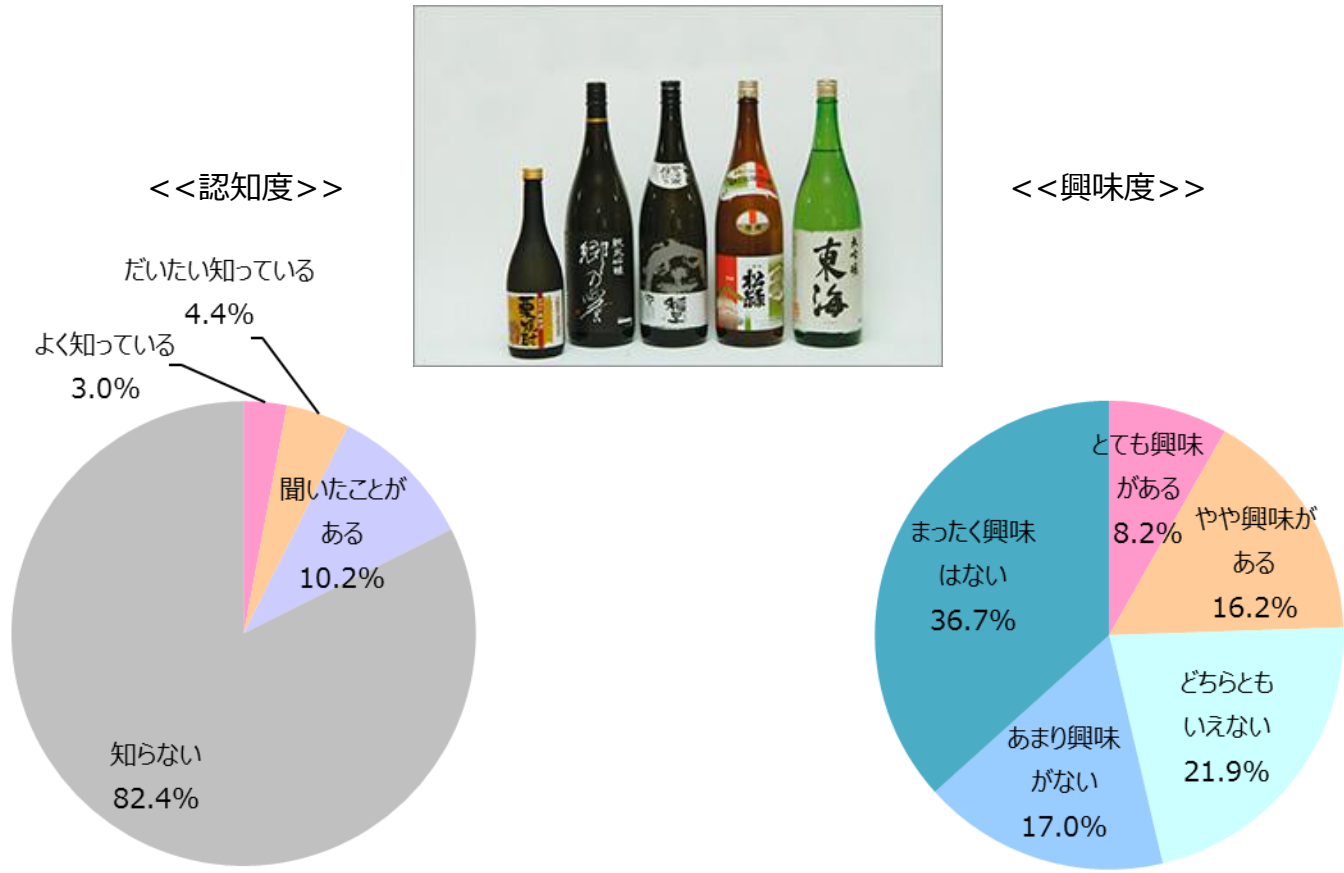


Q 5 × Q 7 . 茨城県央地域の観光資源に関する認知度・興味度[全体値比較]

9 . 【笠】笠間市の地酒

豊かな風土に澄んだ水、笠間はうま味深い酒作りに適した街。市内には4つの酒蔵があり、個性豊かな味わいを楽しめる。「笠間市地酒を笠間焼で乾杯する条例」が制定されており、美味しい地酒を粋な笠間焼で楽しめる。

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」をあわせた認知度は 約18% であった。
- 「とても興味がある」「やや興味がある」をあわせた興味度は 約24% であった。

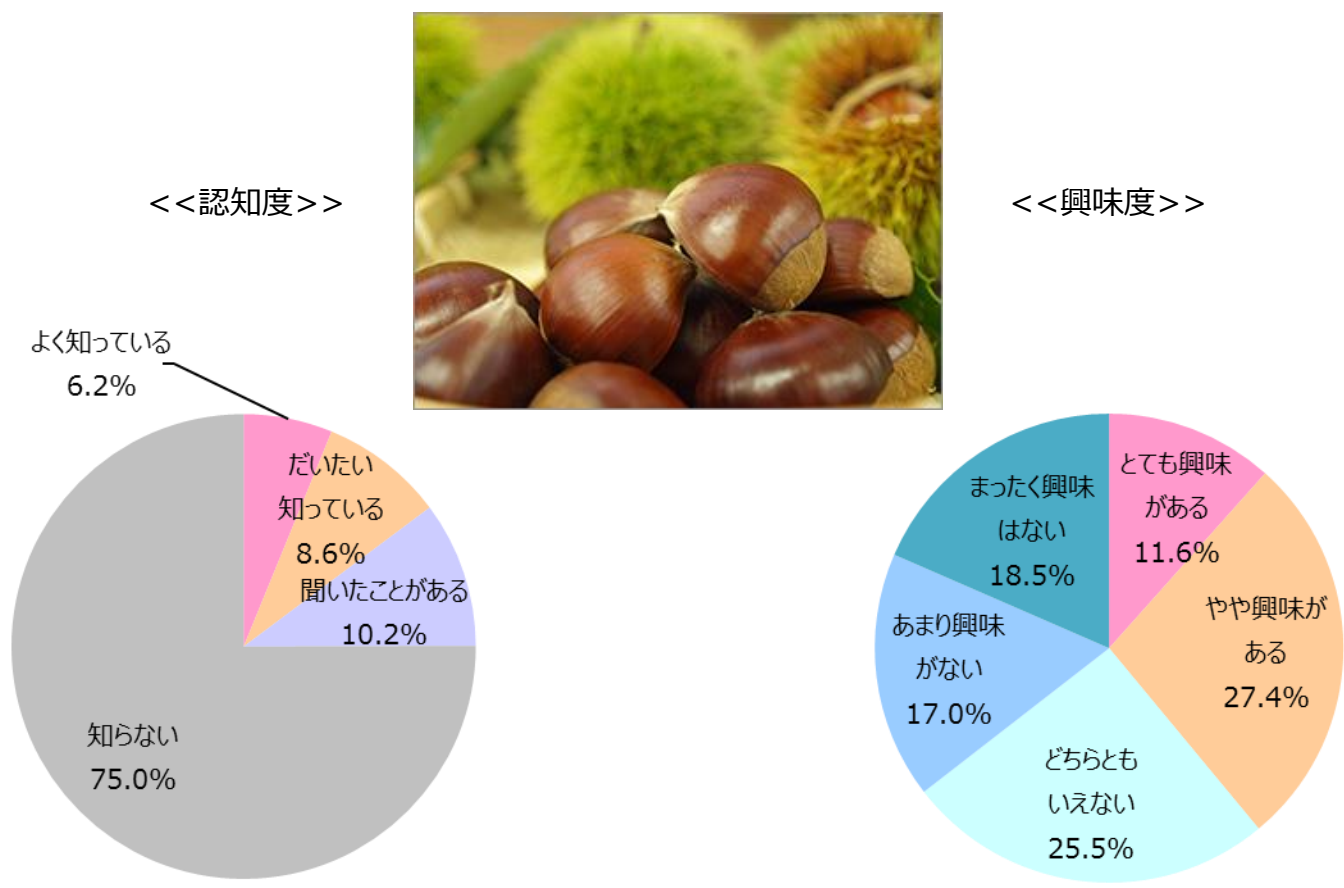


Q 5 × Q 7 . 茨城県央地域の観光資源に関する認知度・興味度[全体値比較]

10. 【笠】笠間の栗

年間を通して穏やかで昼夜の温度差のある気候や火山灰土壌に育まれ、早生から晩生までふっくらとして薫り高い栗を栽培している。
10月上旬の「笠間新栗まつり」は、栗をふんだんに使った料理が並ぶ大人気イベント。

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」をあわせた認知度は 約25% であった。
- 「とても興味がある」「やや興味がある」をあわせた興味度は 約39% であった。



Q 5 × Q 7 . 茨城県央地域の観光資源に関する認知度・興味度[全体値比較]

1 1 . 【ひ・東】ほしいも

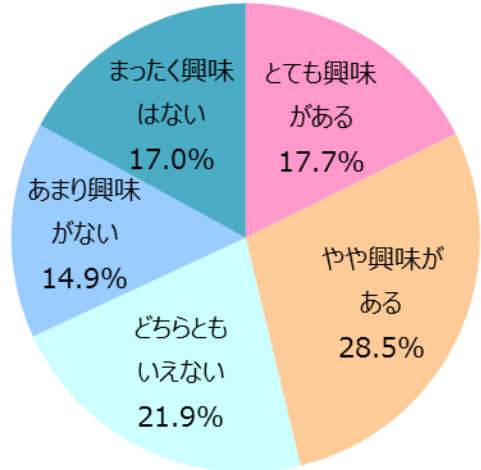
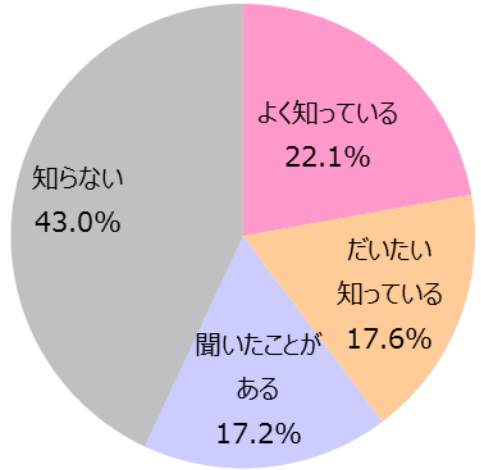
さつまいも栽培の北限地、茨城県で作られるほしいも。太陽の光と冬の海から吹く乾燥した冷たい風によってできるほしいもは国内生産の9割を誇る。ほしいもスイーツが充実しているのも生産量日本一の本場ならではの。

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」をあわせた認知度は 約57% であった。
- 「とても興味がある」「やや興味がある」をあわせた興味度は 約46% であった。

<<認知度>>



<<興味度>>

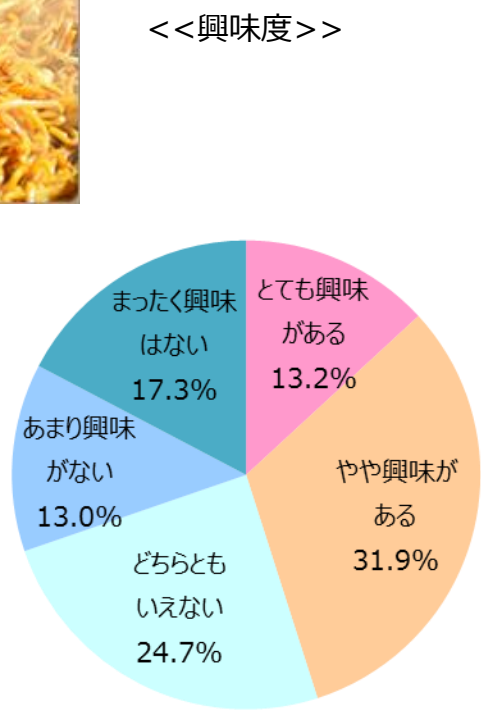
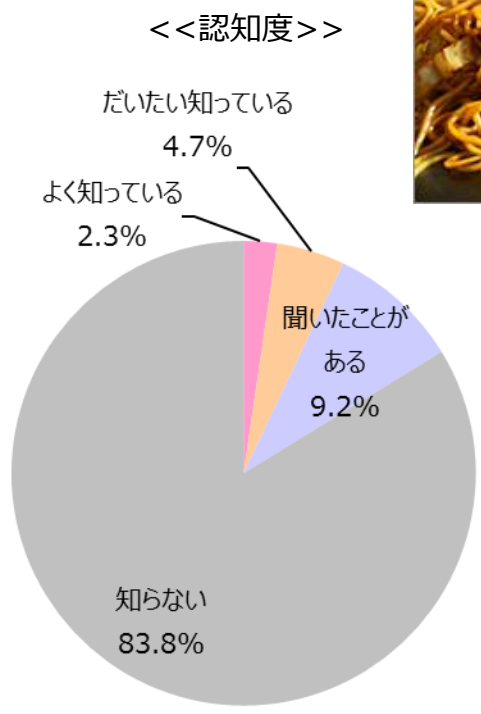


Q 5 × Q 7 . 茨城県央地域の観光資源に関する認知度・興味度[全体値比較]

1 2 . 【ひ】那珂湊焼きそば

もちりとした食感の“手延べせいろ蒸し麺”が魅力のご当地グルメで、「B-1グランプリ」にもたびたび出場しています。50年以上前から地元で愛されている、ひたちなか市民のソウルフードです。

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」をあわせた認知度は 約16% であった。
- 「とても興味がある」「やや興味がある」をあわせた興味度は 約45% であった。

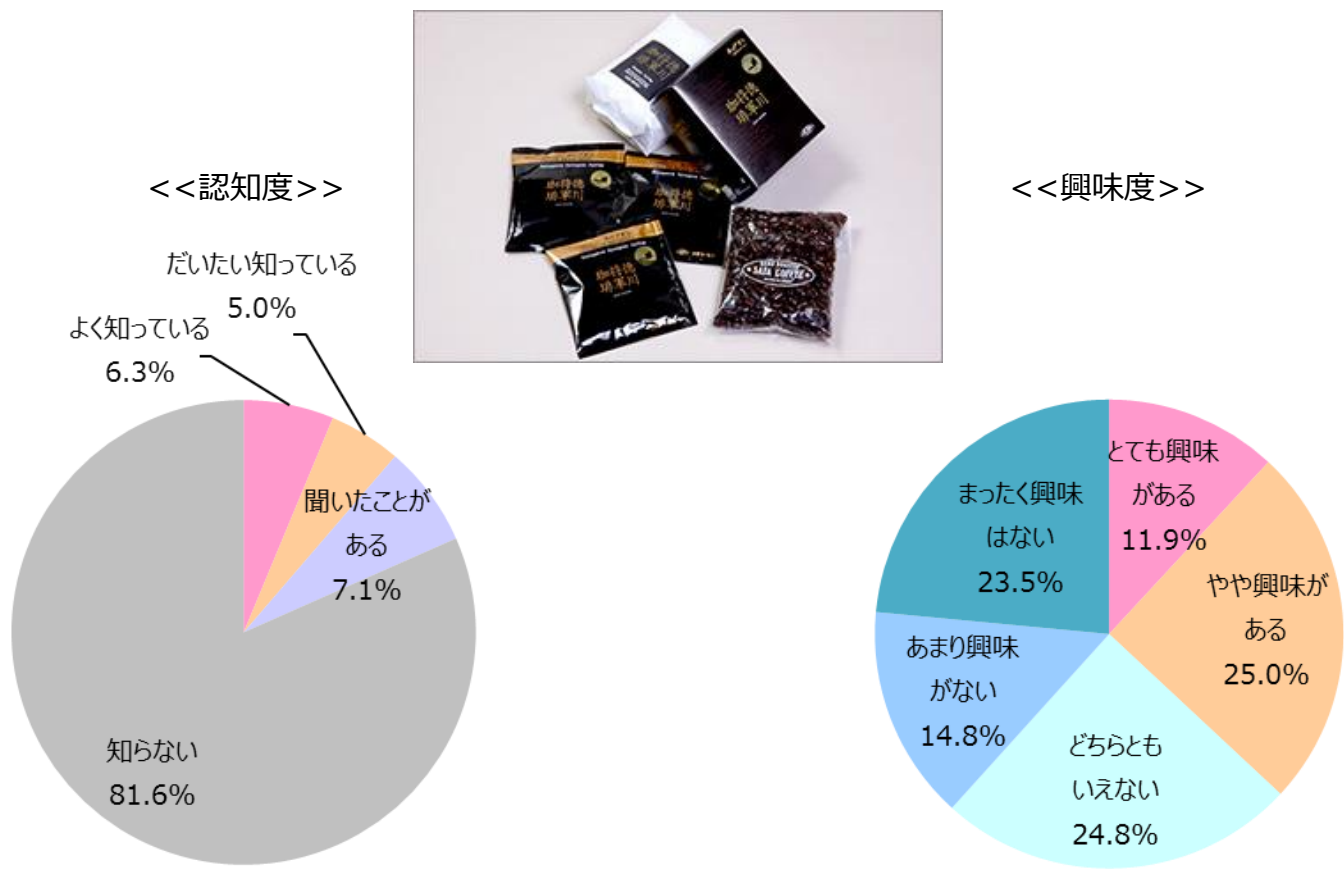


Q 5 × Q 7 . 茨城県央地域の観光資源に関する認知度・興味度[全体値比較]

1 3 . 【ひ】サザコーヒー「徳川将軍珈琲」

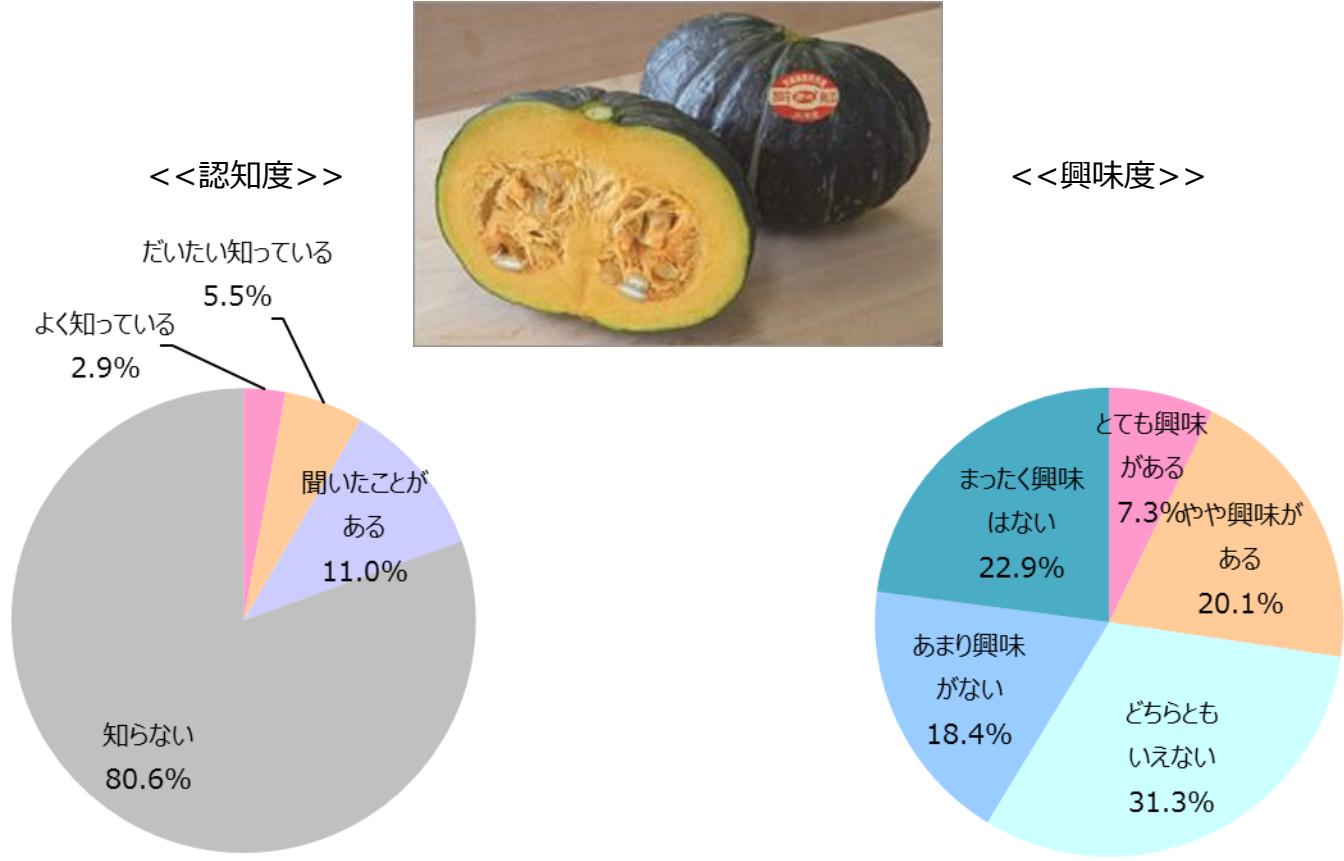
江戸幕府最後の将軍徳川慶喜公が愛飲していた珈琲を、その曾孫にあたる慶朝氏が再現した「徳川将軍珈琲」は、インドネシア産最高級マンデリンを深煎りし、濃厚できめ細やかな甘さが魅力。お土産にお薦めです。

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」をあわせた認知度は 約18% であった。
- 「とても興味がある」「やや興味がある」をあわせた興味度は 約37% であった。



Q 5 × Q 7 . 茨城県央地域の観光資源に関する認知度・興味度[全体値比較]

- 1 4 . 【那】那珂かぼちゃ
那珂市を代表するブランドかぼちゃ。ホクホクとした食感、濃厚な甘さが特徴で、「みやこかぼちゃ」を有機栽培で完熟させてから収穫するため、色、つや、糖度の高さどれをとっても一級品のかぼちゃです。
- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」をあわせた認知度は 約19% であった。
 - 「とても興味がある」「やや興味がある」をあわせた興味度は 約27% であった。

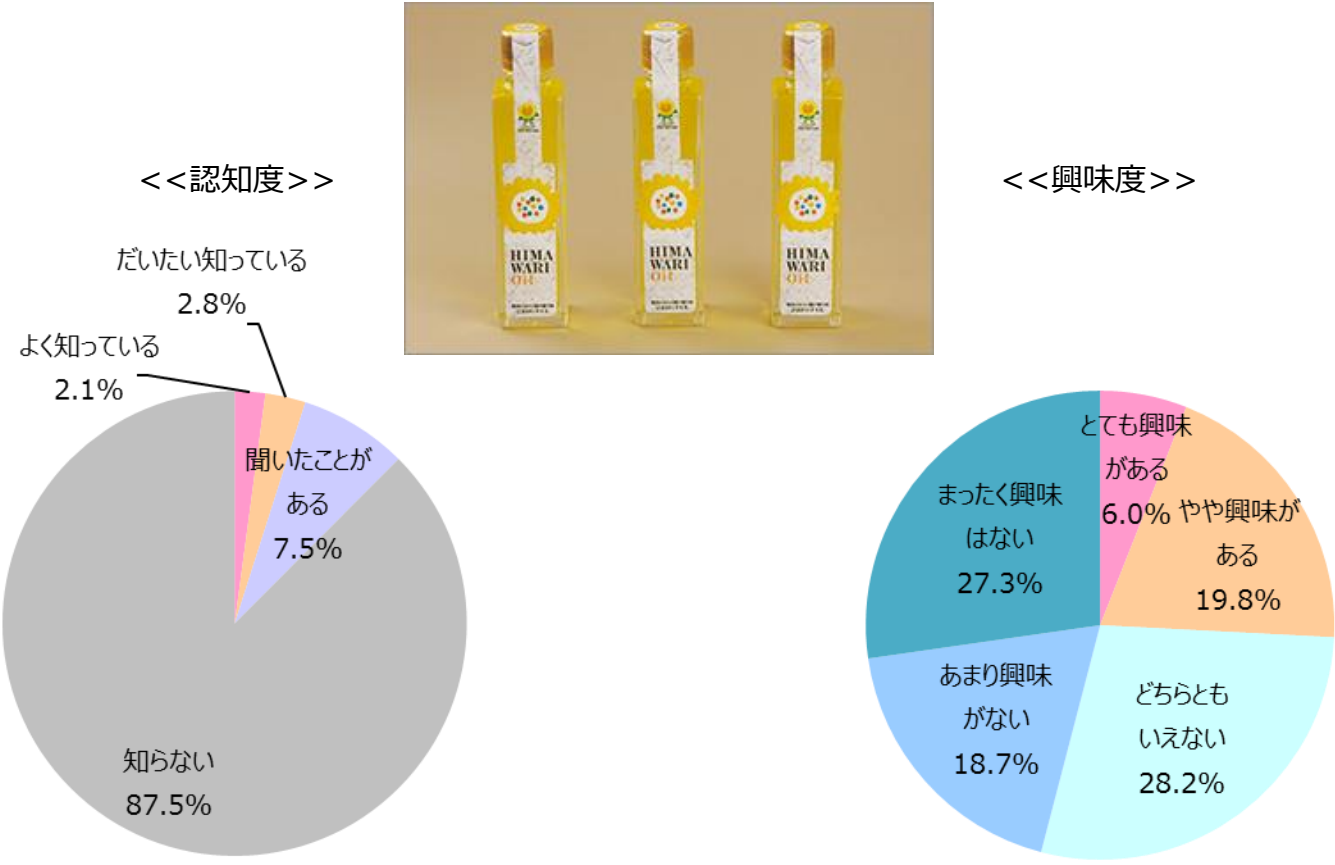


Q 5 × Q 7 . 茨城県央地域の観光資源に関する認知度・興味度[全体値比較]

1 5 . 【那】ひまわりオイル

なかひまわりフェスティバルのひまわりの種から生まれたオイル。一面のひまわり畑が目に見え、目に浮かぶような美しい黄色のオイルは、薬品不使用、オレイン酸・ビタミンEが豊富な栄養満点のひまわりオイル。

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」をあわせた認知度は 約12% であった。
- 「とても興味がある」「やや興味がある」をあわせた興味度は 約26% であった。

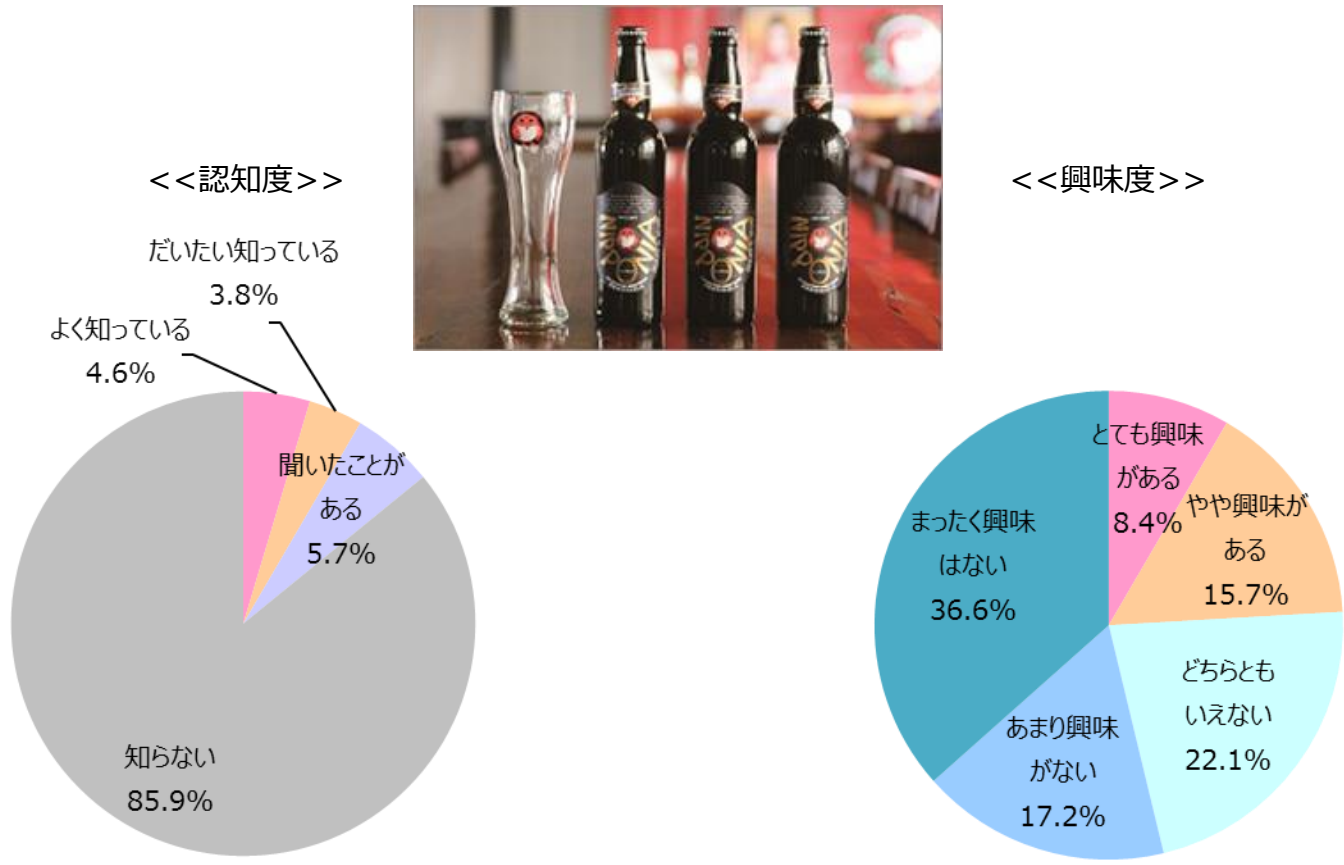


Q 5 × Q 7 . 茨城県央地域の観光資源に関する認知度・興味度[全体値比較]

1 6 . 【那】常陸野ネストビールニッポニア

日本酒造りの経験から生まれた世界の「常陸野ネストビール」。日本で開発されたビール麦の原種「金子ゴールデン」と日本生まれの「ソラチエース」ホップを使用。柑橘系の香り、複雑で深い味わいが特徴で世界20か国で愛される。

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」をあわせた認知度は 約14% であった。
- 「とても興味がある」「やや興味がある」をあわせた興味度は 約24% であった。

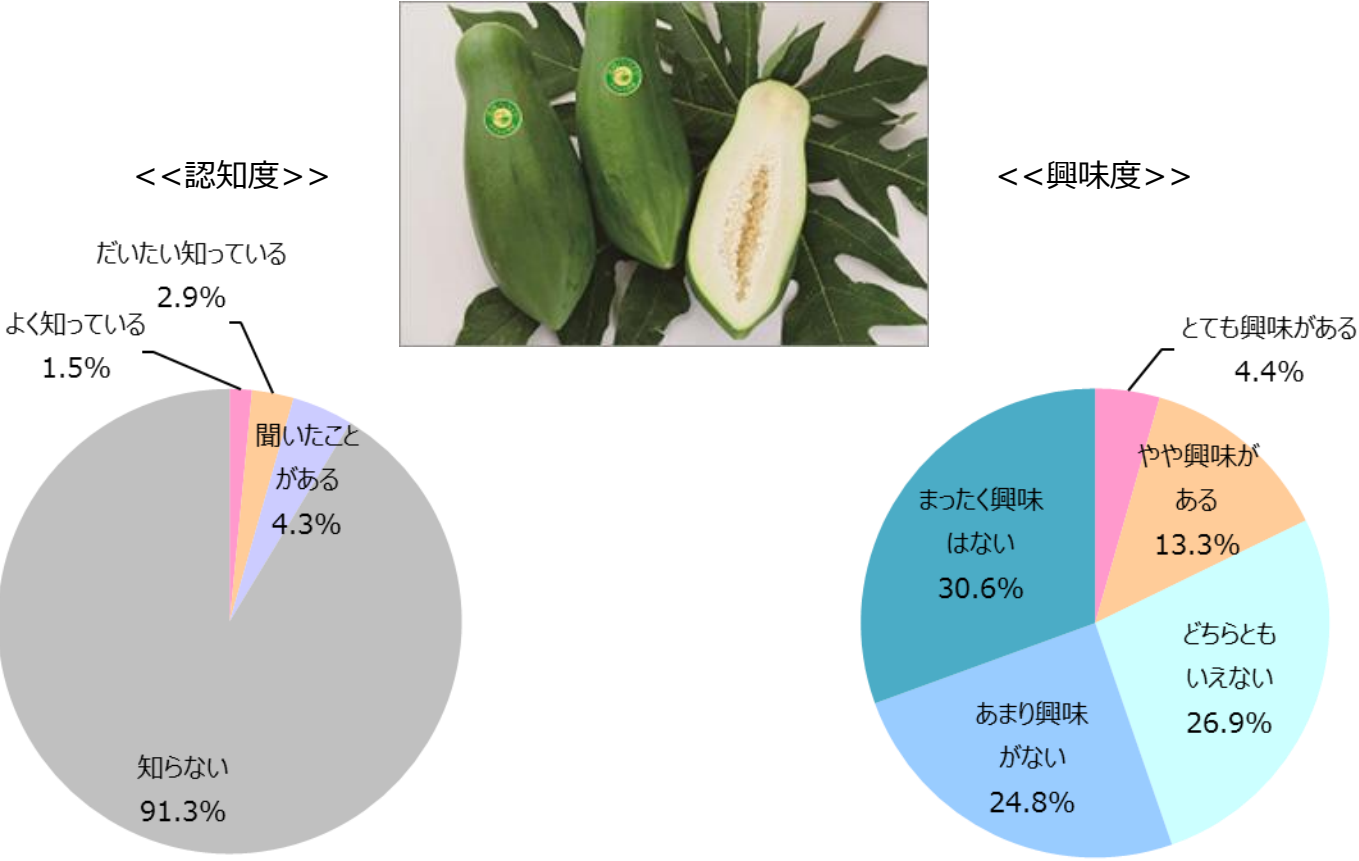


Q 5 × Q 7 . 茨城県央地域の観光資源に関する認知度・興味度[全体値比較]

17.【那】那珂パパイア

北限の露地栽培から生まれた栄養満点のパパイアです。無農薬・完全有機栽培で北限の露地栽培から生まれた「那珂パパイア」。カレーやサラダ等多様な料理に合う、酵素やビタミンたっぷり栄養満点の健康野菜です。

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」をあわせた認知度は 約9% であった。
- 「とても興味がある」「やや興味がある」をあわせた興味度は 約18% であった。

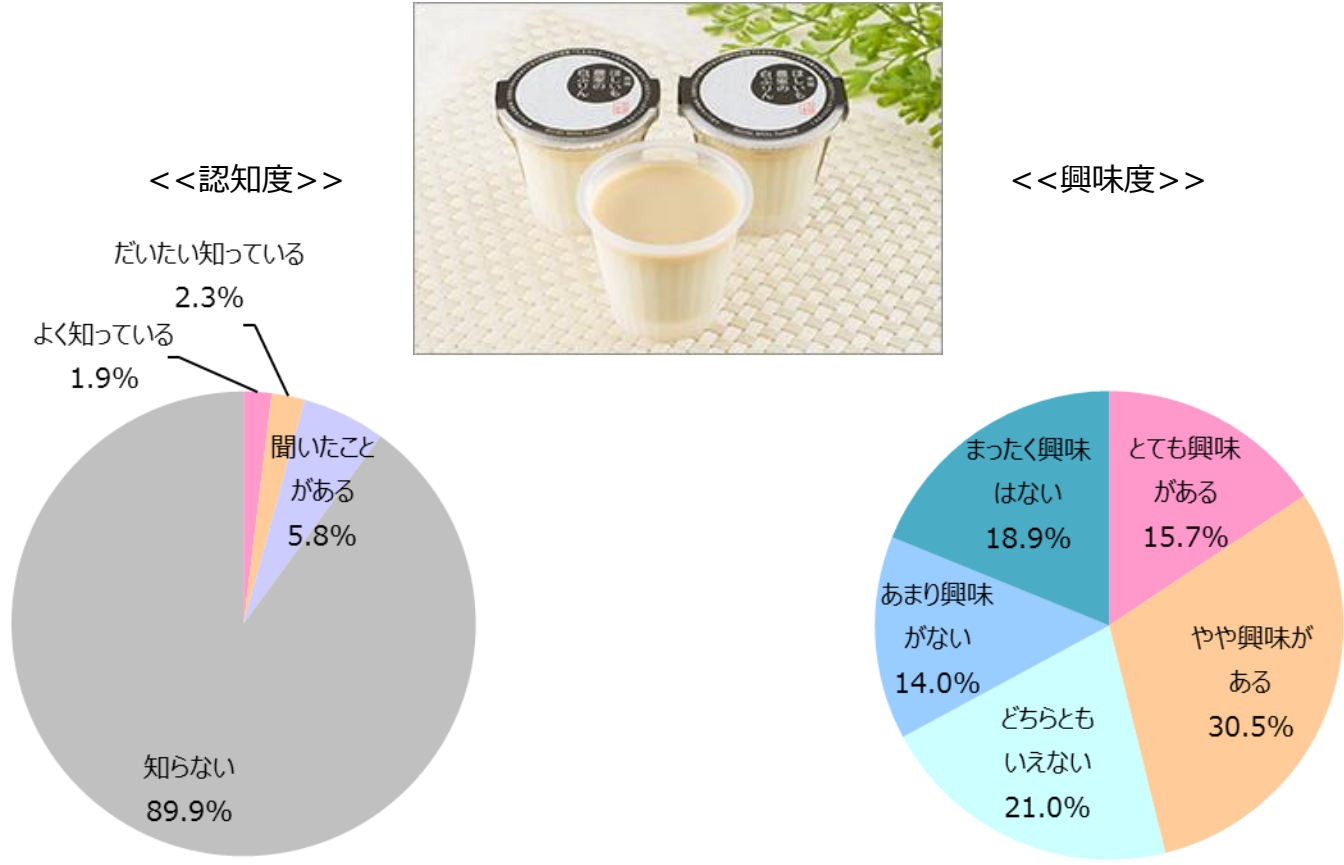


Q 5 × Q 7 . 茨城県央地域の観光資源に関する認知度・興味度[全体値比較]

18.【東】ほしいも農家の白ぷりん

茨城県固有品種である「玉豊」を使用した、さつまいもの豊かな風味に満たされたプリンです。卵の代わりに寒天を使用しており、アレルギーの人でも安心です。茨城おみやげ大賞2016最高金賞を受賞しました。

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」をあわせた認知度は 約10% であった。
- 「とても興味がある」「やや興味がある」をあわせた興味度は 約46% であった。

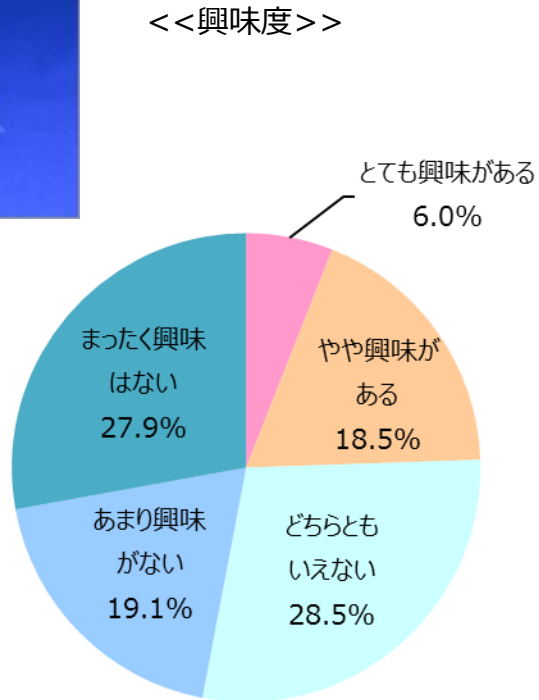
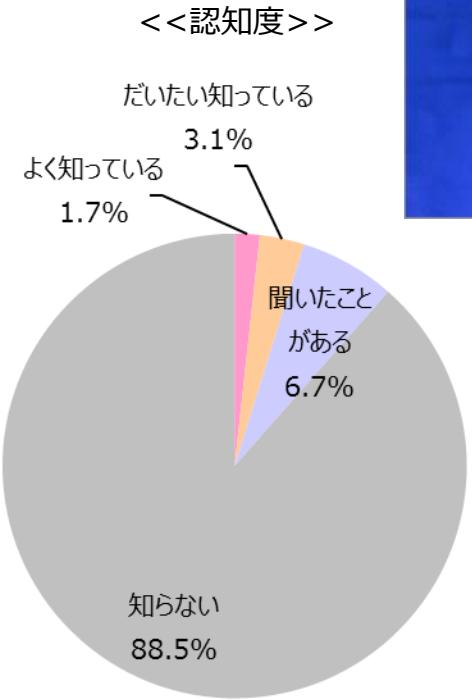


Q 5 × Q 7 . 茨城県央地域の観光資源に関する認知度・興味度[全体値比較]

19.【城】赤ねぎせん

城里町特産品を使用したおせんべい。城里町産のうるち米を使用し、町特産品の赤ねぎをちりばめた歯ごたえが調度いいおせんべい。それが「赤ねぎせん」です。

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」をあわせた認知度は 約12% であった。
- 「とても興味がある」「やや興味がある」をあわせた興味度は 約25% であった。

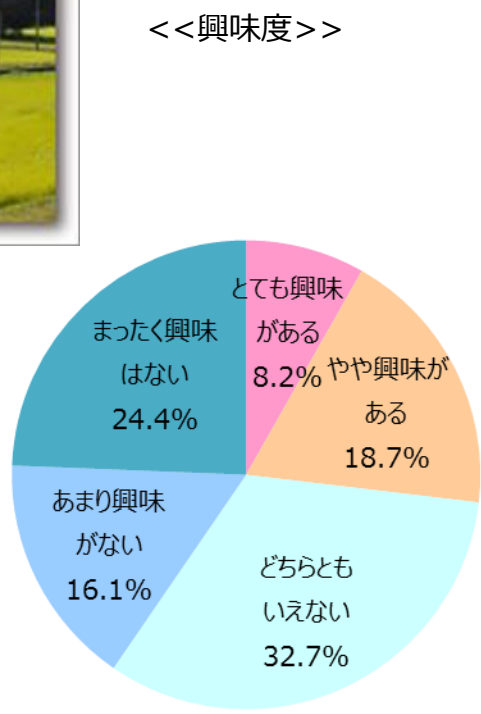
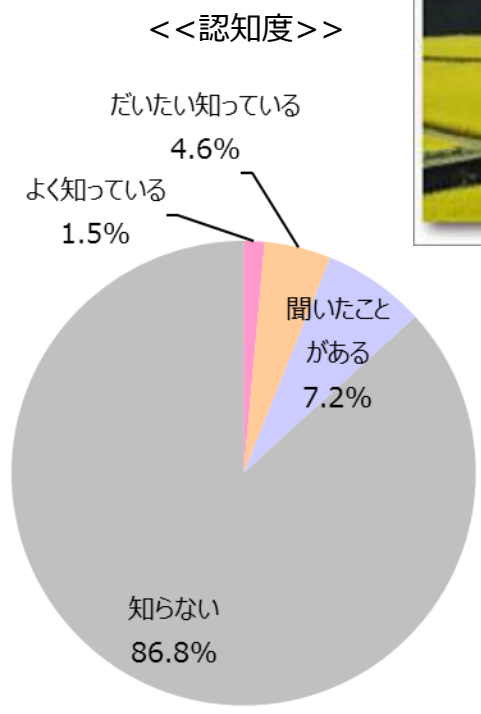


Q 5 × Q 7 . 茨城県央地域の観光資源に関する認知度・興味度[全体値比較]

20.【城】ななかいの里コシヒカリ

七会地区は古くから良質米の生産地として知られ、厳しい管理のもと作られたブランド米で献上米に選ばれていました。のどかな里山で、竹にわらを干す「おだかけ」でゆっくり天日干しされる、日本一の称号を持つお米。

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」をあわせた認知度は 約13% であった。
- 「とても興味がある」「やや興味がある」をあわせた興味度は 約27% であった。

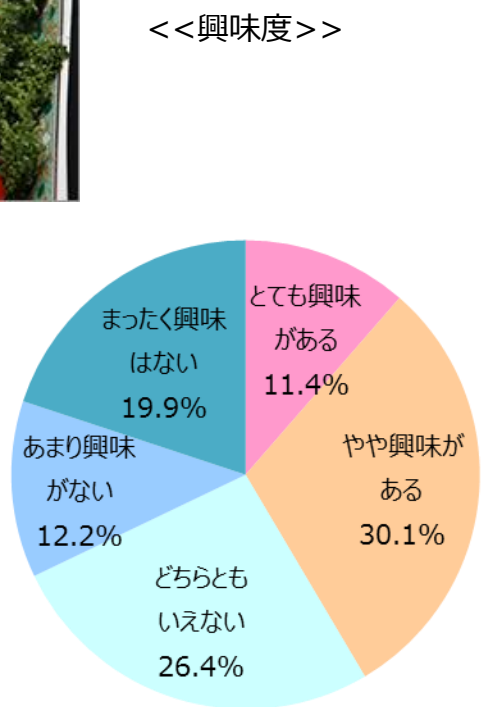
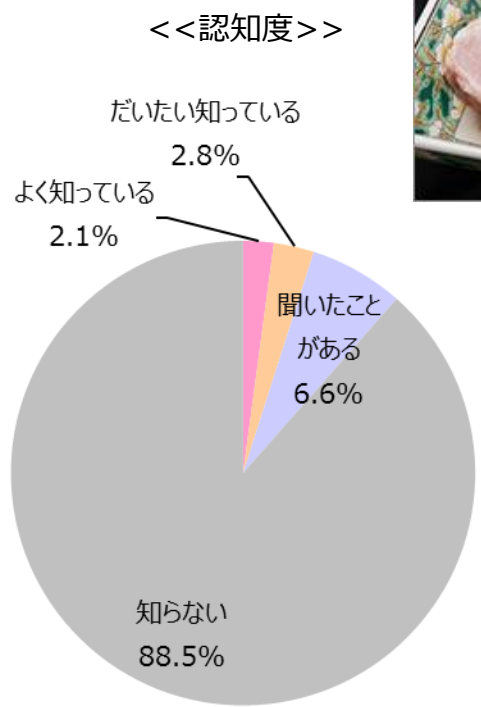


Q 5 × Q 7 . 茨城県央地域の観光資源に関する認知度・興味度[全体値比較]

2 1 . 【城】しろさとキングポーク

希少価値の高い豚肉。いばらきうまいもんどころに認定されていて、生産頭数が限られあまり市場に出まわらない希少価値の高い豚肉です。それが「しろさとキングポーク」です。

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」をあわせた認知度は 約12% であった。
- 「とても興味がある」「やや興味がある」をあわせた興味度は 約42% であった。



Q 5 × Q 7 . 茨城県央地域の観光資源に関する認知度・興味度[全体値比較]

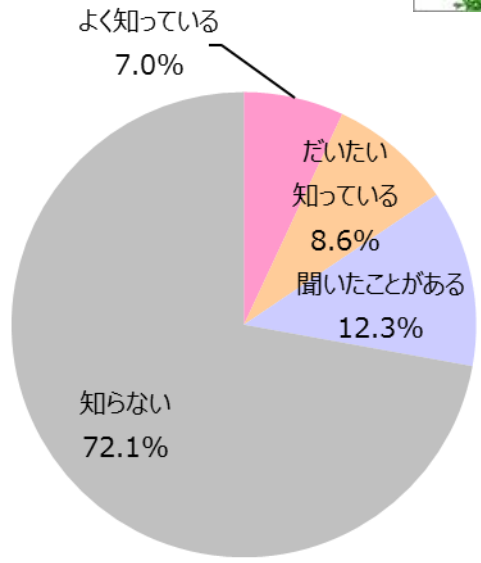
2 2 . 【城】那珂川の鮎

日本最大級の漁獲量、中でも天然あゆの遡上日本一！シーズンには地元の民宿で、焼いたり煮たりさまざまな調理法で1人10匹出されることもある。関東の嵐山と呼ばれている御前山をのぞみながら、河原でBBQが出来る。

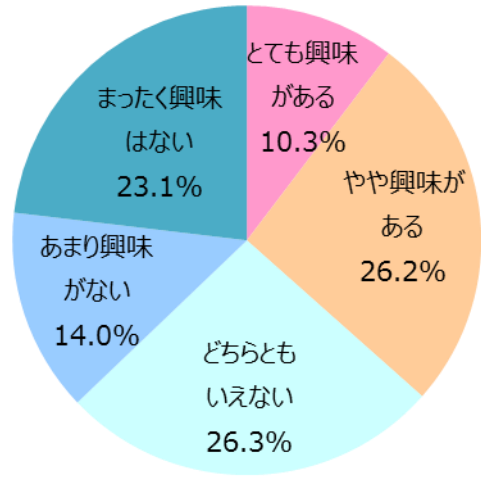
- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」をあわせた認知度は 約28% であった。
- 「とても興味がある」「やや興味がある」をあわせた興味度は 約37% であった。



<<認知度>>



<<興味度>>

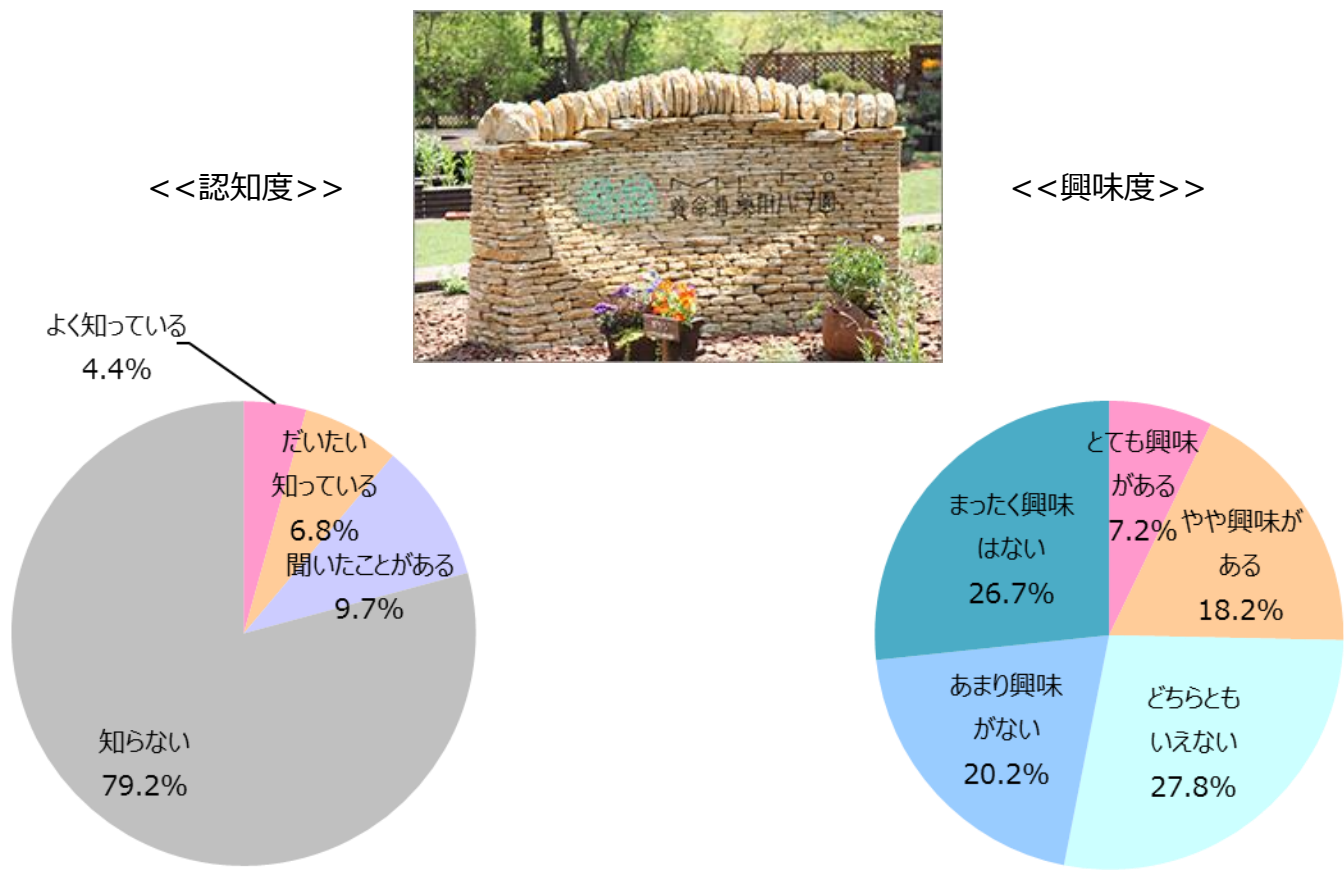


Q 5 × Q 7 . 茨城県央地域の観光資源に関する認知度・興味度[全体値比較]

23.【水】水戸市植物公園

季節ごとの花や温室が1年中楽しめる癒しの空間。養命酒製造（株）との協働によるハーブ園は一見の価値あり。園内のハーブを使ったヘルシー薬膳料理や黄門様も愛用した杖の体験を楽しめるのは水戸市の植物公園だけです。

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」をあわせた認知度は 約21% であった。
- 「とても興味がある」「やや興味がある」をあわせた興味度は 約25% であった。

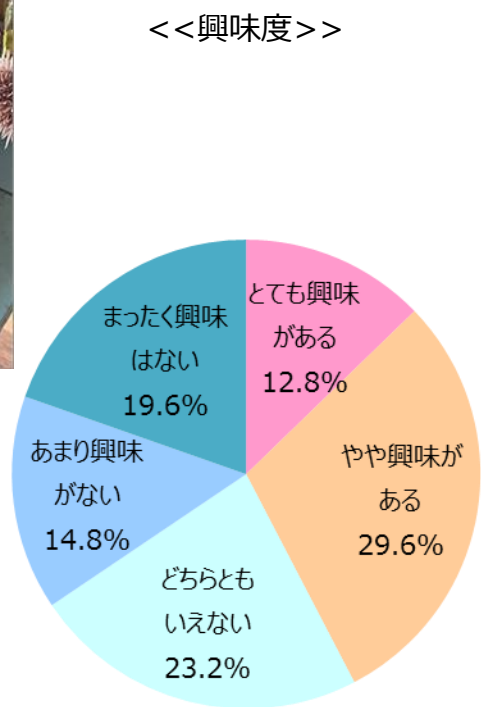
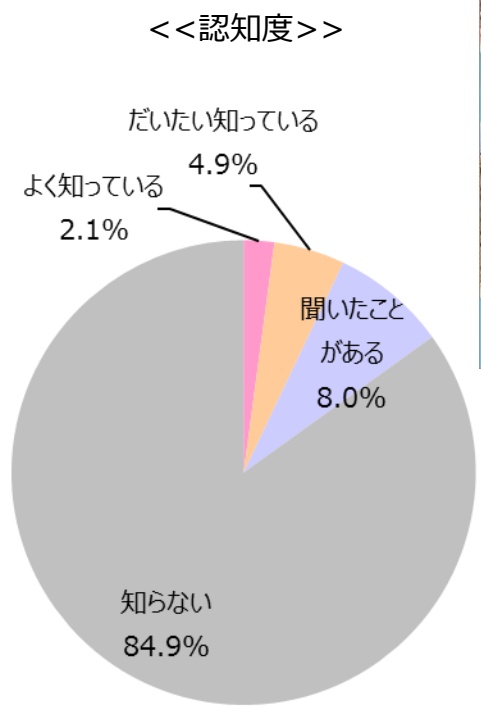


Q 5 × Q 7 . 茨城県央地域の観光資源に関する認知度・興味度[全体値比較]

2 4 . 【茨】まろんケーキ

お店のオーナーは茨城町へ移住して2年目。茨城町へ菓子店をオープンして、地元でとれた小麦粉、卵、栗を使用したスイーツで地元のケーキ屋さんの愛称で親しまれている。今後も若きオーナーの発想を期待していく。

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」をあわせた認知度は 約15% であった。
- 「とても興味がある」「やや興味がある」をあわせた興味度は 約42% であった。

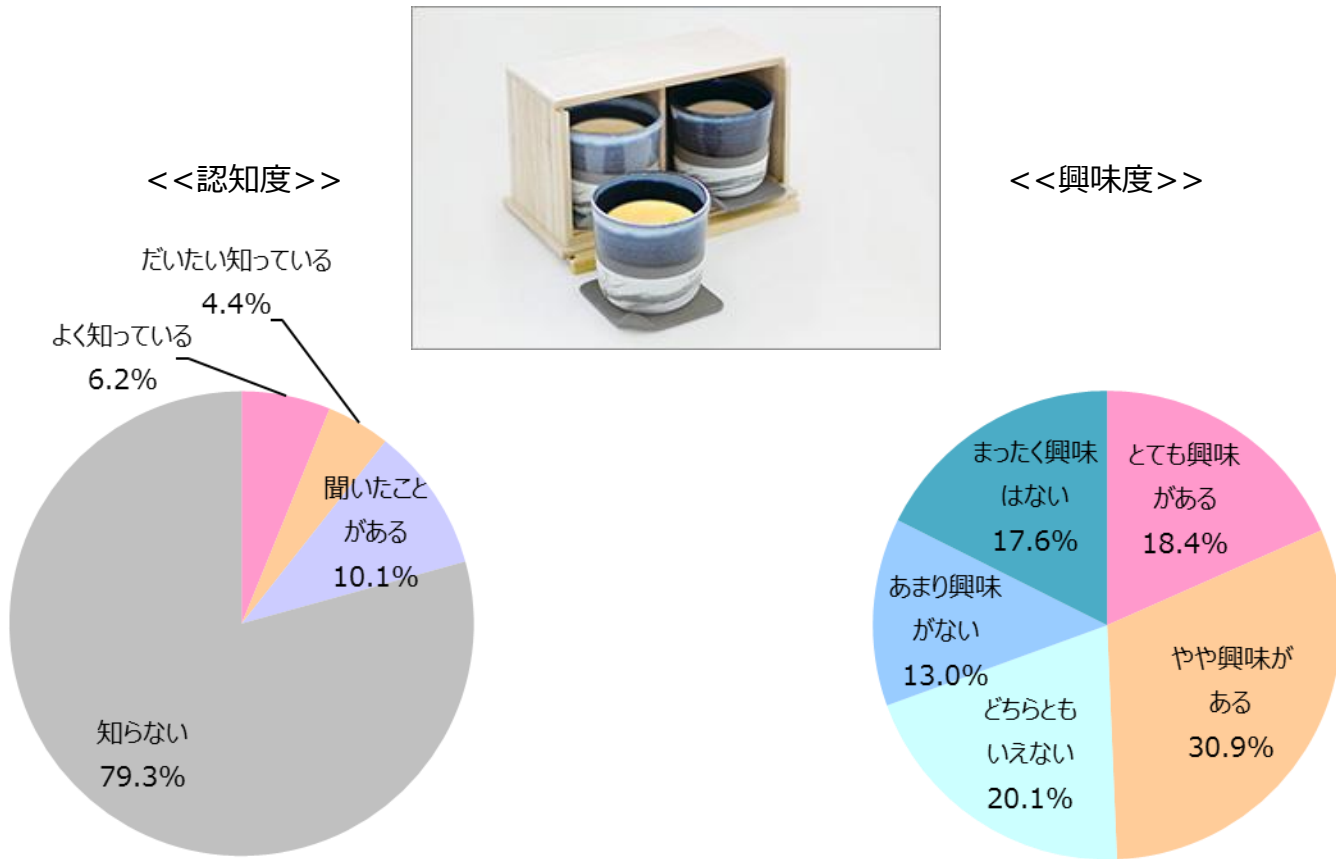


Q 5 × Q 7 . 茨城県央地域の観光資源に関する認知度・興味度[全体値比較]

25.【小】おみたまプリン

セレブ御用達、“おみたまプリン”はリピート必至の極上スイーツ。素材から製法に至るまでこだわり抜いた逸品。桐箱入りはなんと一万円！プラスチック入りでも515円！あの“有名人”也大絶賛！ぜひご賞味を！

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」をあわせた認知度は 約21% であった。
- 「とても興味がある」「やや興味がある」をあわせた興味度は 約49% であった。

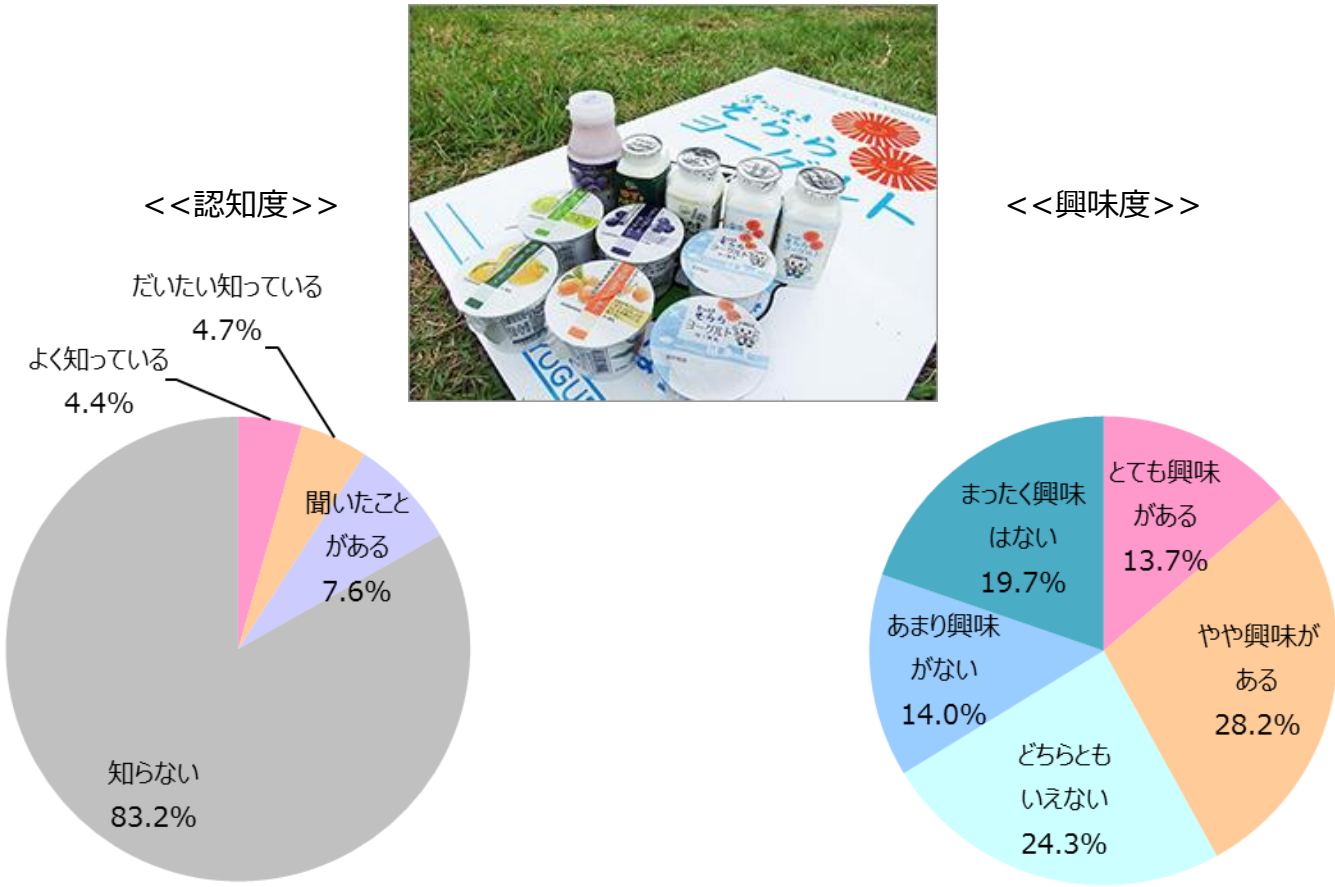


Q 5 × Q 7 . 茨城県央地域の観光資源に関する認知度・興味度[全体値比較]

2 6 . 【小】おみたまヨーグルト

小美玉市は茨城県内でも有数の酪農の里です。そこで絞られた新鮮な生乳を使ったヨーグルトは生乳本来の風味を活かし、コクのある自然な味わいに仕上がっています。ご当地の果実を使ったフルーツヨーグルトも人気です。

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」をあわせた認知度は 約17% であった。
- 「とても興味がある」「やや興味がある」をあわせた興味度は 約42% であった。



Q 5 × Q 7 . 茨城県央地域の観光資源に関する認知度・興味度[全体値比較]

27. 栃木のいちご（栃木県）

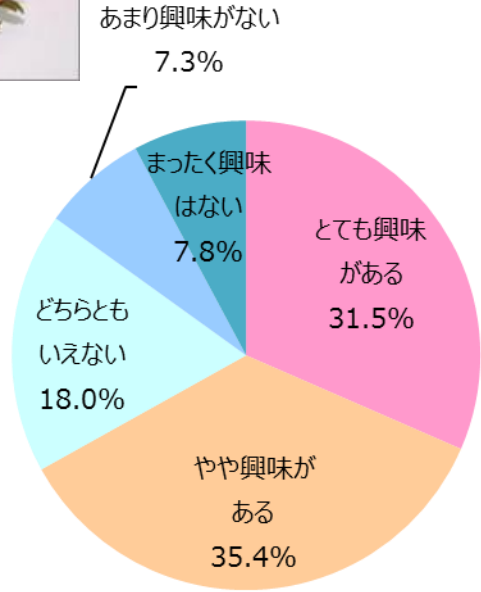
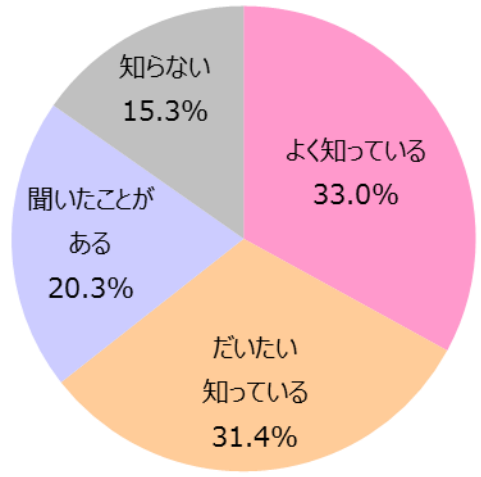
「栃木のいちご」は49年連続生産量日本一！いちご大国栃木では、高級いちご「スカイベリー」や、多くの人に親しまれている「とちおとめ」のほか、夏秋用「なつおとめ」など、一年中おいしいいちごが楽しめます。

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」をあわせた認知度は 約85% であった。
- 「とても興味がある」「やや興味がある」をあわせた興味度は 約67% であった。

<<認知度>>



<<興味度>>



Q 5 × Q 7 . 茨城県央地域の観光資源に関する認知度・興味度[全体値比較]

28. 狭山茶（埼玉県）

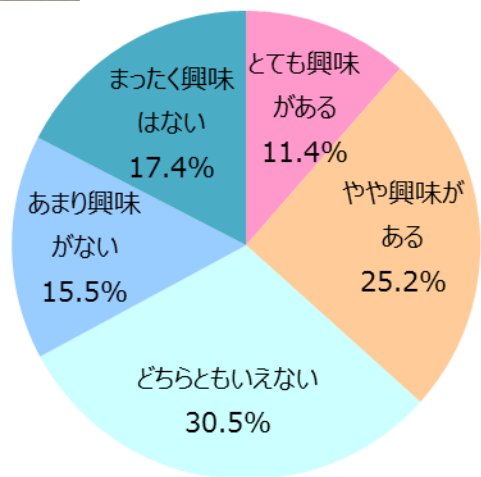
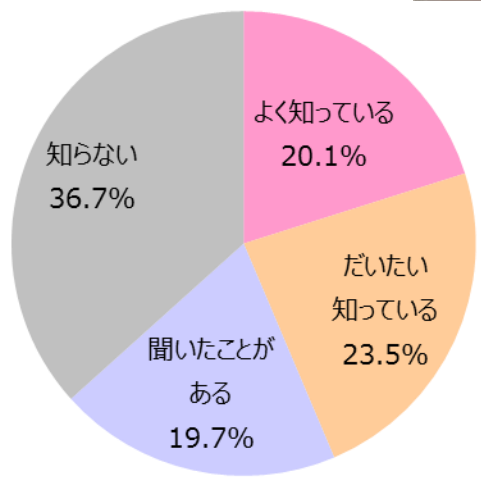
狭山茶は、主に埼玉県西部地域で生産され、日本三大銘茶の一つに数えられています。埼玉県は、産地としては寒冷であるため、他の産地では5回行っている葉の摘み取りを2回に絞り、品質の高いお茶を製造しています。

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」をあわせた認知度は 約63% であった。
- 「とても興味がある」「やや興味がある」をあわせた興味度は 約37% であった。

<<認知度>>



<<興味度>>



Q 6 × Q 8 . 茨城県央地域の観光資源に関する認知度・興味度について

Q6 茨城県央地域（水戸市【水】、笠間市【笠】、ひたちなか市【ひ】、那珂市【那】、小美玉市【小】、茨城町【茨】、大洗町【大】、城里町【城】、東海村【東】）に関して以下の事をご存知ですか？

よく知 っている	だ いた いた い知 って いる	聞 いた こと が ある	知 ら な い
-------------	---------------------------------	--------------------------	------------------

Q8 茨城県央地域（水戸市【水】、笠間市【笠】、ひたちなか市【ひ】、那珂市【那】、小美玉市【小】、茨城町【茨】、大洗町【大】、城里町【城】、東海村【東】）に関して以下の事に興味関心はありますか？

と て も 興 味 が あ る	や や 興 味 が あ る	ど ち ら と も い え な い	あ ま り 興 味 が な い	ま っ た く 興 味 は な い
--------------------------------------	---------------------------------	---	--------------------------------------	---

Q 6 × Q 8 . 茨城県央地域の観光資源に関する認知度・興味度について

1	● 【水】弘道館	弘道館は江戸時代、国内最大級の藩校でした。そして、弘道館で文学や武芸に励み、疲れた心を癒す場が偕楽園でした。その関係は、“一張一弛”。日本三名園・偕楽園の本当の価値が、弘道館にあります。
2	● 【水】七ツ洞公園	田園風景に突如あらわれる英国式庭園。華麗なイングリッシュローズに彩られた秘密の花苑に足を踏み入れれば、まるで外国映画の世界にいるよう。花の香りと水の流れを楽しみながら散策するのもよし。癒しの空間です。
3	● 【水】水府提灯づくり体験	今、インテリアやアート界で水戸の伝統工芸品・水府提灯が注目！そんな水府提灯に、好きなパーツや柄を貼り付け、かんざしやキーホルダーとして使えるオリジナルミニ提灯づくりは水戸の観光の新たな目玉です！
4	● 【大】大洗磯前神社と神磯の鳥居	こんもりとした高台に佇む大洗磯前神社。その長参道の階段を下った先にご祭神が降り立たとされる神磯の鳥居があります。太平洋に突出た磯に建つ鳥居越しに水平線から昇る太陽は絶景。荒海や月・星空とのコラボも！
5	● 【大】めんたいパーク大洗	関東で唯一の“明太子”のテーマパーク。入場は無料で、工場見学に直売店、明太子ギャラリーで構成。ここでしか手に入らない新鮮な“できたて明太子”の直売や“明太ソフトクリーム”などの軽食も味わえます。
6	● 【大】夕日の郷松川	淡水と海水が混じり合う全国的にも希少な汽水湖・沼沼は、冬には大鷹も姿を見せる水鳥の楽園。その畔にある「夕日の郷松川」は、農産物直売所にBBQや農業体験ができる施設。沼越しに見える筑波山に沈む夕日は絶景。
7	● 【笠】笠間稲荷神社	1350年余年の歴史を誇り、日本三大稲荷の一つとされる神社。五穀豊穡・商売繁盛等にご利益があり、本殿は国の重要文化財に指定されている。春には樹齢400年に及ぶ美しい藤を、秋には菊まつりを楽しめる。
8	● 【笠】笠間焼	“江戸時代からの伝統を大切にしつつ新たなものを受け入れる。”作家達の感性はそんな笠間の地で磨かれる。普段使いの食器からアクセサリー、オブジェまで、個性あふれる笠間焼は使う人の暮らしに楽しみを作りだす。
9	● 【笠】笠間つつじ公園	約7haの小高い山に約8500株のつつじが植わっている。4月中旬～5月中旬には「笠間つつじまつり」が開催される。満開時は山全体が真っ赤に染まり、山頂からは笠間盆地と美しいつつじ景色が楽しめる。
10	● 【笠】稲田みかげ石	あの「日本橋」や「日本銀行」は稲田石で出来ている！石を通った水は清らかで、酒造りが始まった程。石の切り出し場は奇景で、迫力ある石切山脈は見学もOK。戦隊者など色々な特撮のシーンにも使われています。
11	● 【ひ】国営ひたち海浜公園	茨城を代表する花の楽園で、園内には遊園地も併設されています。春のネモフィラは「死ぬまでに行きたい！世界の絶景」に選ばれ、GWには1日10万人が訪れるほど。秋になると真っ赤に紅葉するコキアも見逃せません。
12	● 【ひ】那珂湊おさかな市場	水揚げされたばかりの新鮮な魚介類を求め、年間100万人以上の観光客が訪れます。旬の魚を使ったお寿司や、海の幸たっぷりの海鮮丼を心ゆくまま堪能できます。お土産には、丹精込めて作られた干物がおすすめ。
13	● 【ひ】ひたちなか海浜鉄道 湊線	大正2年開業の歴史あるローカル線で、レトロな雰囲気が集めています。映画やCM等でも数多く起用され、ロケ地としても有名です。観光スポットには、渋滞知らずの湊線で快適にアクセスしよう。
14	● 【那】八重桜まつり	那珂市春の風物詩「2,000本の八重桜」。静峰ふるさと公園は「日本さくら名所100選」に選出された八重桜の名所。約2,000本の八重桜が満開となる風景はまさに壮観で、夜桜期間中は幻想的な雰囲気で会場が包まれる。
15	● 【那】なかひまわりフェスティバル	25万本のひまわりが一面に咲き誇る。約4haの畑に25万本のひまわりが咲き誇る、市の花「ひまわり」を基調としたイベント。夜には花火大会も開催し、夜空にも大輪の花が咲き乱れ、フェスティバルのフィナーレを飾る。

* 『 ● 』… 写真掲載項目（P.60～参照）

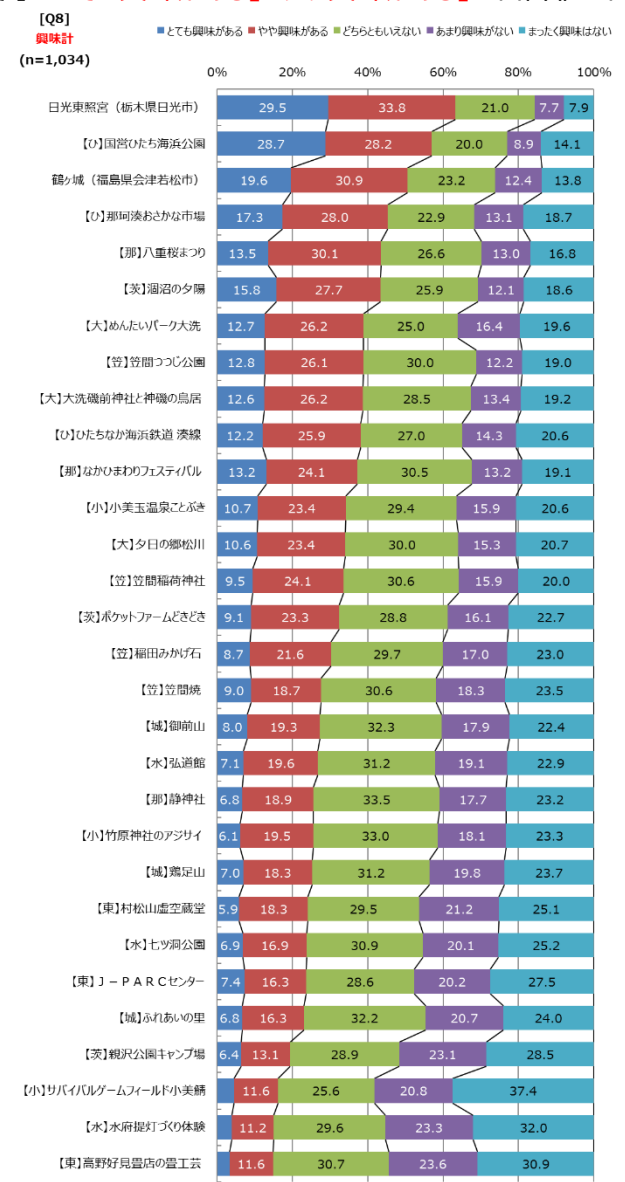
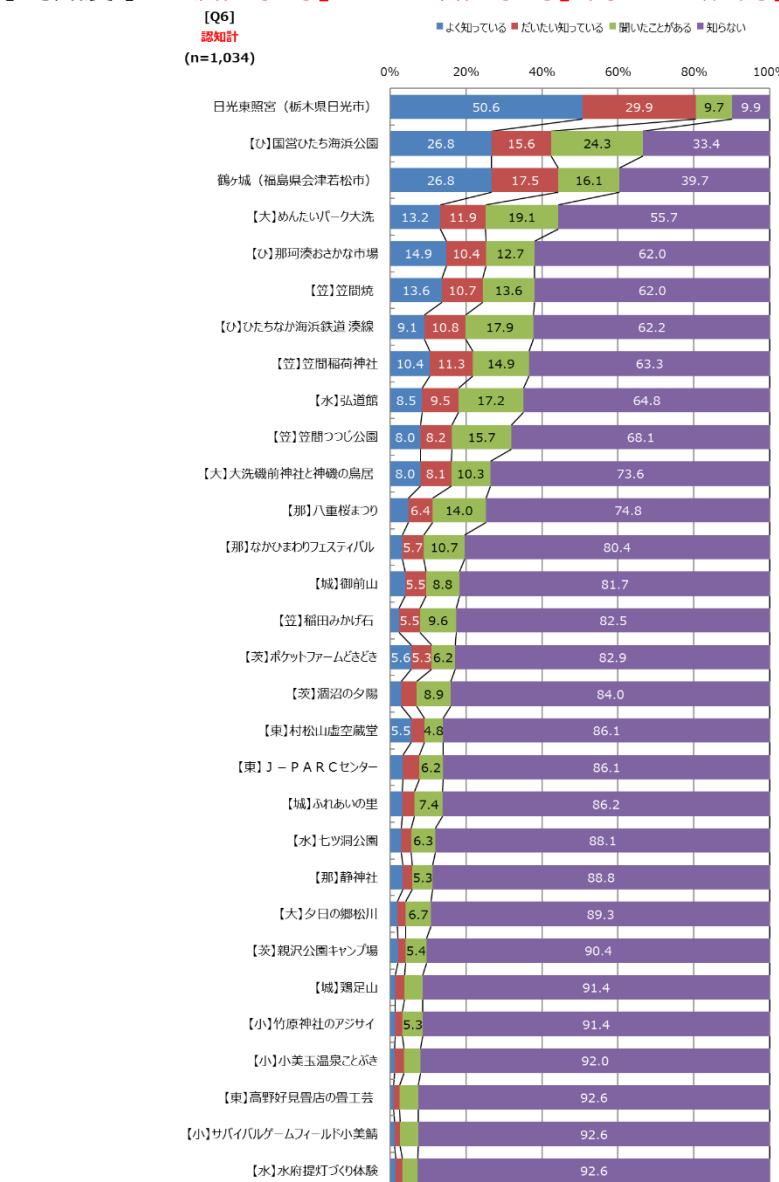
Q 6 × Q 8 . 茨城県央地域の観光資源に関する認知度・興味度について

16	● 【那】静神社	古来より常陸二の宮として名高く信仰を集める。初詣、秋の大祭等一年を通して参拝客が訪れる。本殿には国指定の重要文化財である社宝の銅印が納められており、市の由緒ある神社の一つに数えられる。
17	● 【東】高野好見畳店の畳工芸	4世代に渡り100年続く、国産畳表100%にこだわった東海村の畳屋さんです。いつでも遊びに来れる畳店を目指し、畳作り体験や畳コースター作りなど、受け継がれる伝統の技を肌で感じながら体験学習ができます。
18	● 【東】村松山虚空蔵堂	平安初期の大同2年（807年）に弘法大師によって創建された由緒あるお寺です。日本三虚空尊の一つとして初詣・十三詣・厄除け・七五三など、多くの参拝者をお迎えして護摩祈願を行っています。
19	● 【東】J - P A R Cセンター	世界最高クラスの大強度陽子ビームを生成することができる国際的な研究拠点です。生成した陽子ビームを使って、素粒子や粒子、原子・分子を観察し、生命の起源や宇宙の始まりの謎を解く研究を進めています。
20	● 【城】御前山	自然が楽しめる。「関東の嵐山」とよばれているこの地には、孝謙天皇と弓削道鏡の悲恋伝説が残されている。豊かな自然が今も残されており、県立自然公園にも指定されている。それが「御前山」です。
21	● 【城】ふれあいの里	自然と触れ合う。泊まりでも日帰りでも利用可能な設備が充実しており、ツリークライミングや魚釣り体験、ピザ焼き体験等ができ、大人から子供まで楽しめる施設。それが「ふれあいの里」です。
22	● 【城】鶏足山	ハイキングを楽しむ。城里町最高峰でハイキングコースが整備されており、空気の澄んだ日には、山頂付近から遠く富士山を望むことができます。これが「鶏足山」です。
23	● 【茨】親沢公園キャンプ場	親沢公園の中の芝生広場はキャンプ場。涸沼を眺めながら、ゆったりとした時間を過ごすことができます。オールシーズン対応型キャンプ場のロケーションは最高。天気の良い日は美しい夕日を眺められるスポットです。
24	● 【茨】ポケットファームどきどき	地域食材が勢ぞろいする「ポケットファームどきどき」。新鮮野菜、果物、常陸牛や肉、手づくりソーセージ、ハムなど地元の食材がズラリと並んでいます。農業体験が出来るなど、見て、食べて楽しむレジャー施設です。
25	● 【茨】涸沼の夕陽	毎年、3月上旬頃になると茨城町立網掛公園付近で筑波山をバックに美しいダイヤモンド筑波をみることができます。毎年たくさんカメラマンでにぎわいます。その他町内には涸沼に面している公園が3つあります。
26	● 【小】竹原神社のアジサイ	水戸や茨城町で賑やかにアジサイを楽しんだ後、小さな神社でしっかりと静かにアジサイを楽しむのはいかがでしょうか？夜には、より一層の静寂の中に佇むアジサイがライトアップされ、幻想的な空間があらわれます。
27	● 【小】サバイバルゲームフィールド小美鱈	茨城空港から車で5分の関東最大級サバイバルゲームフィールド。屋外戦とCQBを組み合わせた独特のフィールドで、一回のゲームの中で様々な楽しみ方ができる。経験者はもちろん、初心者もストレス発散にどうぞ！
28	● 【小】小美玉温泉ことぶき	皮膚疾患のあなたに最適な琥珀色の温泉。お湯が黒っぽいので自慢のボディは隠れてしまいますが、上がったあとはより一層の自慢ボディに変身！そのボディでエクササイズ！美ボディと健康を手いれる事が出来ます！
29	● 日光東照宮（栃木県日光市）	日本を代表する世界遺産「日光の社寺」。その中でももっとも有名な「日光東照宮」は徳川家康が祀られた神社で、元和3年に2代将軍秀忠によって創建、3代将軍家光によって大造替。その豪華絢爛な美しさは圧巻です。
30	● 鶴ヶ城（福島県会津若松市）	会津若松市のシンボル「鶴ヶ城」。戊辰戦争にて約1ヶ月に及ぶ激しい攻防戦に耐えた名城として、その名を天下に知らしめました。明治7年に取り壊されましたが、昭和40年に再建。現存する国内唯一の赤瓦の天守閣。

* 『 ● 』… 写真掲載項目（P.60～参照）

Q 6 × Q 8 . 茨城県央地域の観光資源に関する認知度・興味度[全体値]

【 認知度 】 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」の合計値の高い順 【 興味度 】 「とても興味がある」「やや興味がある」の合計値の高い順

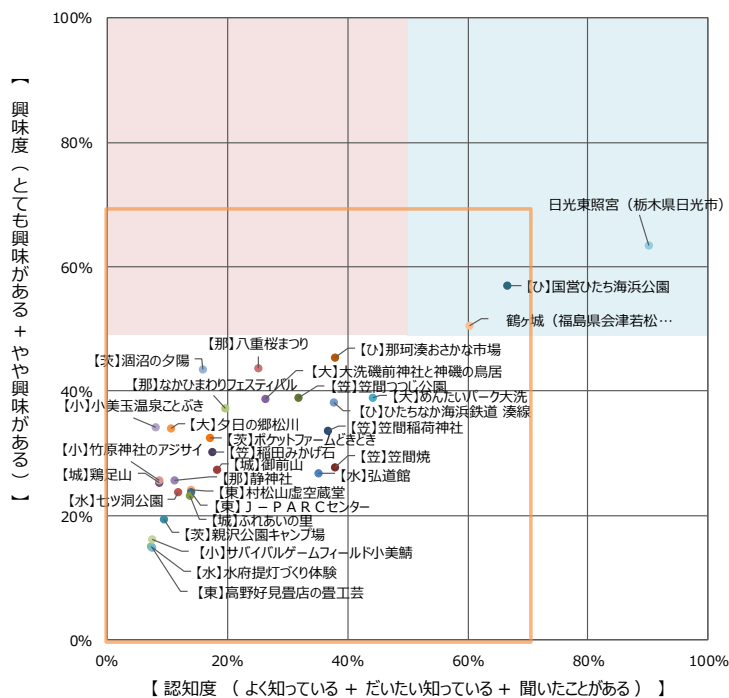


Q 6 × Q 8. 茨城県央地域の観光資源に関する認知度・興味度[散布図]

「認知」は低い
「興味」は高い
今後のお宝項目

「認知」「興味」
共に高い
現在の人気項目

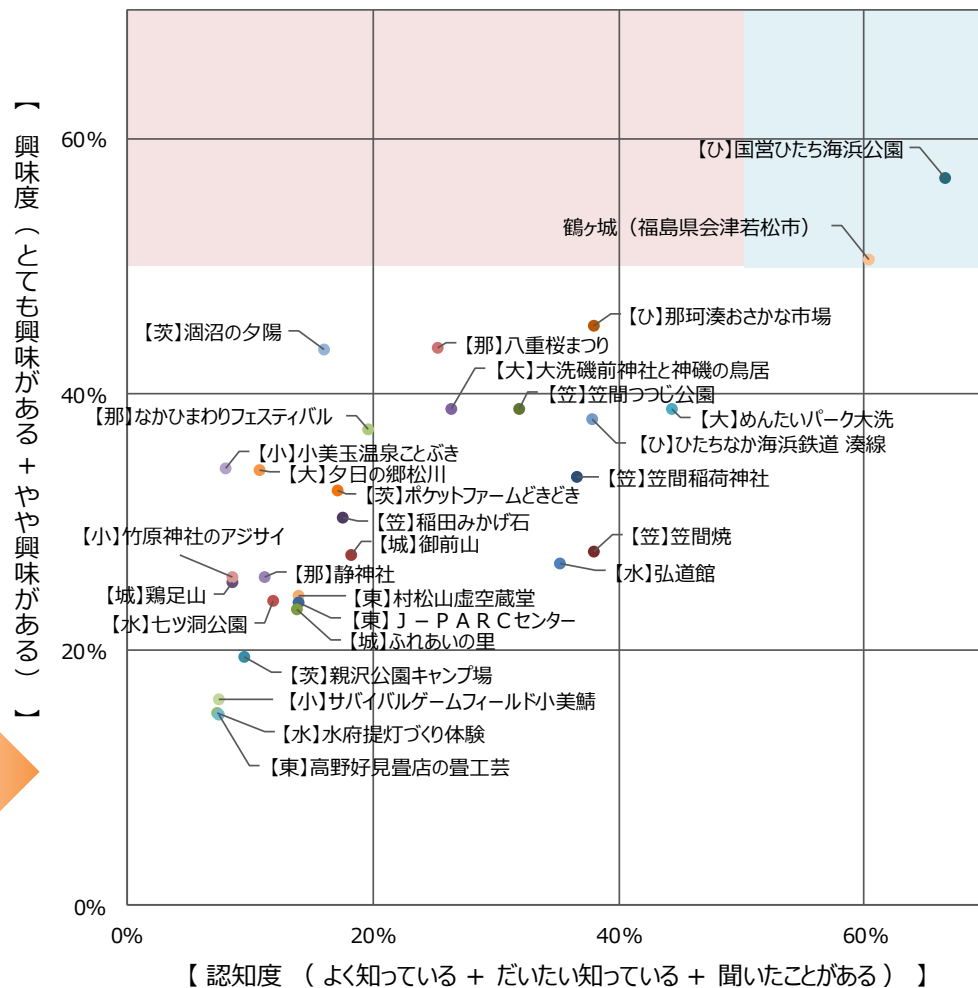
【茨城県央地域の観光資源に関する認知度×興味度（全体）】



拡大

<拡大図>

【茨城県央地域の観光資源に関する認知度×興味度】



Q 6 . 茨城県央地域の観光資源に関する認知度 [クロス集計]

- ✓ 「国営ひたち海浜公園」が66.6%と最も高い認知を示した一方、二番手以降は全て認知率50%を割り込んでいる。
- ✓ 50歳以上の男性において、「弘道館」、「那珂湊おさかな市場」など高い認知を確認できる

		Q6（施設・認知計）茨城県央地域（水戸市【水】、笠間市【笠】、ひたちなか市【ひ】、那珂市【那】、ひま美玉市【小】、茨城町【茨】、大洗町【大】、城里町【城】、東海村【東】）に関して口以下の事をご存知ですか？ [1 よく知っている] [2 だいたい知っている] [3 聞いたことがある]の合計値															
		全体	【水】弘道館	【水】七ツ洞公園	【水】水府提灯づくり体験	【大】大洗磯前神社と神磯の鳥居	【大】めんたいパーク大洗	【大】夕日の郷松川	【笠】笠間稲荷神社	【笠】笠間焼	【笠】笠間つつじ公園	【笠】稲田みかげ石	【ひ】国営ひたち海浜公園	【ひ】那珂湊おさかな市場	【ひ】ひたちなか海浜鉄道湊線	【那】八重桜まつり	【那】なかひまわりフェスティバル
全体		1034	35.2	11.9	7.4	26.4	44.3	10.7	36.7	38.0	31.9	17.5	66.6	38.0	37.8	25.2	19.6
エリア別	首都圏（東京都・埼玉県・神奈川県・千葉県）	618	29.6	7.4	5.3	18.9	37.5	8.1	29.1	28.3	25.4	13.4	62.6	28.2	31.7	20.6	14.1
	東北（福島県・宮城県）	208	19.2	5.8	3.8	13.9	28.4	6.3	16.3	17.8	15.9	9.1	51.0	25.5	21.2	21.2	13.0
	茨城県	208	67.8	31.3	16.8	61.1	80.3	23.1	79.3	87.0	67.3	38.0	94.2	79.8	72.6	43.3	42.8
性年齢別	男性・計	517	42.0	14.3	9.1	27.5	40.8	12.8	38.9	38.7	31.5	19.7	59.8	39.8	42.2	22.8	21.3
	男性20歳～34歳	173	30.1	15.6	11.6	24.9	41.0	12.7	27.7	29.5	28.9	17.3	50.3	26.6	35.8	23.7	19.1
	男性35歳～49歳	173	39.9	13.9	9.2	22.0	43.4	13.9	36.4	37.6	28.3	19.1	62.4	38.7	39.9	22.0	18.5
	男性50歳以上	171	56.1	13.5	6.4	35.7	38.0	11.7	52.6	49.1	37.4	22.8	66.7	54.4	50.9	22.8	26.3
	女性・計	517	28.4	9.5	5.6	25.3	47.8	8.7	34.4	37.3	32.3	15.3	73.5	36.2	33.5	27.7	18.0
	女性20歳～34歳	173	17.3	8.1	4.0	21.4	51.4	9.2	24.3	24.9	24.9	11.6	68.8	26.0	27.7	33.5	14.5
	女性35歳～49歳	173	28.3	9.8	7.5	24.3	48.0	9.2	34.1	35.8	31.2	16.2	78.6	35.3	30.6	28.3	16.8
	女性50歳以上	171	39.8	10.5	5.3	30.4	43.9	7.6	45.0	51.5	40.9	18.1	73.1	47.4	42.1	21.1	22.8

		全体	【那】静神社	【東】高野好見畳店の畳工芸	【東】村松山虚空蔵堂	【東】J-PARCセンター	【城】御前山	【城】ふれあいの里	【城】鶏足山	【茨】親沢公園キャンプ場	【茨】ポケットファームどきどき	【茨】濁沼の夕陽	【小】竹原神社のアジサイ	【小】サバ・バルゲームフィールド小美晴	【小】小美玉温泉ことばき	日光東照宮（栃木県日光市）	鶴ヶ城（福島県会津若松市）
全体		1034	11.2	7.4	13.9	13.9	18.3	13.8	8.6	9.6	17.1	16.0	8.6	7.4	8.0	90.1	60.3
エリア別	首都圏（東京都・埼玉県・神奈川県・千葉県）	618	6.3	5.2	6.5	10.2	12.0	8.7	7.1	6.3	7.6	10.4	6.8	6.3	7.0	88.3	49.5
	東北（福島県・宮城県）	208	7.7	5.3	8.7	7.2	7.7	6.3	3.8	7.2	6.3	8.7	6.3	5.3	6.3	89.9	83.2
	茨城県	208	29.3	16.3	41.3	31.7	47.6	36.5	17.8	21.6	56.3	39.9	16.3	13.0	13.0	95.7	69.7
性年齢別	男性・計	517	13.5	9.5	16.2	18.2	20.7	15.5	11.8	11.8	16.8	18.6	9.5	8.5	9.7	89.2	64.4
	男性20歳～34歳	173	12.1	11.0	12.7	18.5	19.1	16.8	12.7	13.3	15.6	16.2	11.0	11.6	11.6	82.1	46.2
	男性35歳～49歳	173	12.7	10.4	15.0	17.3	22.0	15.0	12.7	11.6	19.7	16.2	9.8	8.1	11.0	90.2	67.1
	男性50歳以上	171	15.8	7.0	21.1	18.7	21.1	14.6	9.9	10.5	15.2	23.4	7.6	5.8	6.4	95.3	80.1
	女性・計	517	8.9	5.4	11.6	9.7	15.9	12.2	5.4	7.4	17.4	13.3	7.7	6.4	6.4	91.1	56.3
	女性20歳～34歳	173	4.6	4.0	8.1	8.1	11.6	9.2	2.9	5.2	14.5	9.8	8.7	4.6	4.0	88.4	44.5
	女性35歳～49歳	173	11.0	6.4	12.7	11.0	16.8	12.1	5.2	8.1	20.2	12.7	6.9	7.5	8.7	92.5	56.1
	女性50歳以上	171	11.1	5.8	14.0	9.9	19.3	15.2	8.2	8.8	17.5	17.5	7.6	7.0	6.4	92.4	68.4

Q 8 . 茨城県央地域の観光資源に関する興味度 [クロス集計]

- ✓ 「国営ひたち海浜公園」が男性、女性共に支持され、全体で57%の支持を得ている。
- ✓ 「八重桜まつり」、「なかひまわりフェスティバル」、「笠間つつじ公園」の花に関わるコンテンツについて女性の高い支持を得ている。

		Q8（施設・興味計）茨城県央地域（水戸市【水】、笠間市【笠】、ひたちなか市【ひ】、那珂市【那】、ひま玉市【小】、茨城町【茨】、大洗町【大】、城里町【城】、東海村【東】）に関して口 以下の事に興味関心はありますか？【1 とても興味がある】【2 やや興味がある】の合計値															
		全体	【水】弘道館	【水】七ツ洞公園	【水】水府提灯づくり体験	【大】大洗磯前神社と神磯の鳥居	【大】めんたいパーク大洗	【大】夕日の郷松川	【笠】笠間稲荷神社	【笠】笠間焼	【笠】笠間つつじ公園	【笠】稲田みかげ石	【ひ】国営ひたち海浜公園	【ひ】那珂湊おさかな市場	【ひ】ひたちなか海浜鉄道湊線	【那】八重桜まつり	【那】なかひまわりフェスティバル
全体		1034	26.7	23.8	15.1	38.8	38.9	34.0	33.6	27.7	38.9	30.3	57.0	45.4	38.1	43.6	37.2
エリア別	首都圏（東京都・埼玉県・神奈川県・千葉県）	618	26.4	22.3	15.4	37.9	37.1	34.1	31.1	24.1	37.7	30.6	53.1	41.3	40.0	43.7	37.9
	東北（福島県・宮城県）	208	23.1	19.2	13.9	36.5	34.6	29.3	29.8	18.3	32.7	24.0	52.9	40.4	29.3	38.0	31.3
	茨城県	208	31.3	32.7	15.4	43.8	48.6	38.5	44.7	47.6	48.6	35.6	72.6	62.5	41.3	49.0	41.3
	性年齢別	男性・計	517	26.5	17.0	10.1	30.8	32.5	28.8	30.4	22.2	30.0	25.7	44.9	39.8	35.4	32.3
	男性20歳～34歳	173	23.1	16.8	12.1	28.3	31.2	28.9	26.6	18.5	29.5	24.3	40.5	32.4	27.2	27.7	23.7
	男性35歳～49歳	173	23.1	13.9	9.8	26.6	30.6	23.1	25.4	17.9	23.7	23.7	42.8	35.8	36.4	31.2	20.2
	男性50歳以上	171	33.3	20.5	8.2	37.4	35.7	34.5	39.2	30.4	36.8	29.2	51.5	51.5	42.7	38.0	33.9
	女性・計	517	26.9	30.6	20.1	46.8	45.3	39.3	36.8	33.1	47.8	34.8	69.1	50.9	40.8	54.9	48.5
	女性20歳～34歳	173	20.2	31.8	23.1	46.2	47.4	39.9	34.1	30.6	55.5	33.5	68.2	47.4	40.5	56.6	54.3
	女性35歳～49歳	173	27.7	28.3	22.0	48.0	48.0	37.6	37.0	31.2	42.8	35.8	71.7	54.9	45.7	57.2	46.2
	女性50歳以上	171	32.7	31.6	15.2	46.2	40.4	40.4	39.2	37.4	45.0	35.1	67.3	50.3	36.3	50.9	45.0

		全体	【那】静神社	【東】高野好見畳店の畳工芸	【東】村松山虚空蔵堂	【東】J-PARCセンター	【城】御前山	【城】ふれあいの里	【城】鶏足山	【茨】親沢公園キャンプ場	【茨】ポケットファームどきどき	【茨】酒沼の夕陽	【小】竹原神社のアジサイ	【小】サバ・バルゲームフィールド小美崎	【小】小美玉温泉ことばき	日光東照宮（栃木県日光市）	鶴ヶ城（福島県会津若松市）
全体		1034	25.6	14.9	24.2	23.7	27.4	23.1	25.2	19.4	32.4	43.4	25.6	16.2	34.1	63.3	50.6
エリア別	首都圏（東京都・埼玉県・神奈川県・千葉県）	618	24.9	15.5	22.7	23.1	25.9	22.7	25.6	19.1	30.7	42.9	25.7	15.0	35.3	64.6	48.1
	東北（福島県・宮城県）	208	23.1	14.4	22.1	19.7	21.6	18.3	17.3	18.3	27.9	43.3	25.0	15.9	32.7	60.1	58.2
	茨城県	208	30.3	13.5	30.8	29.3	37.5	29.3	32.2	21.6	41.8	45.2	26.0	19.7	32.2	63.0	50.5
	性年齢別	男性・計	517	22.1	10.8	21.9	23.8	23.8	19.0	24.6	18.4	24.4	35.8	18.6	15.1	26.9	59.6
	男性20歳～34歳	173	20.8	13.3	20.8	23.7	22.5	20.2	22.0	18.5	22.0	33.5	16.8	19.7	25.4	49.1	38.2
	男性35歳～49歳	173	17.3	10.4	17.9	24.3	23.7	21.4	25.4	21.4	25.4	29.5	13.9	15.6	24.3	56.6	50.9
	男性50歳以上	171	28.1	8.8	26.9	23.4	25.1	15.2	26.3	15.2	25.7	44.4	25.1	9.9	31.0	73.1	62.0
	女性・計	517	29.2	19.0	26.5	23.6	30.9	27.3	25.9	20.5	40.4	51.1	32.7	17.2	41.4	67.1	50.9
	女性20歳～34歳	173	24.3	20.2	22.0	19.7	32.4	32.9	29.5	24.3	41.0	50.3	34.7	17.9	48.0	63.6	42.2
	女性35歳～49歳	173	32.4	19.1	28.9	26.6	29.5	26.0	24.3	19.7	41.0	49.1	32.9	20.8	39.9	69.9	53.2
	女性50歳以上	171	31.0	17.5	28.7	24.6	31.0	22.8	24.0	17.5	39.2	53.8	30.4	12.9	36.3	67.8	57.3

Q 6 × Q 8 . 茨城県央地域の観光資源に関する認知度・興味度[全体値比較]

1. 【水】弘道館

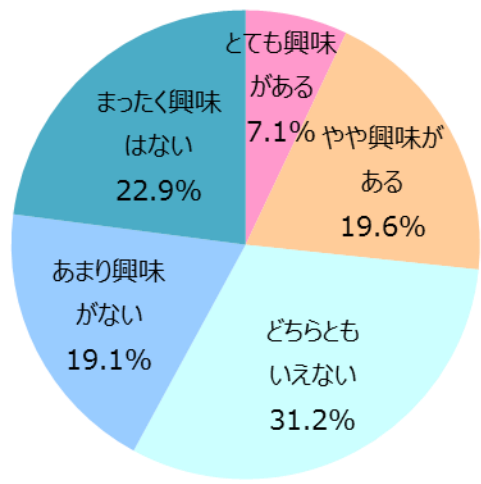
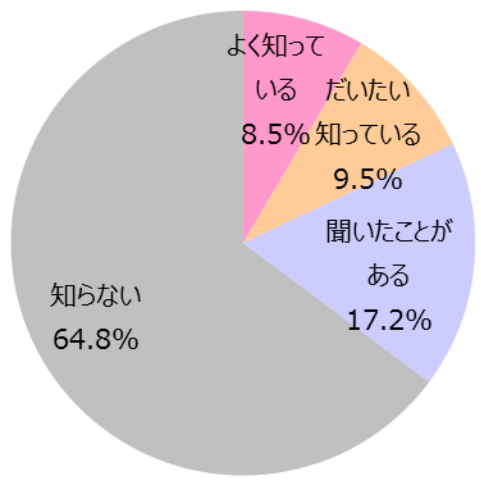
弘道館は江戸時代、国内最大級の藩校でした。そして、弘道館で文学や武芸に励み、疲れた心を癒す場が偕楽園でした。その関係は、“一張一弛”。日本三名園・偕楽園の本当の価値が、弘道館にあります。

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」をあわせた認知度は 約35% であった。
- 「とても興味がある」「やや興味がある」をあわせた興味度は 約27% であった。

<<認知度>>



<<興味度>>

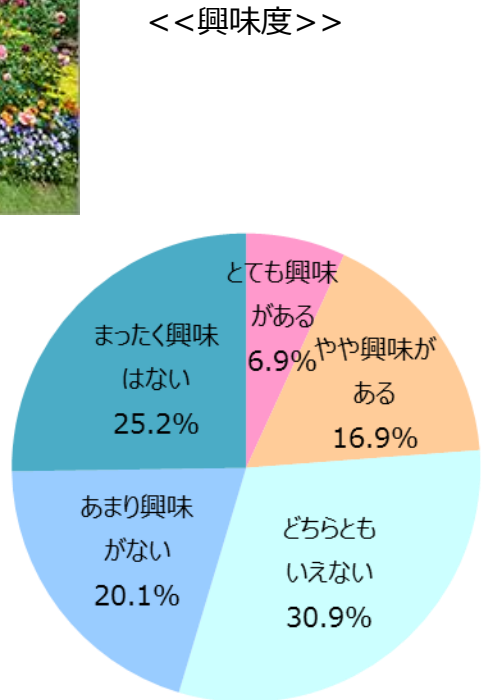
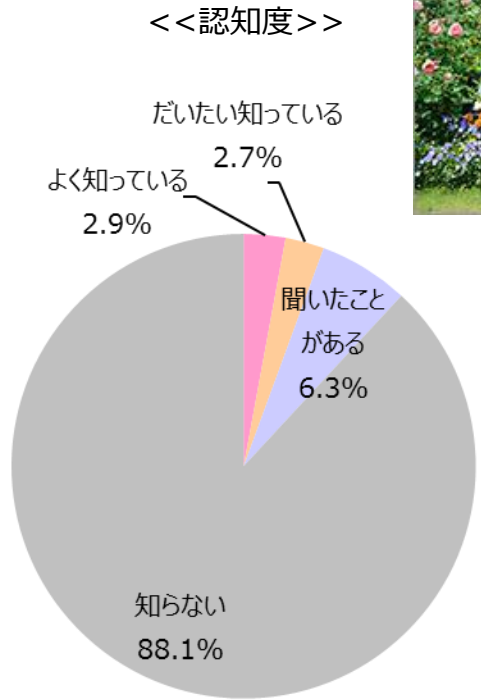


Q 6 × Q 8 . 茨城県央地域の観光資源に関する認知度・興味度[全体値比較]

2. 【水】七ツ洞公園

田園風景に突如あらわれる英国式庭園。華麗なイングリッシュローズに彩られた秘密の花苑に足を踏み入れれば、まるで外国映画の世界にいるよう。花の香りと水の流れを楽しみながら散策するのもよし。癒しの空間です。

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」をあわせた認知度は 約12% であった。
- 「とても興味がある」「やや興味がある」をあわせた興味度は 約24% であった。

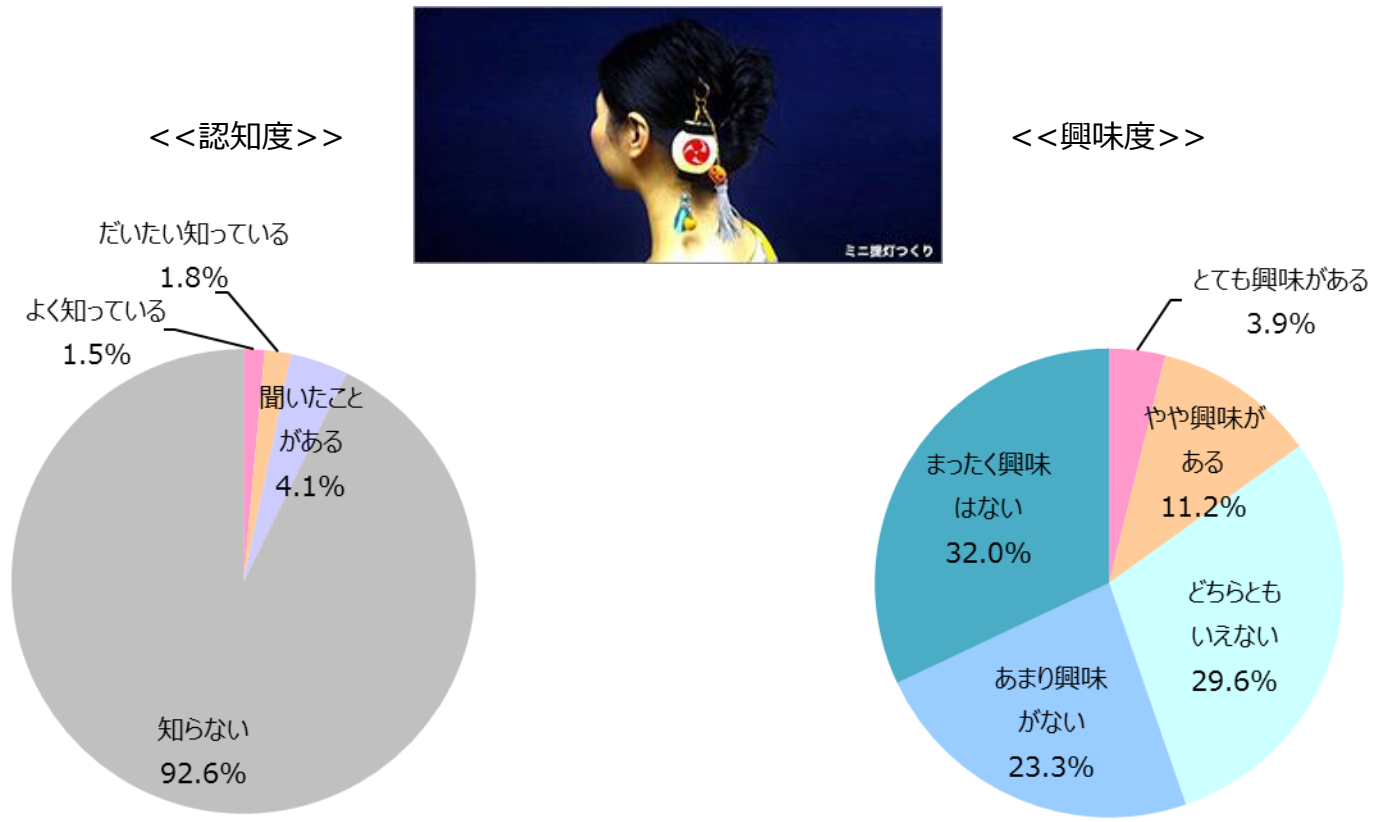


Q 6 × Q 8 . 茨城県央地域の観光資源に関する認知度・興味度[全体値比較]

3. 【水】水府提灯づくり体験

今、インテリアやアート界で水戸の伝統工芸品・水府提灯が注目！そんな水府提灯に、好きなパーツや柄を貼り付け、かんざしやキーホルダーとして使えるオリジナルミニ提灯づくりは水戸の観光の新たな目玉です！

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」をあわせた認知度は 約7% であった。
- 「とても興味がある」「やや興味がある」をあわせた興味度は 約15% であった。



Q 6 × Q 8 . 茨城県央地域の観光資源に関する認知度・興味度[全体値比較]

4. 【大】大洗磯前神社と神磯の鳥居

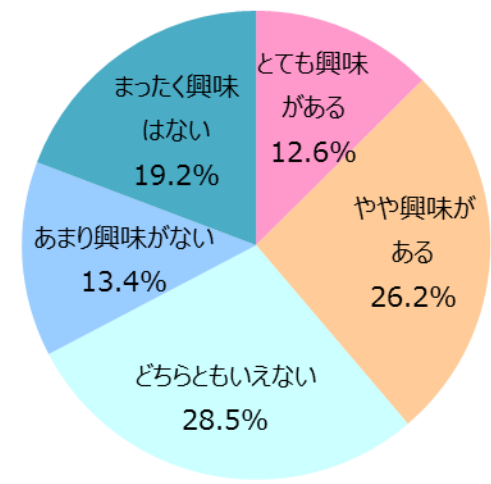
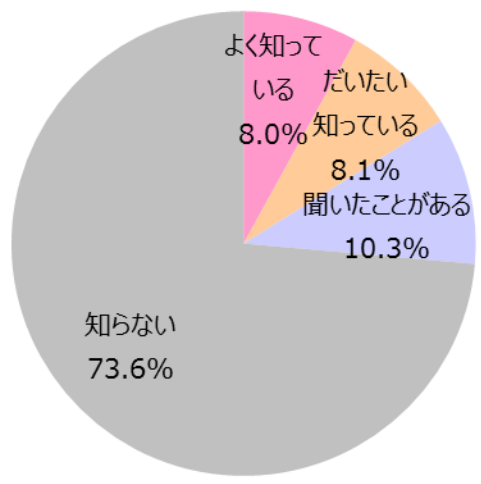
こんもりとした高台に佇む大洗磯前神社。その長参道の階段を下った先にご祭神が降り立たとされる神磯の鳥居があります。太平洋に突出た磯に建つ鳥居越しに水平線から昇る太陽は絶景。荒海や月・星空とのコラボも！

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」をあわせた認知度は 約26% であった。
- 「とても興味がある」「やや興味がある」をあわせた興味度は 約39% であった。

<<認知度>>



<<興味度>>



Q 6 × Q 8 . 茨城県央地域の観光資源に関する認知度・興味度[全体値比較]

5. 【大】めんたいパーク大洗

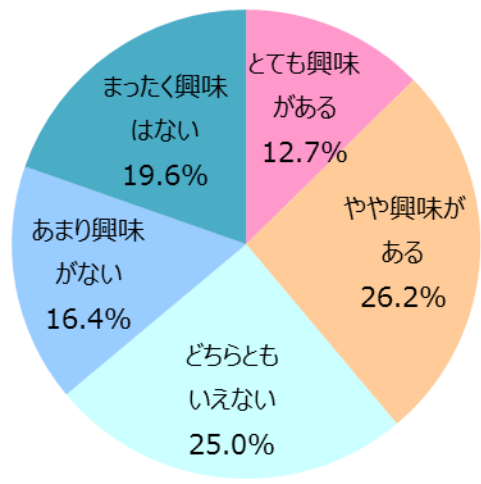
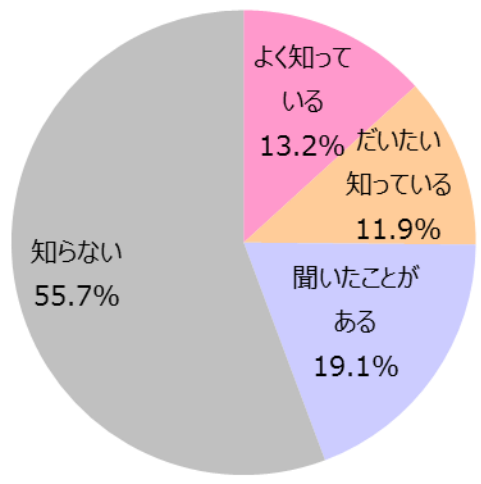
関東で唯一の“明太子”のテーマパーク。入場は無料で、工場見学に直売店、明太子ギャラリーで構成。ここでしか手に入らない新鮮な“できたて明太子”の直売や“明太ソフトクリーム”などの軽食も味わえます。

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」をあわせた認知度は 約44% であった。
- 「とても興味がある」「やや興味がある」をあわせた興味度は 約39% であった。

<<認知度>>



<<興味度>>

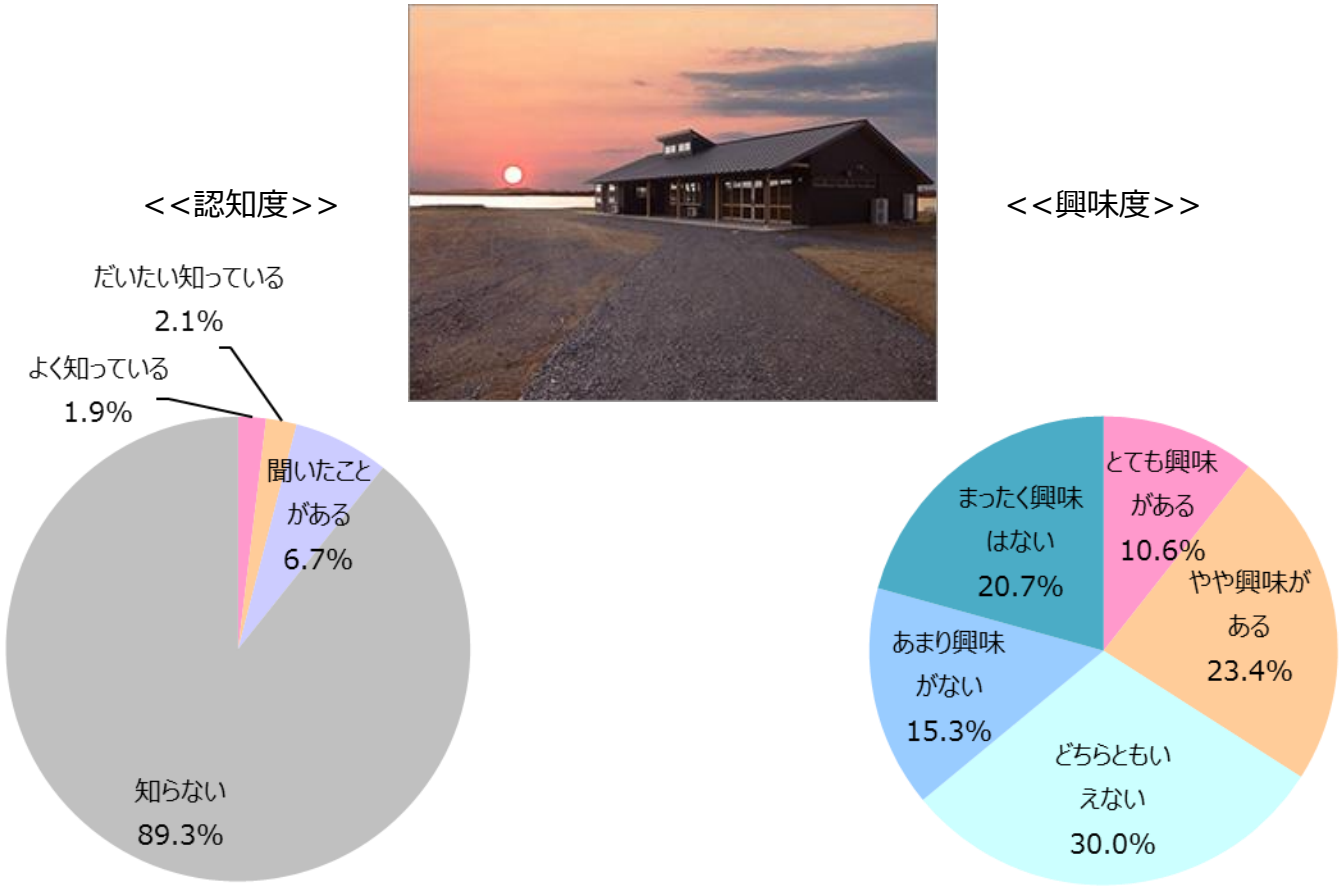


Q 6 × Q 8 . 茨城県央地域の観光資源に関する認知度・興味度[全体値比較]

6. 【大】夕日の郷松川

淡水と海水が混じり合う全国的にも希少な汽水湖・涸沼は、冬には大鷹も姿を見せる水鳥の楽園。その畔にある「夕日の郷松川」は、農産物直売所にBBQや農業体験ができる施設。沼越しに見える筑波山に沈む夕日は絶景。

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」をあわせた認知度は 約11% であった。
- 「とても興味がある」「やや興味がある」をあわせた興味度は 約34% であった。



Q 6 × Q 8 . 茨城県央地域の観光資源に関する認知度・興味度[全体値比較]

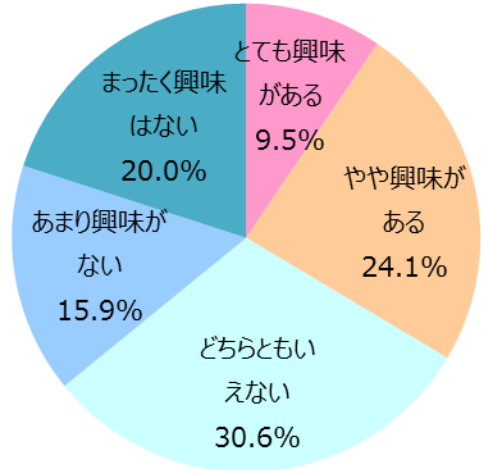
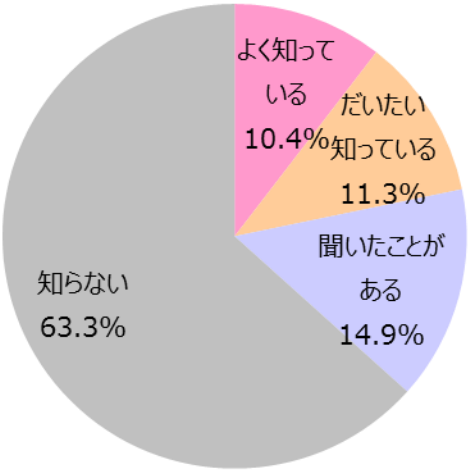
7. 【笠】笠間稲荷神社
1350年余年の歴史を誇り、日本三大稲荷の一つとされる神社。五穀豊穡・商売繁盛等にご利益があり、本殿は国の重要文化財に指定されている。春には樹齢400年に及ぶ美しい藤を、秋には菊まつりを楽しめる。

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」をあわせた認知度は 約37% であった。
- 「とても興味がある」「やや興味がある」をあわせた興味度は 約34% であった。

<<認知度>>



<<興味度>>



Q 6 × Q 8 . 茨城県央地域の観光資源に関する認知度・興味度[全体値比較]

8. 【笠】笠間焼

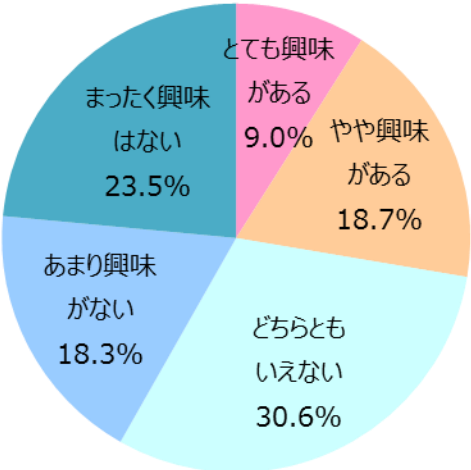
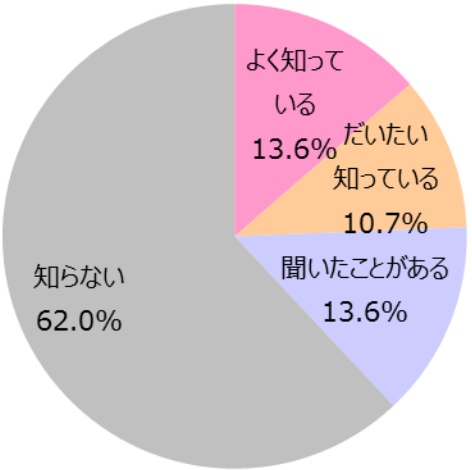
“江戸時代からの伝統を大切にしつつ新たなものを受け入れる。”作家達の感性はそんな笠間の地で磨かれる。普段使いの食器からアクセサリー、オブジェまで、個性あふれる笠間焼は使う人の暮らしに楽しみを作りだす。

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」をあわせた認知度は 約38% であった。
- 「とても興味がある」「やや興味がある」をあわせた興味度は 約28% であった。

<<認知度>>



<<興味度>>



Q 6 × Q 8 . 茨城県央地域の観光資源に関する認知度・興味度[全体値比較]

9. 【笠】笠間つつじ公園

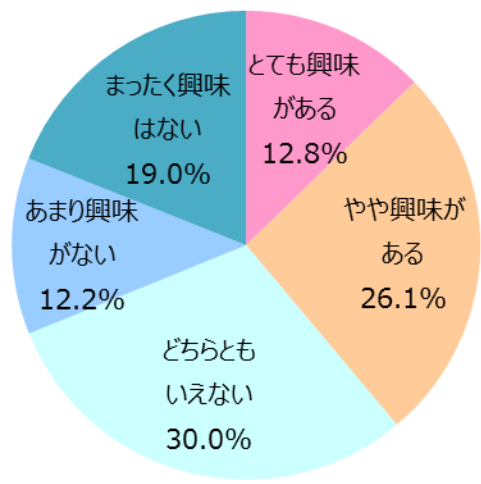
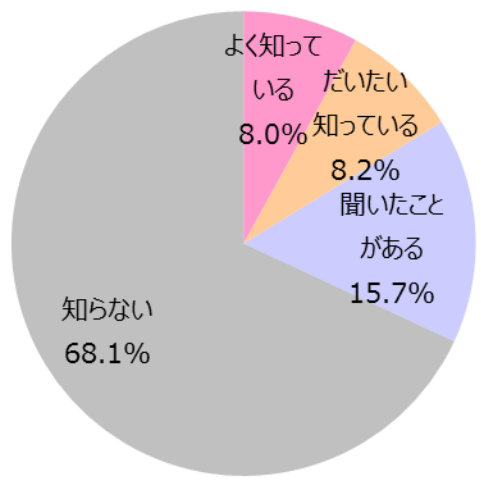
約7haの小高い山に約8500株のつつじが植わっている。4月中旬～5月中旬には「笠間つつじまつり」が開催される。満開時は山全体が真っ赤に染まり、山頂からは笠間盆地と美しいつつじ景色が楽しめる。

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」をあわせた認知度は 約32% であった。
- 「とても興味がある」「やや興味がある」をあわせた興味度は 約39% であった。

<<認知度>>



<<興味度>>

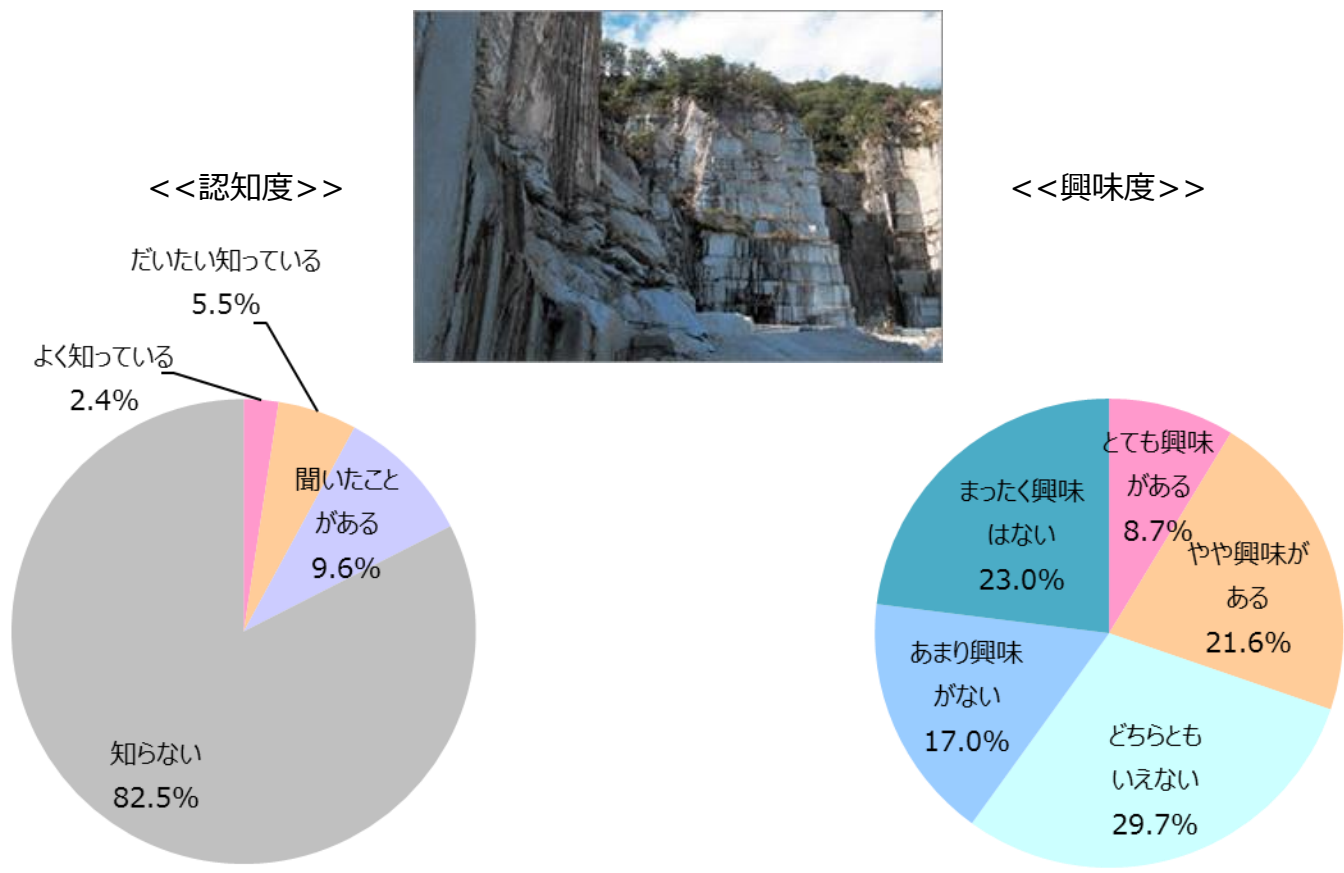


Q 6 × Q 8 . 茨城県央地域の観光資源に関する認知度・興味度[全体値比較]

10. 【笠】稲田みかげ石

あの「日本橋」や「日本銀行」は稲田石で出来ている！石を通った水は清らかで、酒造りが始まった程。石の切り出し場は奇景で、迫力ある石切山脈は見学もOK。戦隊者など色々な特撮のシーンにも使われています。

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」をあわせた認知度は 約18% であった。
- 「とても興味がある」「やや興味がある」をあわせた興味度は 約30% であった。



Q 6 × Q 8 . 茨城県央地域の観光資源に関する認知度・興味度[全体値比較]

1 1 . 【ひ】国営ひたち海浜公園

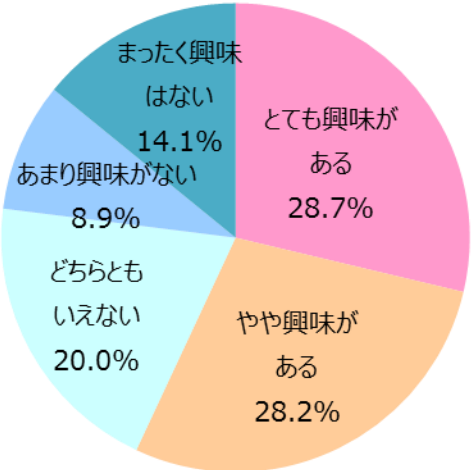
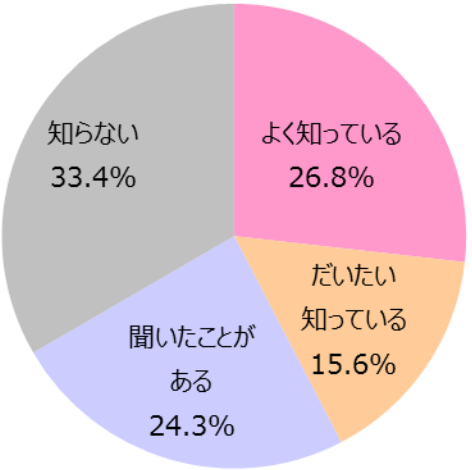
茨城を代表する花の楽園で、園内には遊園地も併設されています。春のネモフィラは「死ぬまでに行きたい！世界の絶景」に選ばれ、GWには1日10万人が訪れるほど。秋になると真っ赤に紅葉するコキアも見逃せません。

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」をあわせた認知度は 約67% であった。
- 「とても興味がある」「やや興味がある」をあわせた興味度は 約57% であった。

<<認知度>>



<<興味度>>



Q 6 × Q 8 . 茨城県央地域の観光資源に関する認知度・興味度[全体値比較]

1 2 . 【ひ】那珂湊おさかな市場

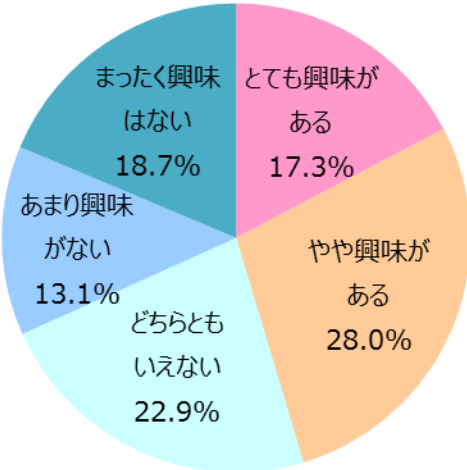
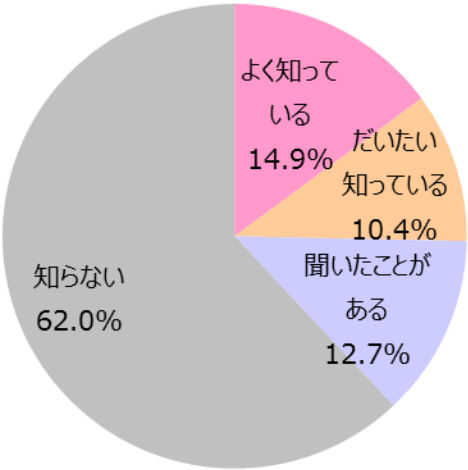
水揚げされたばかりの新鮮な魚介類を求め、年間100万人以上の観光客が訪れます。旬の魚を使ったお寿司や、海の幸たっぷりの海鮮丼を心ゆくまま堪能できます。お土産には、丹精込めて作られた干物がおすすめ。

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」をあわせた認知度は 約38% であった。
- 「とても興味がある」「やや興味がある」をあわせた興味度は 約45% であった。

<<認知度>>



<<興味度>>



Q 6 × Q 8 . 茨城県央地域の観光資源に関する認知度・興味度[全体値比較]

1 3 . 【ひ】ひたちなか海浜鉄道 湊線

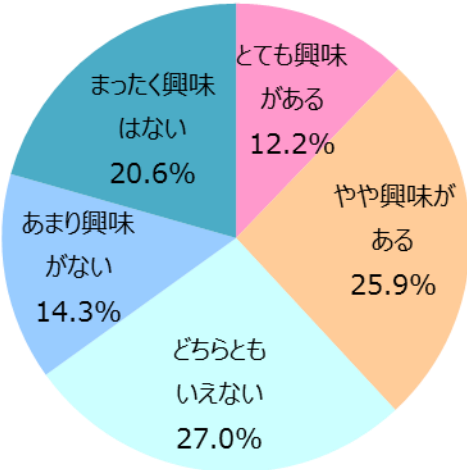
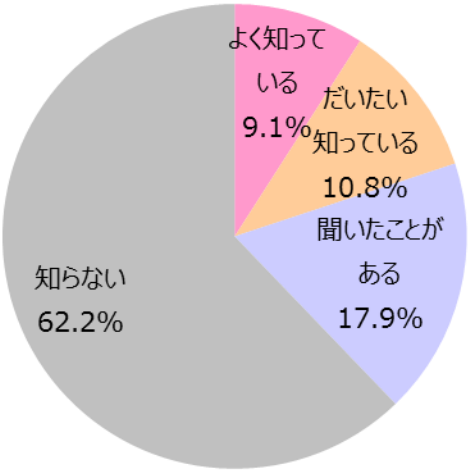
大正2年開業の歴史あるローカル線で、レトロな雰囲気が人気を集めています。映画やCM等でも数多く起用され、ロケ地としても有名です。観光スポットには、渋滞知らずの湊線で快適にアクセスしよう。

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」をあわせた認知度は 約38% であった。
- 「とても興味がある」「やや興味がある」をあわせた興味度は 約38% であった。

<<認知度>>



<<興味度>>



Q 6 × Q 8 . 茨城県央地域の観光資源に関する認知度・興味度[全体値比較]

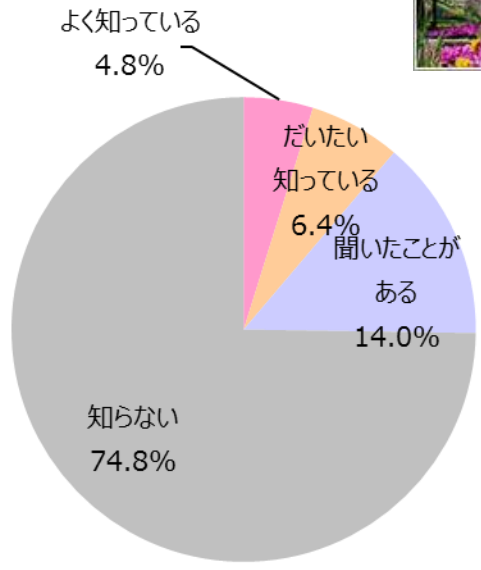
1 4 . 【那】八重桜まつり

那珂市春の風物詩「2,000本の八重桜」。静峰ふるさと公園は「日本さくら名所100選」に選出された八重桜の名所。約2,000本の八重桜が満開となる風景はまさに壮観で、夜桜期間中は幻想的な雰囲気で開催が包まれる。

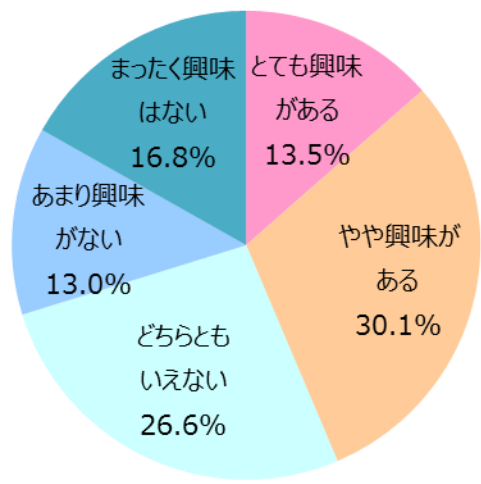
- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」をあわせた認知度は 約25% であった。
- 「とても興味がある」「やや興味がある」をあわせた興味度は 約44% であった。



<<認知度>>



<<興味度>>



Q 6 × Q 8 . 茨城県央地域の観光資源に関する認知度・興味度[全体値比較]

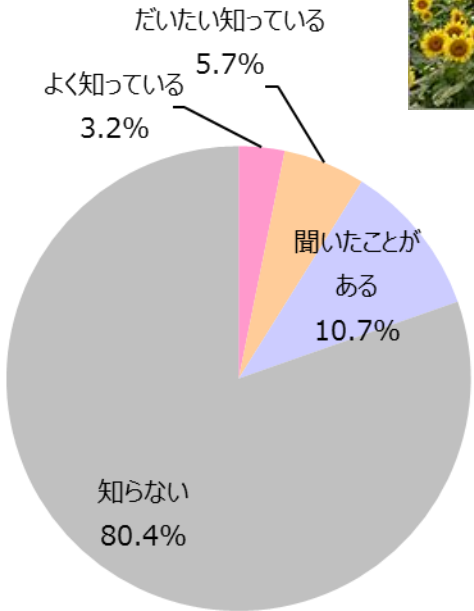
1 5 . 【那】なかひまわりフェスティバル

25万本のひまわりが一面に咲き誇る。約4haの畑に25万本のひまわりが咲き誇る、市の花「ひまわり」を基調としたイベント。夜には花火大会も開催し、夜空にも大輪の花が咲き乱れ、フェスティバルのフィナーレを飾る。

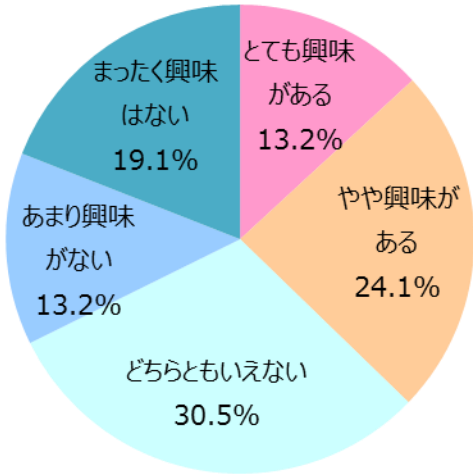
- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」をあわせた認知度は 約20% であった。
- 「とても興味がある」「やや興味がある」をあわせた興味度は 約37% であった。



<<認知度>>



<<興味度>>

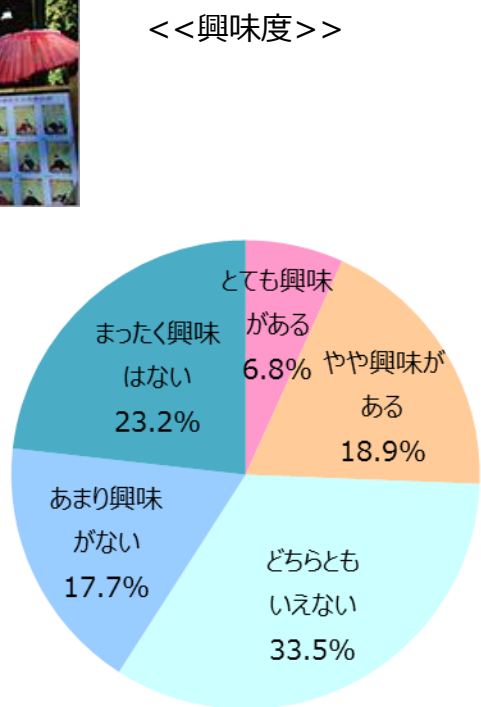
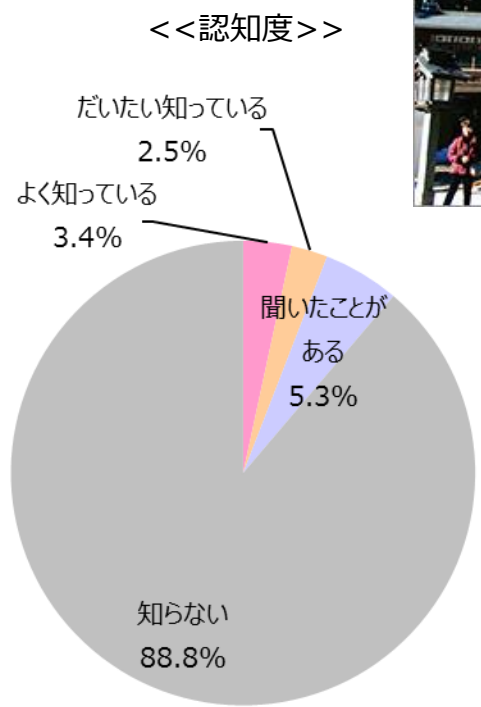


Q 6 × Q 8 . 茨城県央地域の観光資源に関する認知度・興味度[全体値比較]

16.【那】静神社

古来より常陸二の宮として名高く信仰を集める。初詣、秋の大祭等一年を通して参拝客が訪れる。本殿には国指定の重要文化財である社宝の銅印が納められており、市の由緒ある神社の一つに数えられる。

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」をあわせた認知度は 約11% であった。
- 「とても興味がある」「やや興味がある」をあわせた興味度は 約26% であった。

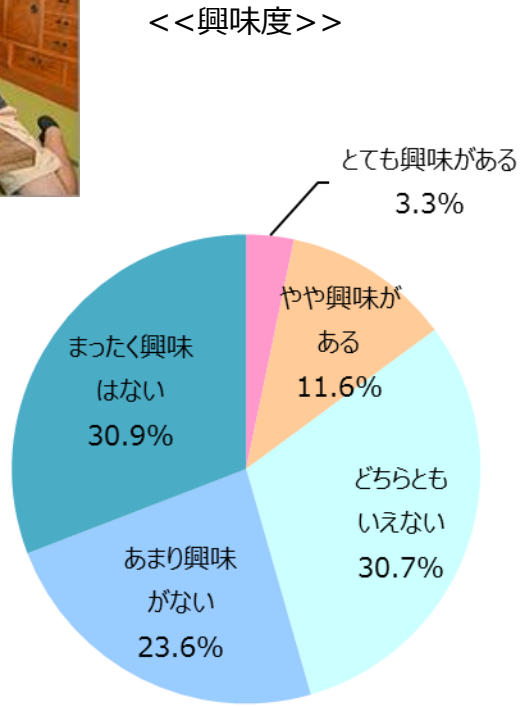
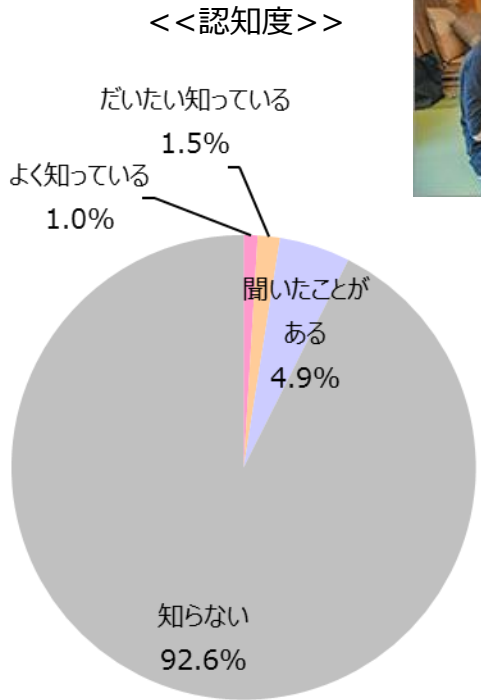


Q 6 × Q 8 . 茨城県央地域の観光資源に関する認知度・興味度[全体値比較]

17. 【東】高野好見畳店の畳工芸

4世代に渡り100年続く、国産畳表100%にこだわった東海村の畳屋さんです。いつでも遊びに来れる畳店を目指し、畳作り体験や畳コースター作りなど、受け継がれる伝統の技を肌で感じながら体験学習ができます。

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」をあわせた認知度は 約7% であった。
- 「とても興味がある」「やや興味がある」をあわせた興味度は 約15% であった。



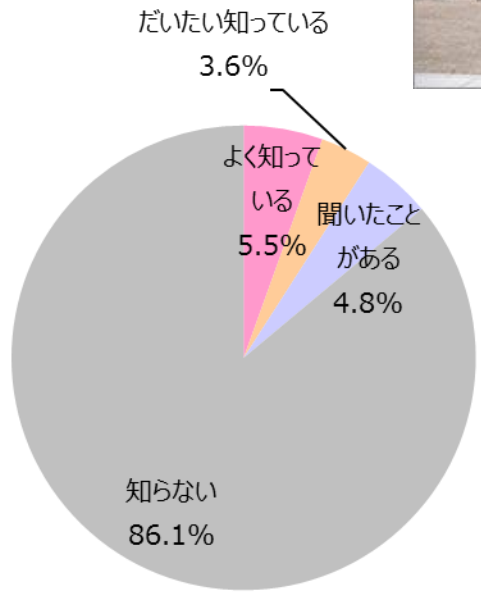
Q 6 × Q 8 . 茨城県央地域の観光資源に関する認知度・興味度[全体値比較]

18.【東】村松山虚空蔵堂
平安初期の大同2年（807年）に弘法大師によって創建された由緒あるお寺です。日本三体虚空尊の一つとして初詣・十三詣・厄除け・七五三など、多くの参拝者をお迎えして護摩祈願を行っています。

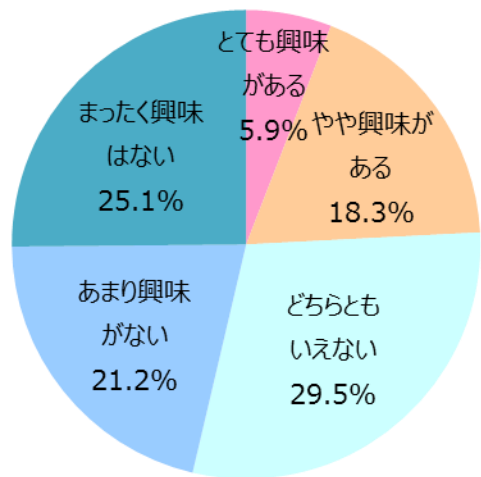
- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」をあわせた認知度は 約14% であった。
- 「とても興味がある」「やや興味がある」をあわせた興味度は 約24% であった。



<<認知度>>



<<興味度>>

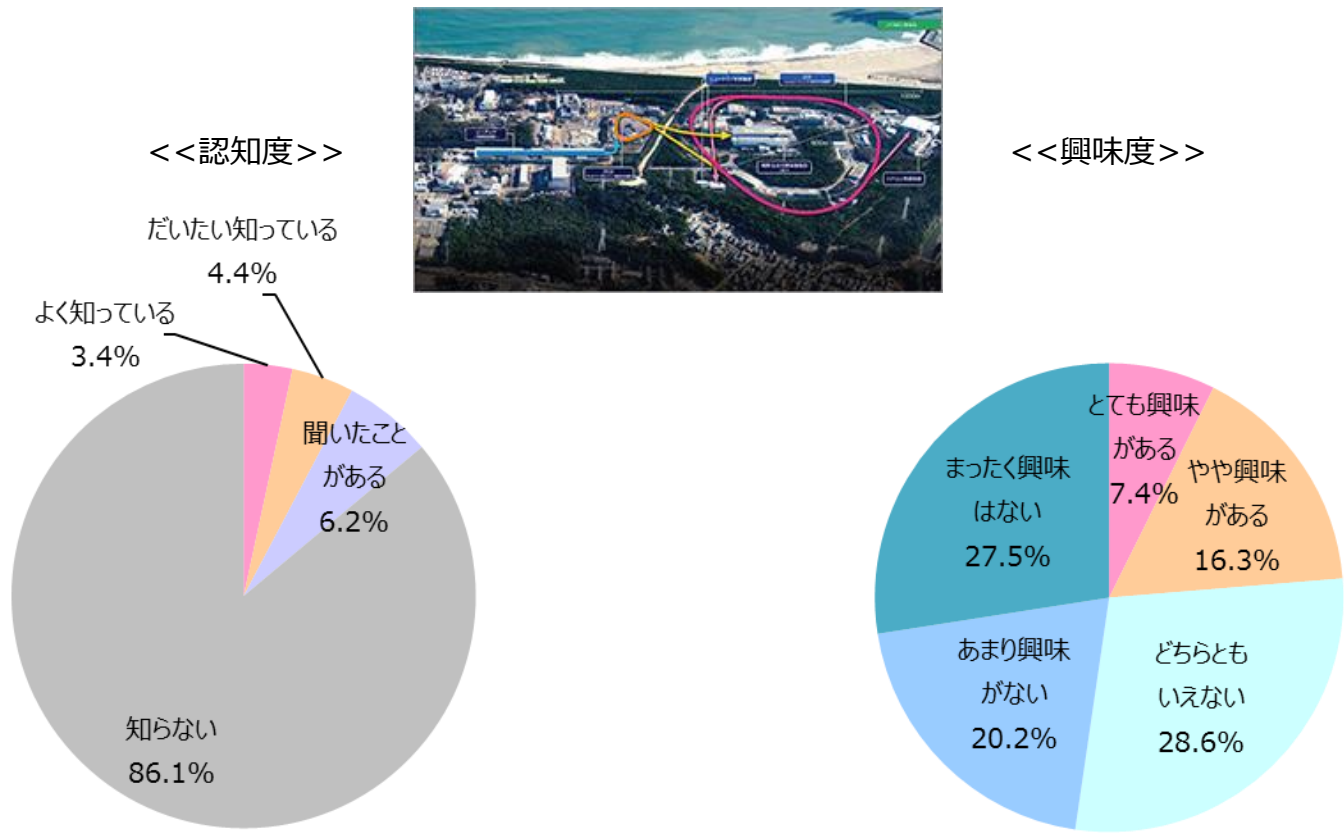


Q 6 × Q 8 . 茨城県央地域の観光資源に関する認知度・興味度[全体値比較]

19.【東】J-PARCセンター

世界最高クラスの大強度陽子ビームを生成することができる国際的な研究拠点です。生成した陽子ビームを使って、素粒子や粒子、原子・分子を観察し、生命の起源や宇宙の始まりの謎を解く研究を進めています。

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」をあわせた認知度は 約14% であった。
- 「とても興味がある」「やや興味がある」をあわせた興味度は 約24% であった。

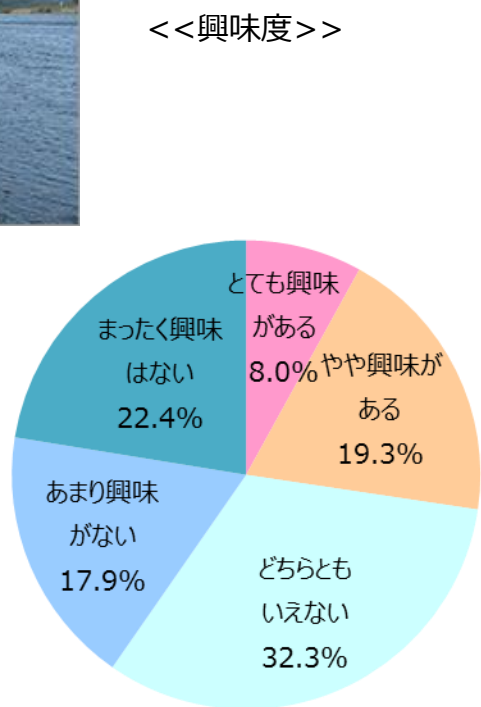
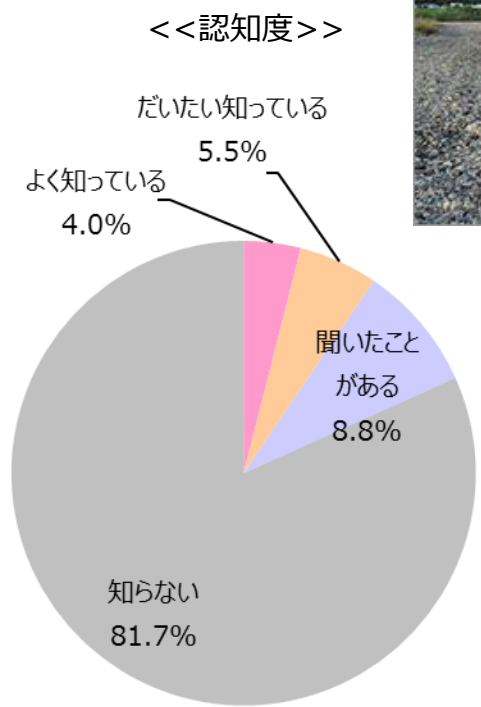


Q 6 × Q 8 . 茨城県央地域の観光資源に関する認知度・興味度[全体値比較]

20.【城】御前山

自然が楽しめる。「関東の嵐山」とよばれているこの地には、孝謙天皇と弓削道鏡の悲恋伝説が残されている。豊かな自然が今も残されており、県立自然公園にも指定されている。それが「御前山」です。

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」をあわせた認知度は 約18% であった。
- 「とても興味がある」「やや興味がある」をあわせた興味度は 約27% であった。

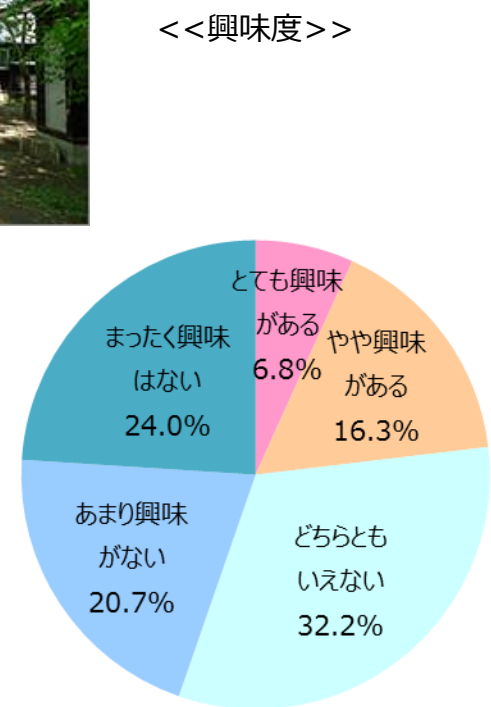
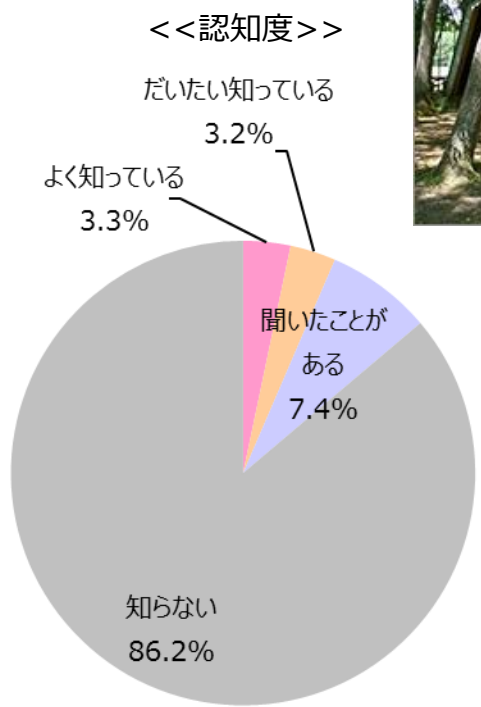


Q 6 × Q 8 . 茨城県央地域の観光資源に関する認知度・興味度[全体値比較]

2 1 . 【城】ふれあいの里

自然と触れ合う。泊まりでも日帰りでも利用可能な設備が充実しており、ツリークライミングや魚釣り体験、ピザ焼き体験等ができ、大人から子供まで楽しめる施設。それが「ふれあいの里」です。

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」をあわせた認知度は 約14% であった。
- 「とても興味がある」「やや興味がある」をあわせた興味度は 約23% であった。

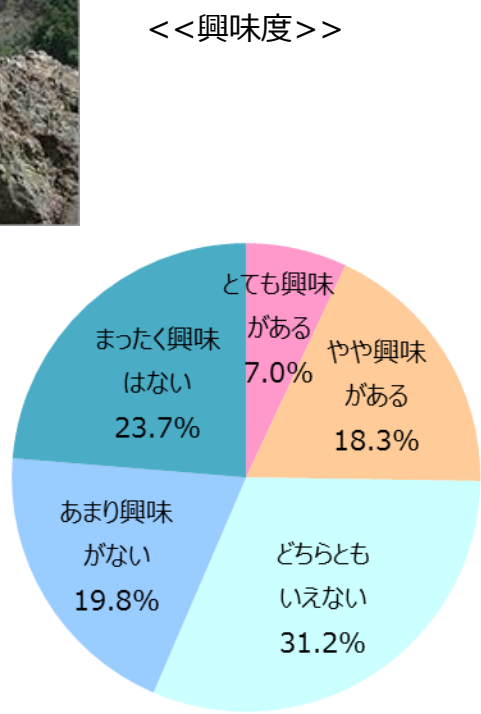
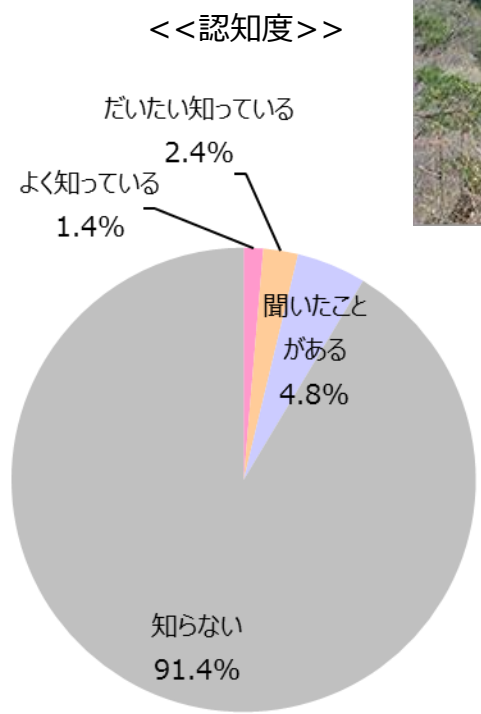


Q 6 × Q 8 . 茨城県央地域の観光資源に関する認知度・興味度[全体値比較]

2 2 . 【城】鶏足山

ハイキングを楽しむ。城里町最高峰でハイキングコースが整備されており、空気の澄んだ日には、山頂付近から遠く富士山を望むことができる。これが「鶏足山」です。

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」をあわせた認知度は 約9% であった。
- 「とても興味がある」「やや興味がある」をあわせた興味度は 約25% であった。

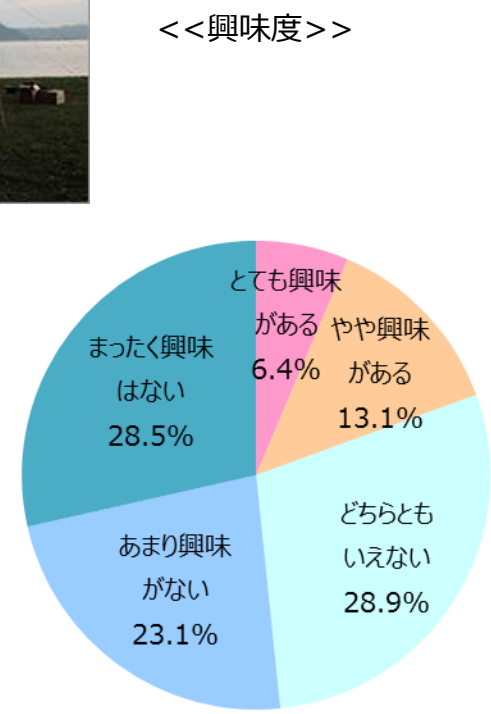
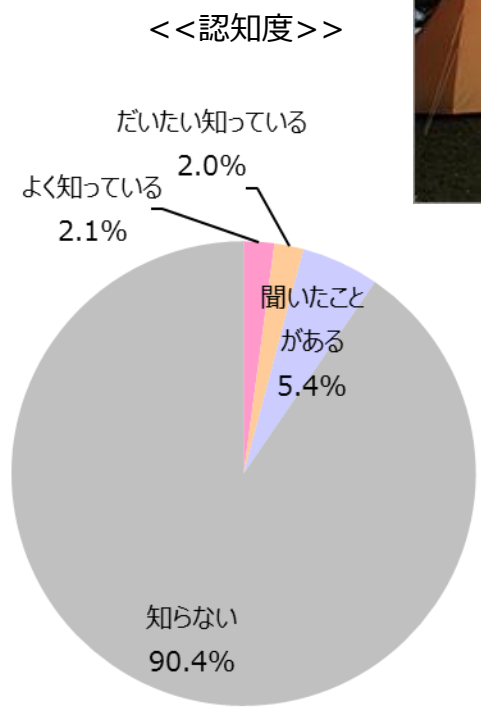


Q 6 × Q 8 . 茨城県央地域の観光資源に関する認知度・興味度[全体値比較]

2 3 . 【茨】親沢公園キャンプ場

親沢公園の中の芝生広場はキャンプ場。涸沼を眺めながら、ゆったりとした時間を過ごすことができます。オールシーズン対応型キャンプ場のロケーションは最高。天気の良い日は美しい夕日を眺められるスポットです。

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」をあわせた認知度は 約10% であった。
- 「とても興味がある」「やや興味がある」をあわせた興味度は 約20% であった。



Q 6 × Q 8 . 茨城県央地域の観光資源に関する認知度・興味度[全体値比較]

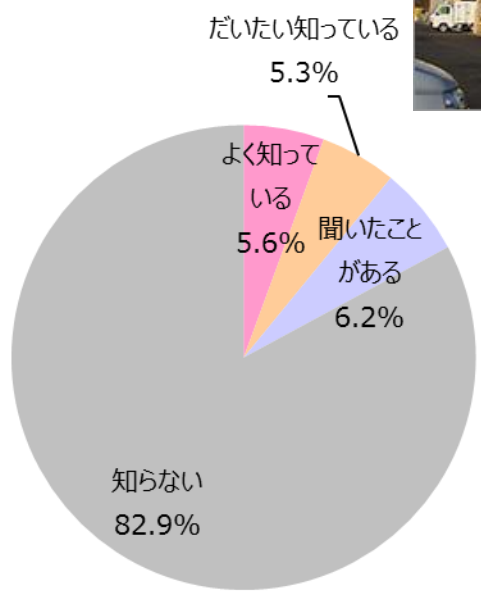
2 4 . 【茨】ポケットファームどきどき

地域食材が勢ぞろいする「ポケットファームどきどき」。新鮮野菜、果物、常陸牛や肉、手づくりソーセージ、ハムなど地元の食材がズラリと並んでいます。農業体験が出来るなど、見て、食べて楽しむレジャー施設です。

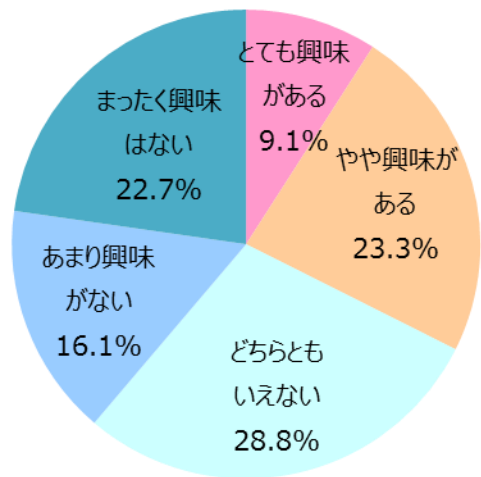
- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」をあわせた認知度は 約17% であった。
- 「とても興味がある」「やや興味がある」をあわせた興味度は 約32% であった。



<<認知度>>



<<興味度>>

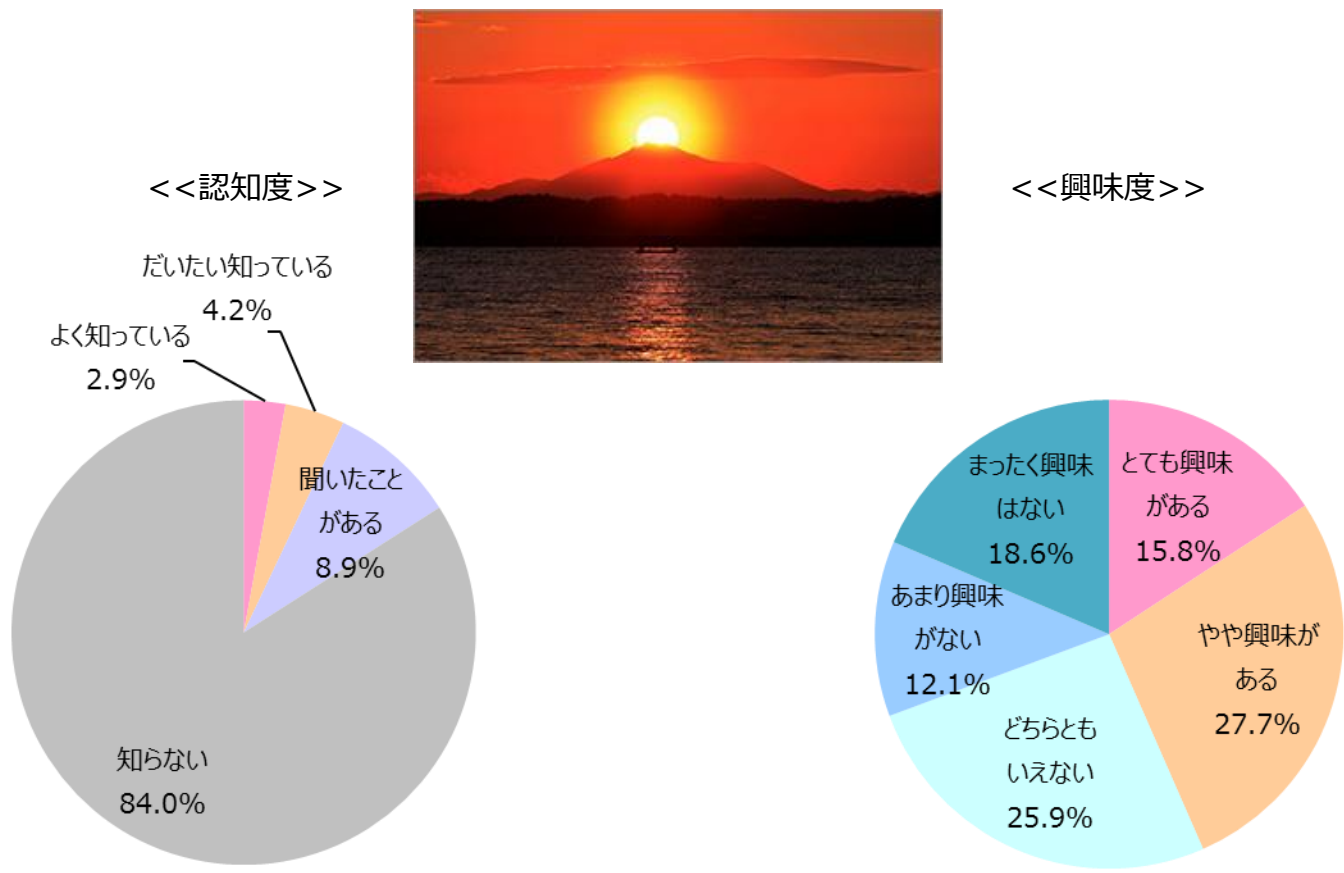


Q 6 × Q 8 . 茨城県央地域の観光資源に関する認知度・興味度[全体値比較]

25.【茨】酒沼の夕陽

毎年、3月上旬頃になると茨城町立網掛公園付近で筑波山をバックに美しいダイヤモンド筑波をみることができます。毎年たくさんのカメラマンでにぎわいます。その他町内には酒沼に面している公園が3つあります。

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」をあわせた認知度は 約16% であった。
- 「とても興味がある」「やや興味がある」をあわせた興味度は 約44% であった。

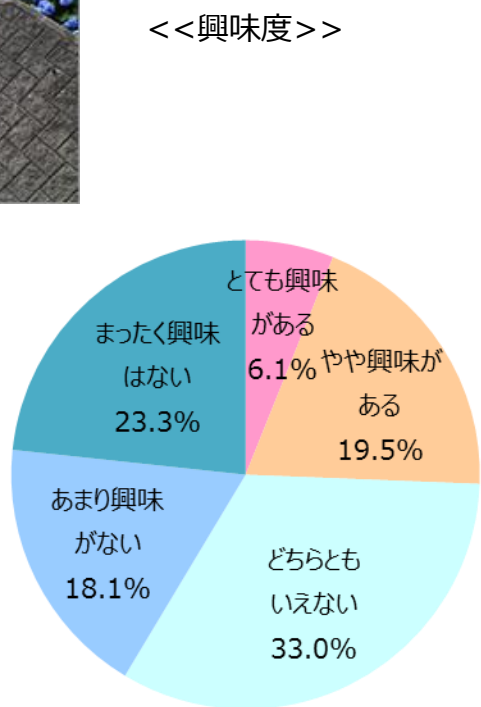
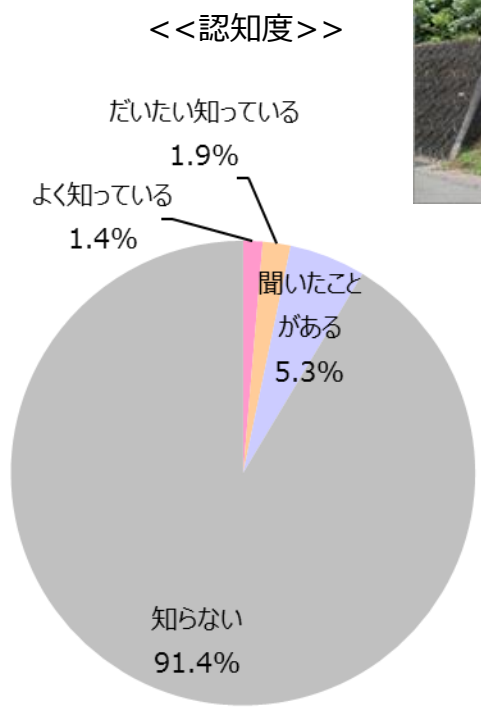


Q 6 × Q 8 . 茨城県央地域の観光資源に関する認知度・興味度[全体値比較]

2 6 . 【小】竹原神社のアジサイ

水戸や茨城町で賑やかにアジサイを楽しんだ後、小さな神社でしっとりと静かにアジサイを楽しむのはいかがでしょうか？夜には、より一層の静寂の中に佇むアジサイがライトアップされ、幻想的な空間があらわれます。

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」をあわせた認知度は 約9% であった。
- 「とても興味がある」「やや興味がある」をあわせた興味度は 約26% であった。

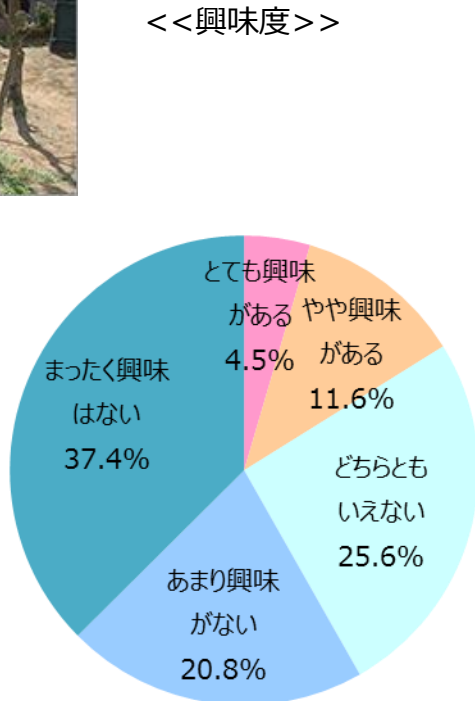
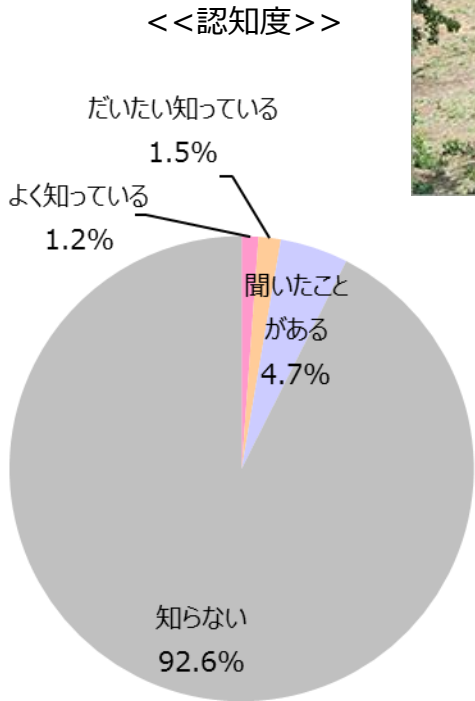


Q 6 × Q 8 . 茨城県央地域の観光資源に関する認知度・興味度[全体値比較]

27.【小】サバイバルゲームフィールド小美鯖

茨城空港から車で5分の関東最大級サバイバルゲームフィールド。屋外戦とCQBを組み合わせた独特のフィールドで、一回のゲームの中で様々な楽しみ方ができる。経験者はもちろん、初心者もストレス発散にどうぞ！

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」をあわせた認知度は 約7% であった。
- 「とても興味がある」「やや興味がある」をあわせた興味度は 約16% であった。

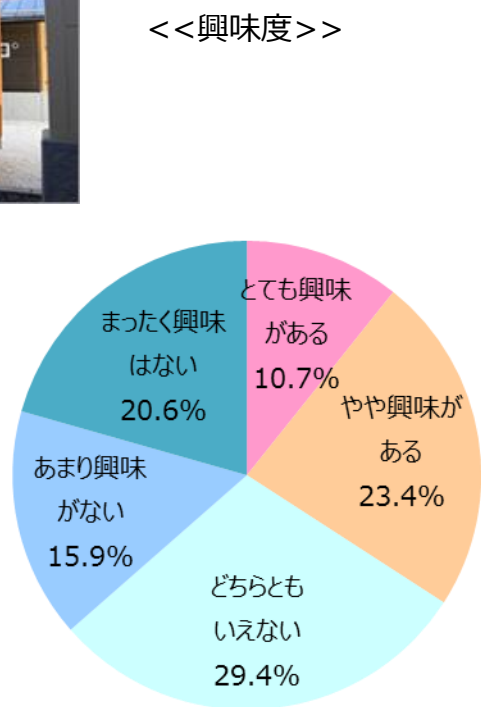
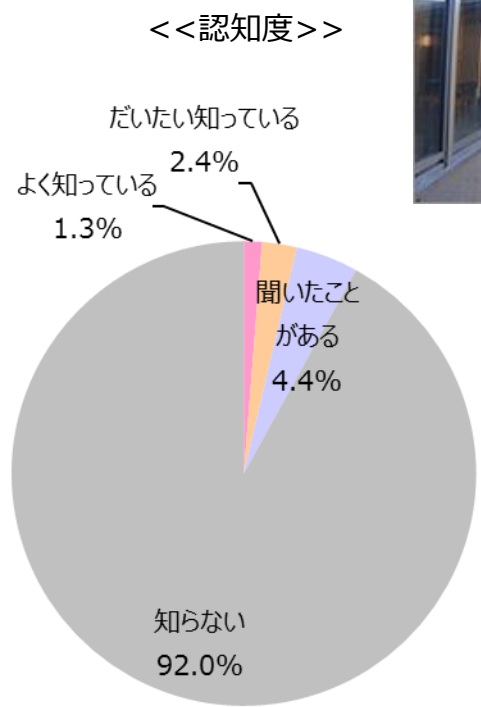


Q 6 × Q 8 . 茨城県央地域の観光資源に関する認知度・興味度[全体値比較]

28.【小】小美玉温泉ことぶき

皮膚疾患のあなたに最適な琥珀色の温泉。お湯が黒っぽいので自慢のボディは隠れてしまいますが、上がったあとはより一層の自慢ボディに変身！そのボディでエクササイズ！美ボディと健康を手いれる事が出来ます！

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」をあわせた認知度は 約8% であった。
- 「とても興味がある」「やや興味がある」をあわせた興味度は 約34% であった。



Q 6 × Q 8 . 茨城県央地域の観光資源に関する認知度・興味度[全体値比較]

29. 日光東照宮（栃木県日光市）

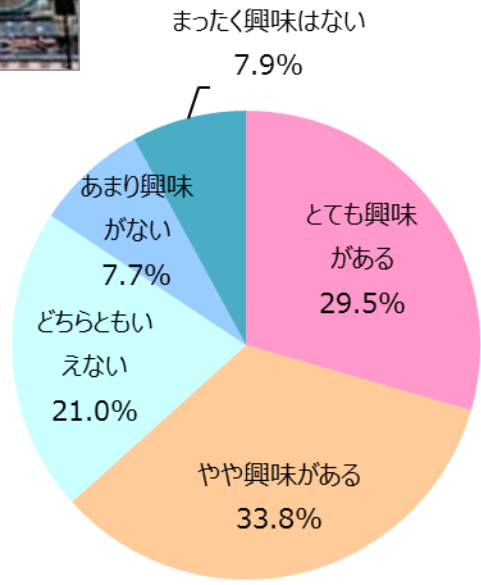
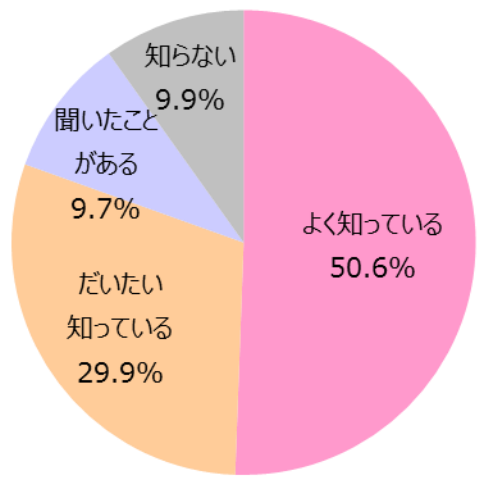
日本を代表する世界遺産「日光の社寺」。中でももっとも有名な「日光東照宮」は徳川家康が祀られた神社で、元和3年に2代将軍秀忠によって創建、3代将軍家光によって大造替。その豪華絢爛な美しさは圧巻です。

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」をあわせた認知度は 約90% であった。
- 「とても興味がある」「やや興味がある」をあわせた興味度は 約63% であった。

<<認知度>>



<<興味度>>



Q 6 × Q 8 . 茨城県央地域の観光資源に関する認知度・興味度[全体値比較]

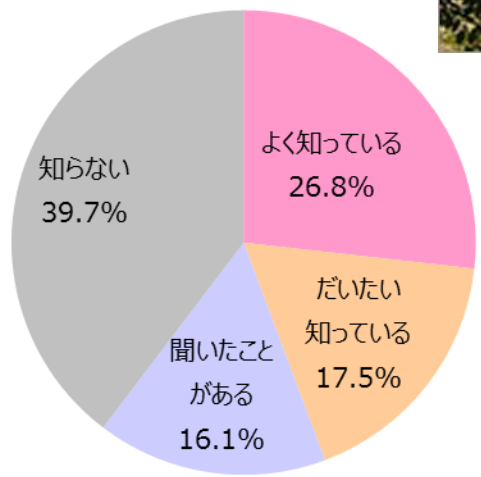
30. 鶴ヶ城（福島県会津若松市）

会津若松市のシンボル「鶴ヶ城」。戊辰戦争にて約1ヶ月に及ぶ激しい攻防戦に耐えた名城として、その名を天下に知らしめました。明治7年に取り壊されましたが、昭和40年に再建。現存する国内唯一の赤瓦の天守閣。

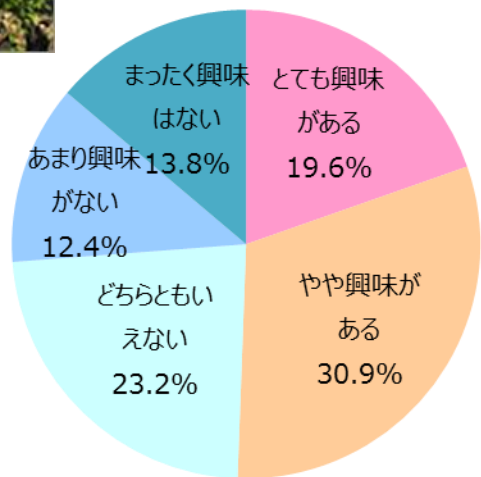
- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」をあわせた認知度は 約60% であった。
- 「とても興味がある」「やや興味がある」をあわせた興味度は 約51% であった。



<<認知度>>



<<興味度>>



Q 9 . 茨城県央地域への今後の来訪意向について

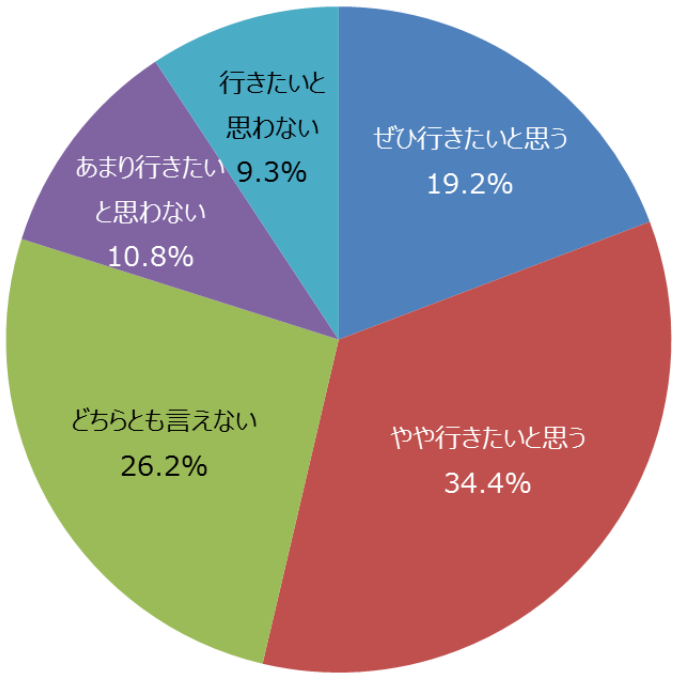
Q9 あなたは今後1年の間に、茨城県央地域（水戸市、笠間市、ひたちなか市、那珂市、小美玉市、茨城町、大洗町、城里町、東海村）へ旅行やおでかけに行きたいと思いますか。
※旅行には日帰りも宿泊も含まれます。

1. ぜひ行きたいと思う
2. やや行きたいと思う
3. どちらとも言えない
4. あまり行きたいと思わない
5. 行きたいと思わない

Q 9 . 茨城県央地域への今後の来訪意向について

■ 茨城県央地域への今後の来訪意向については、
「やや行きたいと思う」が 約34% で最も高くなっている。

[Q9]
(n=1,034)



Q 9 . 茨城県央地域への今後の来訪意向 [クロス集計]

- ✓ 「ぜひ行きたいと思う」と答える今後の来訪意向度が高い層は、女性20歳～34歳（26.6%）、女性35歳～49歳（23.1%）となっている。一方、「行きたいと思わない」と答える今後の来訪への期待が薄い層は男性20歳～34歳（17.9%）、男性35歳～49歳（11.0%）となっている。
- ✓ 茨城県内における来訪意向度は高く「ぜひ行きたいと思う」層が37.5%ある。観光需要の安定の為に県内向け日帰りコンテンツ整備は有効であると思われる。

		全体+10ポイント 全体 +5ポイント 全体 -5ポイント 全体-10ポイント (n=30以上の場合) Q9 あなたは今後1年の間に、茨城県央地域（水戸市、笠間市、ひたちなか市、那珂市、小美玉市、茨城町、大洗町、城里町、東海村）へ旅行やおでかけに行きたいと思いますか。 ※旅行には日帰りも宿泊も含まれます。					
全体		全体	ぜひ行きたいと思う	やや行きたいと思う	どちらとも言えない	あまり行きたいと思わない	行きたいと思わない
1034		1034	19.2	34.4	26.2	10.8	9.3
エリア別	首都圏（東京都・埼玉県・神奈川県・千葉県）	618	15.0	35.3	27.5	11.8	10.4
	東北（福島県・宮城県）	208	13.5	36.5	30.8	10.1	9.1
	茨城県	208	37.5	29.8	17.8	8.7	6.3
性年齢別	男性・計	517	16.4	32.9	26.9	12.2	11.6
	男性20歳～34歳	173	15.6	29.5	23.1	13.9	17.9
	男性35歳～49歳	173	14.5	32.9	31.8	9.8	11.0
	男性50歳以上	171	19.3	36.3	25.7	12.9	5.8
	女性・計	517	22.1	36.0	25.5	9.5	7.0
	女性20歳～34歳	173	26.6	34.1	22.0	9.8	7.5
	女性35歳～49歳	173	23.1	37.0	24.9	10.4	4.6
	女性50歳以上	171	16.4	36.8	29.8	8.2	8.8

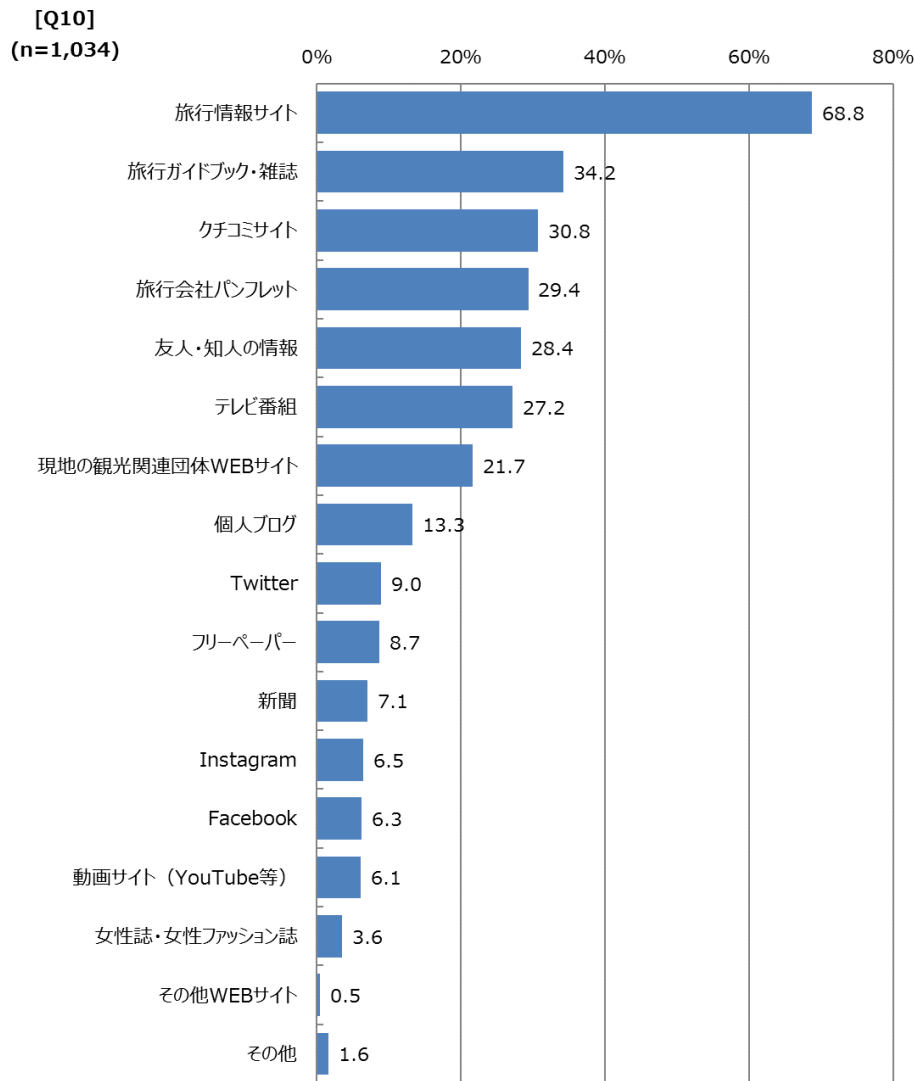
Q 1 0 . 観光情報入手方法について

Q10 全ての方にお聞きします。あなたは観光情報を何で調べますか？（複数選択可）

1. 旅行情報サイト
2. クチコミサイト
3. Facebook
4. Twitter
5. Instagram
6. 個人ブログ
7. 動画サイト（YouTube等）
8. 現地の観光関連団体WEBサイト
9. その他WEBサイト【 】
10. 旅行会社パンフレット
11. 旅行ガイドブック・雑誌
12. 友人・知人の情報
13. テレビ番組
14. フリーペーパー
15. 新聞
16. 女性誌・女性ファッション誌
17. その他【 】

Q 1 0 . 観光情報入手方法について

■ 観光情報入手方法については、
「旅行情報サイト」が 約69% で最も高く、
次いで「旅行ガイドブック・雑誌」 約34%、
「クチコミサイト」 約31% となっている。



Q 1 0 . 観光情報入手方法 [クロス集計]

✓ 「旅行ガイドブック・雑誌」「クチコミサイト」については比較的女性が情報源として活用していることが見受けられる。

全体+10ポイント 全体 +5ポイント 全体 -5ポイント 全体-10ポイント (n=30以上の場合)		Q10 全ての方にお聞きます。 あなたは観光情報を何で調べますか？（複数選択可）																	
		全体	旅行情報 サイト	クチコミ サイト	Face book	Twitter	Insta gram	個人 ブログ	動画サイト (YouTube 等)	現地の 観光関連 団体WEB サイト	その他 WEB サイト	旅行会社 パンフレット	旅行 ガイドブック ・雑誌	友人・ 知人の 情報	テレビ番組	フリー ペーパー	新聞	女性誌・ 女性ファッ ション誌	その他
全体		1034	68.8	30.8	6.3	9.0	6.5	13.3	6.1	21.7	0.5	29.4	34.2	28.4	27.2	8.7	7.1	3.6	1.6
エリア別	首都圏（東京都・埼玉県・神奈川県・千葉県）	618	69.6	31.4	5.5	8.4	5.8	15.4	7.0	22.2	0.5	33.2	35.6	25.7	28.8	7.0	6.3	3.4	1.8
	東北（福島県・宮城県）	208	73.1	29.8	4.8	7.2	7.7	8.2	6.3	20.7	0.5	26.0	32.7	28.4	21.6	8.7	4.3	3.4	1.9
	茨城県	208	62.0	29.8	10.1	12.5	7.2	12.5	3.4	21.2	0.5	21.6	31.7	36.5	27.9	13.9	12.0	4.3	1.0
性年齢別	男性・計	517	66.0	25.5	8.1	8.5	3.9	12.2	8.1	22.4	0.2	23.6	26.1	22.2	24.6	7.2	7.5	1.0	2.3
	男性20歳～34歳	173	67.1	29.5	9.2	15.0	5.8	12.1	9.8	18.5	0.0	27.2	28.9	25.4	17.9	6.9	4.6	2.3	3.5
	男性35歳～49歳	173	67.1	29.5	10.4	6.4	3.5	19.1	8.7	20.8	0.0	17.9	24.3	21.4	23.1	6.9	5.8	0.6	2.3
	男性50歳以上	171	63.7	17.5	4.7	4.1	2.3	5.3	5.8	28.1	0.6	25.7	25.1	19.9	32.7	7.6	12.3	0.0	1.2
	女性・計	517	71.6	36.0	4.4	9.5	9.1	14.5	4.1	20.9	0.8	35.2	42.4	34.6	29.8	10.3	6.6	6.2	1.0
	女性20歳～34歳	173	75.1	42.2	4.6	16.2	16.8	16.2	5.2	18.5	0.0	33.5	38.2	33.5	26.6	6.9	0.0	5.8	1.2
	女性35歳～49歳	173	72.8	41.6	5.2	8.7	8.7	17.9	2.9	20.8	0.0	34.1	48.6	29.5	28.3	14.5	5.8	5.2	0.6
	女性50歳以上	171	66.7	24.0	3.5	3.5	1.8	9.4	4.1	23.4	2.3	38.0	40.4	40.9	34.5	9.4	14.0	7.6	1.2

Q1で来訪経験ありと回答した人		全体	旅行情報 サイト	クチコミ サイト	Face book	Twitter	Insta gram	個人 ブログ	動画サイト (YouTube 等)	現地の 観光関連 団体WEB サイト	その他 WEB サイト	旅行会社 パンフレット	旅行 ガイドブック ・雑誌	友人・ 知人の 情報	テレビ番組	フリー ペーパー	新聞	女性誌・ 女性ファッ ション誌	その他
全体		588	69.4	32.1	8.0	10.0	7.5	14.1	7.7	24.0	0.5	28.2	35.0	33.5	30.1	11.1	9.5	3.4	1.0
エリア別	首都圏（東京都・埼玉県・神奈川県・千葉県）	307	72.6	31.9	7.2	8.5	6.2	16.3	9.8	25.1	0.3	31.6	35.2	30.9	31.9	8.1	8.8	2.6	1.3
	東北（福島県・宮城県）	103	75.7	34.0	4.9	6.8	10.7	9.7	7.8	22.3	1.0	27.2	35.0	32.0	23.3	11.7	5.8	3.9	1.0
	茨城県	178	60.1	31.5	11.2	14.6	7.9	12.9	3.9	23.0	0.6	23.0	34.8	38.8	30.9	15.7	12.9	4.5	0.6
性年齢別	男性・計	311	66.6	26.4	9.6	10.3	5.8	12.9	9.3	23.8	0.3	23.8	26.7	25.7	25.7	8.7	9.0	0.6	1.6
	男性20歳～34歳	92	67.4	32.6	12.0	22.8	9.8	14.1	14.1	17.4	0.0	25.0	25.0	32.6	17.4	9.8	5.4	1.1	1.1
	男性35歳～49歳	100	66.0	34.0	14.0	8.0	5.0	19.0	11.0	20.0	0.0	19.0	26.0	21.0	23.0	8.0	8.0	1.0	2.0
	男性50歳以上	119	66.4	15.1	4.2	2.5	3.4	6.7	4.2	31.9	0.8	26.9	28.6	24.4	34.5	8.4	12.6	0.0	1.7
	女性・計	277	72.6	38.6	6.1	9.7	9.4	15.5	5.8	24.2	0.7	33.2	44.4	42.2	35.0	13.7	10.1	6.5	0.4
	女性20歳～34歳	86	76.7	51.2	8.1	18.6	19.8	18.6	8.1	23.3	0.0	30.2	38.4	40.7	36.0	9.3	0.0	5.8	0.0
	女性35歳～49歳	93	73.1	44.1	7.5	10.8	7.5	20.4	4.3	21.5	0.0	33.3	49.5	38.7	32.3	19.4	9.7	5.4	0.0
	女性50歳以上	98	68.4	22.4	3.1	1.0	2.0	8.2	5.1	27.6	2.0	35.7	44.9	46.9	36.7	12.2	19.4	8.2	1.0

Q 1 0 . 観光情報入手方法 [フリーコメント]

質問No	質問文
Q10	全ての方にお聞きます。 あなたは観光情報を何で調べますか？（複数選択可）

9 その他WEBサイト【 】	17 その他【 】
じゃらん	Googleマップ
ふるさとチョイス	みない
yahoo japan	調べない ×9名
ジモトノココロ	調べない。基本的に旅行には行かない
じゃらん、るるぶ	興味がない
	特になし × 4名

未来市場を開くキーワードは『スイーツ』と『花』

未来市場として最も期待ができるカテゴリーは20歳～34歳の女性市場である。

現在は来訪率53.2%と全カテゴリーの中で最も低い数値となっているが、今後の来訪意向については26.6%が「ぜひ行きたいと思う」と回答しており、全カテゴリー中で最も高い数値を示している。

主な情報源を旅行サイト（75.1%）、クチコミサイト（42.2%）としている彼女たちは、現状は同行形態としてカップル（36%）、友人（34.9%）と茨城県へ来訪している。

この層を取り込むキーワードは、『スイーツ』と『花』にある。「おみたまプリン」、「ほしいも農家の白プリン」、「おみたまヨーグルト」といったスイーツは50%を超える興味関心を獲得している一方で、まだ認知は20%にも満たない状況の為、この層に向けての誘客コンテンツとなりうる。花についても、「八重桜まつり」、「なかひまわりフェスティバル」、「笠間つつじ公園」が50%を超え、認知とのGAPが確認された。『スイーツ』と『花』のコンテンツは、35歳以上の女性においても高い支持を集めており、シャワー効果も期待できる。

既存市場を広げるキーワードは『国営ひたち海浜公園』×○○

現状来訪している層の中で最も来訪率が高く、リピート率も高い市場は50歳以上のカテゴリーである（来訪率／男性：69.6%、女性62%、4回以上リピート率／男性：31%、女性：22.2%）。

観光資源の中で、認知、興味共に高い数値を出しているのは「国営ひたち海浜公園」である。

このスター資源と50歳以上の興味を引き出す未来のスター資源と掛け合わせることで既存市場を滞在時間、消費額を広げる可能性が生まれる。候補素材は前述の「スイーツ」や「花」に加え、「涸沼の夕陽」、「うなぎ」が効果を発揮する可能性が高い。一方、「納豆」、「あんこう鍋」、「弘道館」、「笠間浅間神社」などは高い認知を獲得しているものの、それに伴う興味を獲得できておらず、既存市場を拡大する上でのひと工夫を検討する必要がある。

滞在時間を延ばすコンテンツ開発の必要性

今回の旅行形態分析から日帰り個人旅行経験率72.3%、日帰り団体旅行経験率10.7%と宿泊市場と比べて日帰り旅行の割合の高さが目立った。日帰り旅行自体は域内の観光需要安定化に大切な要素となるが、首都圏や福島・宮城からのカテゴリーにも同様の傾向が見受けられ、日帰りに収まらない観光資源の整備が求められる。宿泊旅行で茨城県に訪れる層の1 / 3は宿泊地として他県へ流れており、団体旅行については1 / 2がツアーとして他県が宿泊地に組み込まれている。お昼ご飯後の着地型体験の整備、朝、夜など宿泊へ結びつく時間帯の資源整備など、滞在時間を延ばすことを意図したコンテンツ開発が必要である。例えば、涸沼の夕陽と星空を眺めるBBQプラン、アレンジ自由♪干し芋作り体験など、今回の資源の中で可能性を示した資源の磨き上げが有効である。

茨城県外の人にも楽しめるファミリー旅行コンテンツにおける可能性

茨城県在住者の同地域への子連れ家族旅行実施率は42.1%もあるのに対し、首都圏は19.5%に留まる。3世代旅行においても同様の傾向が見られる。地域内の子連れ家族旅行資源を見直し、県外在住者目線で磨き上げをすること、追加開発をすることで新たな需要を取り込める可能性が高まる。このカテゴリーを動かす上でハブとなる可能性が高い34歳～49歳女性から高い支持を集めるスポットは、前述でも出ている「国営ひたち海浜公園」である（34歳～49歳女性の興味度：71.7%／全カテゴリー1位）。ここをハブとした資源の整備、テーマルート設定、発信が効果的である。県外の方の未来訪理由として、「旅行先として特にイメージが浮かばなかったから」と首都圏在住者で52.1%、福島県・宮城県在住者で45.7%が回答しており、情報の発信、訴求に課題も見受けられ、県内外との情報のGAPが生じている。

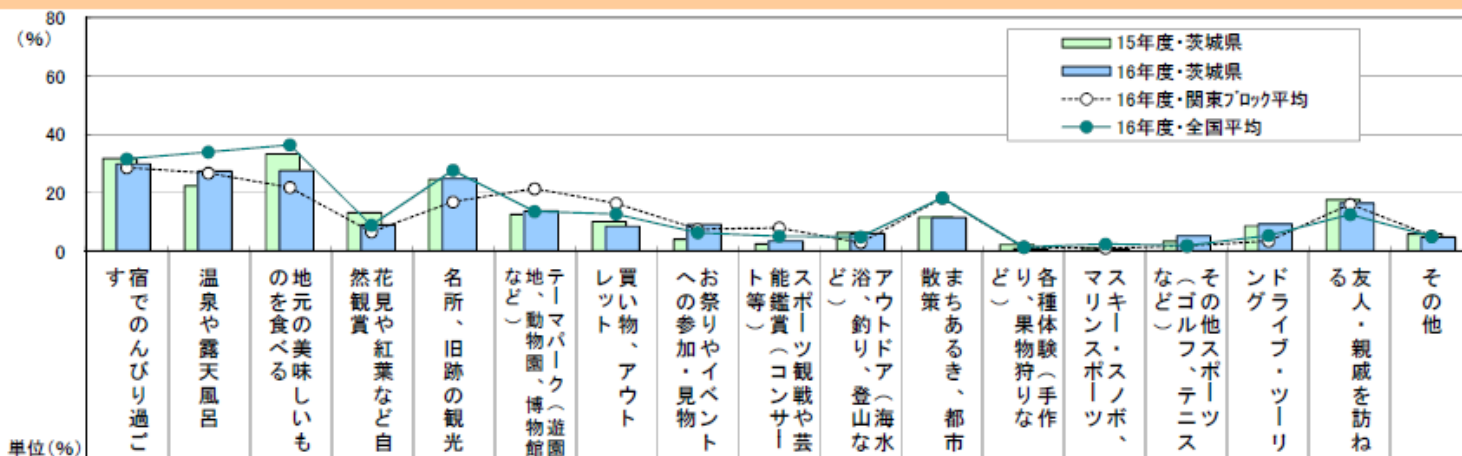
「景勝・文化・スポット」よりも「食」で勝負

今回の観光資源調査において、観光資源の興味度について、Q 7の食に関する茨城県内資源興味度の平均は36%、Q 8の景勝・文化・スポットに関する興味度平均は30.8%となっており、相対的に「食」という軸がカスタマーをの誘客につながる可能性が高い。またじゃらん宿泊旅行調査においても、「食」を目的とした誘客は茨城県内においても33.2%と最も高く、全国的に見ても36.5%の方が目的に挙げており、最も効果的な観光資源であることを示している。メロン、さつまいも、白菜、あんこう、ヒラメなど全国的に見ても質、量ともに誇れる資源の多い同地域においては6次産業化による「食」の開発が観光資源として頼もしいコンテンツとなる可能性が高い。

●宿泊旅行の目的

■宿泊旅行の目的 (複数回答)

※各県への旅行件数ベース



単位(%)	す宿でのんびり過ごす	温泉や露天風呂	地元の美味しいものを食べる	花見や紅葉など自然観賞	名所、旧跡の観光	テーマパーク(遊園地、動物園、博物館など)	買い物、アウトレット	お祭りやイベントへの参加・見物	スポーツ観戦や芸能鑑賞(コンサート等)	浴、釣り、登山など	アウトドア(海水浴、釣り、登山など)	まちあるき、都市散策	マリンスポーツ、スキー、スノーボード	各種体験(手作り、果物狩りなど)	その他スポーツ(ゴルフ、テニスなど)	友人・親戚を訪ねる	その他
16年度・茨城県	29.9	27.3	27.6	9.0	24.9	13.8	8.5	9.1	3.4	5.9	11.4	0.8	0.7	5.2	9.2	16.3	4.8
15年度・茨城県	31.8	22.3	33.2	13.1	24.5	12.6	10.1	4.1	2.5	6.3	11.5	2.2	0.9	3.2	8.5	17.6	5.8
16年度・関東ブロック平均	28.6	26.7	21.9	6.6	16.8	21.4	16.4	7.4	8.0	2.9	18.2	1.3	1.0	1.7	3.4	16.0	5.2
16年度・全国平均	31.6	34.0	36.5	8.9	27.7	13.6	12.7	6.3	5.1	4.9	18.3	1.4	2.4	1.9	5.3	12.6	5.0

福島県・宮城県市場の優先度

相対的に全体平均よりも高い興味が示された資源は「ほしいも農家の白プリン」（+2.9%）、「赤ねぎせん」（+2.9%）「スタミナラーメン」（+2.3%）、「大和しじみ」（+1.7%）、「那珂パパイア」（+0.5%）、のみ。食の資源以外では全体平均よりも高い興味が示された資源は抽出されなかった。来訪意向度についても「ぜひ行きたいと思う」と答えた方は13.5%に留まっている。東北と比較的同質的な資源と交通の利便性が壁となっている可能性がある。

カスタマーの情報収集源への情報マネジメント

旅行形態から見ても個人客が中心の市場となっている同地域において、カスタマーへの情報発信とカスタマーが目にしてしている情報源のマネジメントは観光地経営において重要な要素となっている。現在の来訪者の情報収集源上位は旅行サイト（69.4%）、旅行ガイドブック・雑誌（35%）、友人・知人の情報（33.5%）、クチコミサイト（32.1%）、テレビ番組（30.1%）となっている。ここに割り込む形でFacebook等のSNS合計が39.6%となっている。来訪者と未来訪者の情報入手方法の傾向を見ると、クチコミサイト、SNS共に来訪者が重視していることが分かる。認知拡大の手法としては旅行サイト等が有効と思われるがクチコミサイト、SNSにおける訴求力は誘客へ影響が見られる。友人へ伝えたくなる〇〇体験、〇〇して食べると美味しい納豆など拡散を視界に入れたコンテンツ開発は情報発信においても有効である。もちろんクチコミはCSマネジメント観点において活用をすることで、効果的な資源改善が可能となる。